滿洲日報
夕刊
十一月二十五日
大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社

大公使の異動を行ひ 外務の人事政策一新
近く獨、伯兩大使更迭

【東京特電廿五日發】外務省の人事異動は今夏暑中休暇の前後に斷行する豫定であつたが樞府におけるロンドン條約問題の紛糾により一時政局の危機さへ氣づかはれたので外務省當局でも手がつけられず止むを得ざる

小異動に 止めてゐたがその危機も既に去り政局も安定を見たので愈て幣原外相の手許において銓衡中の外交官異動をボツボツ行ふに至り最近廣田駐露公使の任命あり、更に小幡大使の駐獨大使任命が近く發表されることに內定しその他大公使級の更迭が漸次行はるべく、行詰りを叫ばれた外務省の人事も漸く打開の緒についたと見られるに至つた、小幡駐獨大使の任命は大觀艦式終了後直ちに勅裁を得て行はれる豫定であるが同氏は目下京都方面に旅行中で觀艦式にも參列して歸京することになつてゐる、また廣田駐露大使は來月上旬出發赴任の筈である、その他

近く行は れる人事の異動として噂に上つてゐるのは歸朝中のドイツ大使長岡春一氏の待命、ブラジル大使有吉明氏のトルコ大使轉任、スエーデン公使太田爲吉氏のブラジル榮轉などである、更に歸朝中の前露國大使田中都吉氏は曩に駐獨大使に擬せられたが同氏は駐獨大使を希望せず令孃の結婚問題片つかぬを理由として婉曲にこれを斷つたものであるが今回廣田大使の任命があつたに拘らず同氏が待命とならぬのは待命には定員あるも大使には定員がないので

官制上は 何等差支へなく適當なる人事異動が行はれるまで現官のまゝになつてゐる譯である

駐獨大使更迭事情
田中、長岡兩氏は無任所

【東京特電二十五日發】小幡酉吉氏の駐獨任命事情について聞くところによれば例の駐支公使として國民政府に求めたアグレマンが同政府の拒否にあつたので、わが外務當局ではこれを面目問題として一時非常に憤慨したが結局日支外交今後の支障を慮ばかりて方針を變へしそれと共に內部問題として極力小幡氏の救濟に努めその代償として同氏の勅選推薦說も一部に考へられたが、外務畑より勅選は現內閣になつて內田康哉伯を出したばかりであり、假りに外務畑よりの勅選推薦の事情が許すにしても小幡氏より埴原正直氏を推薦しなければならぬので勢ひ長岡ドイツ大使の待命希望を機會に駐獨大使に轉ずることになつたものである、また長岡春一氏はベルギー大使に擬せられたが同氏は强てフランス行を希望してゐるのでこれを好まず而もフランスには現に芳澤謙吉大使が赴任してをりこれを動かすことは出來ないので當分待命を希望するに至つたものゝ如く、一方芳澤大使は周知の如く次の政友內閣出現の場合當然外相に就任するものと見られてゐるので、それが實現の場合には長岡氏の駐佛大使もまた同時に實現するものと觀測されてゐる

新歳入豫算內譯
實行豫算の增減比較

【東京二十五日發電通】明年度歳入豫算の內譯及本年度實行豫算との比較は左の如くである（單位百萬圓）

經常部 一、三九〇 減一二三
租稅收入 七八六 減一一〇
印紙收入 七一 減一四
官業及官有財產收入 五〇三 增二
雜收入 一五 減二
預金部特別會計より繰入 七 增一
臨時部
農村振興基金特別會計より繰入 八
普通歳入
三八 減五六
三八 減八
剩餘金繰入れ 無減四八

右の內官業及官有財產收入が一百萬圓を增加してゐるのは煙草元賣捌直營に伴ふ延納金一時的收入一千四、五百萬圓の內一千三、四百萬圓が專賣局益金に加へて繰入れられるに基くものでその他は租稅、印紙收入及郵便、電信、電話、森林收入等皆一齊に激減を示してゐる

兩殿下少尉に 御任官

【東京二十四日發電通】今夏七月陸軍士官學校御卒業以來見習士官として騎兵一聯隊に御勤務中の恒德王殿下と近衞騎兵聯隊に御在隊の李鍵公殿下は廿五日附陸軍騎兵少尉に御任官になつたので陸軍省岡村補任課長は午前十時竹田宮邸に引續き公邸に伺候し官記を捧呈した

恒德王
李鍵公

なほ兩殿下には御任官と共に左の如く敍勳の御沙汰あらせられ午前十時古川竹田宮家事務官、滿尻李鍵公事務官は宮城に參內河井侍從次長を經て左の如く勳章を拜受した

任陸軍騎兵少尉（各通）
陸軍騎兵少尉 恒德王
同 李鍵公
敍勳一等授旭日桐花大綬章（各通）

昭和製鋼所問題は 總裁の上京後に決らう
けふ歸任の 大平滿鐵副總裁談

觀光局委員會に出席のため上京中であつた大平副總裁は不慮の奇禍に遇ひ右手首に負傷、これが保養のため豫定より歸連期が遲れたが廿五日入港のうらる丸で、木村總務部次長等の出迎へを受け一通り社務の報告を聽いた後サロンで記者團に語る

手の方は一寸した機で草履が古くなつてゐたため床に油がひいてあつたため仰向けに轉んだ際身體の重心を右手で支へたのでやられたんだ、轉んだ瞬間挫折したなと思つたが今では大した事がない

副總裁は未だに右手を白い繃帶で包んでゐる

理事の顏ぶれもみんな揃つたんだから仕事の順序も大體ついたらう先日新聞で見たんだが滿蒙研究會で總裁に一本突つ込んだやうだつたが、あの問答に總裁の

頭のよさ を證明してゐるよ、實際あれを見て感心したね、テキパキした回答ぶりは却つて逆襲の形だつたやうぢやないか、總裁は責任感の強い人だから具體案をもつて打突かれば何によらず卽答されるが、抽象的ぢや頭から取合はぬであらうよ、勿論世間の當らない批評なぞは問題にしてゐないと思ふ、次に昭和製鋼所問題かね、多數島の方は調査報告をよく聞いてゐないから全然知らぬ、これは總裁が直接依頼されたものだから總裁より先に見るわけにはいかんから、何れにしても政府は總裁に一任する事になつてゐるからどつちにしても總裁の意思一つさ、武富參與官が新義州が殆ど決定したやうな事をいつてゐたが

そんな話 は問題ぢやないよ何が武富參與官に判るものかね大臣さへ解らないのぢやないかあんな事を仙石總裁の前でいへば大變な事になるだらう、近く總裁の上京によつて決定する譯だからそれまで待つことさ、最近の經濟狀態から設置の可否を色々論議してゐるが可否論ともに何れも尤もな理由がある、總裁の考へとしてはこれは獨り滿鐵の事業ばかりでなく國家的事業なんだから色々考へてならる事だらう、どつちにしても地の理が第一だよ

その意味 からいへば鐵石のあるところや石炭の出るところを選ぶのが好いのぢやないだらうか【寫眞は大平副總裁と出迎への大藏理事夫人】

一月の黨大會迄に 新政策を決定
豫算は査定案で辛抱の外無し
西下車中 濱口首相語る

【東京二十五日發電通】濱口首相は觀艦式陪觀のため二十五日午前九時東京驛發江木、松田兩相、藤澤衆議院議長等と同車西下したが車中左の如く語つた

二十四日の閣議に報告された昭和六年度歳出概算査定案は決定を見たものではない、これから大藏省と各省の間に事務的折衝をなす譯であるが財政狀態は豫算の編成に未だ曾てない

困難を伴 つた、從つて今後行はれる右折衝も結局は大體においては今回の査定案通りで辛抱して行かねばならぬと思ふ、政友會內閣の昭和四年度豫算十七億七千三百萬圓に比較すると三億五千萬圓の減少を示してゐる國家の歳計が縮小される事は不景氣を一層增大せしむる事は理論としてその通りであるが今回の大緊縮は非常な歳入減があるため已むを得ぬのである、地方豫算の財政窮乏に對し特別の考慮を行ふ事も今の狀態では出來ない大體中央同樣整理緊縮の方針を執り暫らく隱忍して行くより外はない本年度實行豫算についてなほ節減を行ふといふ樣なことは無いと思ふ

新政策に ついては來年一月の黨大會までに黨幹部とも相談し具體的考究を進めたいと思つてゐるが內容は今の處天機漏らすべからずだ、明年度豫算にはこれについて何も現はれてゐないが或は早急に具體的考慮をなす事となるかも知れぬ失業救濟は國家的施設のための公債發行を云爲されてゐるが將來或はその必要に迫られるかも知れぬが今後の狀況を見て最後の決定をなすより外はない補充計畫案は既に事務的交涉に入つてゐるが難關はあるまいと思ふと同時にスラスラと進捗する事を希望してゐる明年度製艦海軍保留財源は一千八百五十四萬圓でこれが補充費と減稅に適當に割當てられる樞府顧問官及び

勅選議員 の缺員補充は議會まで相當日數があるからこの問題に考へる事があるかも知れぬ、宇垣陸相の病氣は殆んど全快に近いがこの際陸軍大演習に行かぬ方が病氣に宜いなら無理をせぬが宜いと思ふ

人件費節約 官制改正

【東京二十五日發電通】各省の人件費五分天引を實行することゝなつた結果政府は各省定員の減少に伴ふ官制改正を來年四月一日より施行する目的を以て豫算案の議會通過と共に右官制改正案を樞府に提出諮詢を求むるはず

小林次官西下

【東京二十五日發電通】補充計畫及一般豫算に關し大藏省の大削減を受けた海軍では目下神戶觀艦式陪觀のため西下中の海軍首腦部と御召艦上において評議を遂げるため小林海軍次官は二十四日午後九時二十五分東京驛發神戶に向つた

各省一齊に 削減費復活要求
大藏省は强硬に拒否

【東京二十五日發電通】明年度豫算案は各省に內示された如く既定經費節約は一億五千萬圓の巨額に達するのみならず新規要求は要求總額一億二千三百萬圓に對し容認額は二割强たる二千八百萬圓に過ぎず各省とも覺悟はしてゐたものゝ意外の數字に呆然としてゐるので一齊に猛烈な復活要求が行はれる模樣で就中巨額の節約を要求されたのは陸、海軍兩省並に內務省の三省でその交涉は豫算編成の最難點とされてゐるが各省の死物狂ひの復活要求に對し大藏省は不景氣による歳入減を節約によつて補塡する事は絕對的で節約においても、新規要求に在りても絕一文も復活を容認しないと頗る頑强な態度を持し各省が何といはうと無い袖は振られぬの一點張りで押通すと稱してゐる

陸軍强硬に 復活要求

【東京二十四日發電通】陸軍豫算の大削減につき陸軍當局は二十四日省議を開いて對策を協議したが、青年訓練未訓練者の在營延期經費二百六十萬圓、配屬將校增加費十二萬圓、召集延期豫後備役召集費八十萬圓の三新規事項及俸給費二百四十六萬圓、衣糧費四百九十一萬圓、兵器及馬匹費五百九十三萬圓の既定經費節約額を强硬に復活要求するはず

宇垣陸相の 强硬態度
阿部代理を激勵

【東京二十五日發電通】阿部陸相代理は二十五日午前七時半出發國府津の宇垣陸相を訪問陸軍豫算查定案につき詳細說明の上善後策につき協議し正午歸京した、この結果今回の陸軍豫算查定案は國防力にも影響あるものであるのみならず查定の內容には法を無視し軍隊の編制、教育の上にも重大な障害を來すもの少からず、且つこの結果宇垣陸相の最も力を入れてゐる軍制改革も全く不可能となるなど到るところ陸軍の方針に相反する有樣なので極力復活要求をなすことに意見一致を見特に宇垣陸相は阿部代理へ激勵するところあつた從つて來週早々開始される大藏省との折衝に際し激烈な論爭が行はれると見られるが、宇垣陸相自身としては平生極端な非募債主義固守に對し不平を持してゐるので場合によつては阿部代理を通じ重大な意志表示をなすものでないかと見られてゐる

未訓練在營費 復活要求

【東京二十五日發電通】陸軍の新規要求中青年訓練未訓練者在營延期費は遂に削除の運命に會つたが若し復活が認められぬ場合は今後未訓練者も入營後一年半で除隊することゝなり、在營年限短縮の代償とする青年訓練は或る意味で無意義となるため陸軍當局は是非共復活要求すると[illegible]いてゐる

遞信人件費の 復活要求

【東京二十五日發電通】大藏省は遞信省人件費約八千萬圓中四百萬圓近くの節約を强要したが、斯くては遞送夫の死命を制するため遞信省は特に復活を要求することゝなつた

歐洲に日本米の 販路を開拓
現在の米價は不當
日本駐獨代表前田氏力說

【東京特電廿五日發】瑞穗國も開闢以來といふ六千六百八十萬石の大豐作豫想に米價は平年の二分の一から三分の一の安値に大暴落し米一升に敷島一個交換などゝいふ農村哀話さへ生れるにいたつたが、このとき

世界唯一 の大見本市場として七百年の歷史を有するドイツのライプチヒのメッセイの日本代表前田不二三氏はわづか一割位な增收のため農村が惱み當局が頭痛鉢卷といふのは日本米が如何に世界に歡迎され需要の聲の高いかを知らぬためであると農林省並に帝國農會その他各方面に說き廻りメッセイに日本米の見本を出品して海外市場に販路の開拓を力說したので農林省の石黑農務局長、帝國農會の吉岡幹事長等は大いに氏の所說に動かされいよいよ近く日本米の歐洲における

販路開拓 に着手することゝなつた、前田氏は語る

現在歐洲諸國で使つてゐる米はスペイン、イタリー乃至ラングーン邊りの黑くて細長く形といひ味といひ到底日本米と比較にならぬもので、一度日本米を味つた人々は二度と口にしないものであるが、日本米はヨーロッパの上流家庭でなければみられない、一般家庭に見る黑パンにチーズ、蜂蜜などゝいふ無味乾燥な食卓が日本米によりいかに變化づけられ喜ばれてゐるかは想像以上である、日本に來た外人はクリスマス、プレゼントに故國に

日本米を 送つてゐるほどだこの日本米を日本人は毎年約四百萬石近く粗末にして捨てゝ顧みぬ有樣だ、世界人類の幸福のためにもよろしく海外に市場を開拓しなければならぬ義務がある、値段も一石十三圓だの十五圓だのと慘落してゐるがあちらにゆけば五、六十圓の値をみせる、わづかの增收で困るなんて全く智慧のない話だ

わが條約御批准書 ロンドンに到着す
東京發以來廿一日目

【ロンドン廿四日發電通】去る四日日本政府からアメリカ經由發送されたロンドン條約御批准書はニユーヨークよりロンドンまで託送すべき使命を帶びた米國務省西歐部次長デ・ボール氏に携帶され二十四日午後サザムプトン港に到着、それより汽車にてロンドンに同夜到着し出迎への米大使館書記官に引渡され書記官は直に自動車で日本大使館にこれを送達しこゝに御批准書は東京發出以來二十一日目で無事松平大使の手に入つた、二十七日寄託されるはず

露支會議の 決裂は疑はしい
烏莫全權秘書語る

【ハルピン特電廿五日發】モスクワから歸哈した莫全權秘書烏澤生氏は

莫全權はじめ皆壯健で正式會議後圓滿交涉進行し一時南京政府調印權問題發生したが目下折衝中で決裂するやうなことは聞かなかつた、私の發つまで莫氏はドコへも旅行に出てゐない、ヘルシングフオールスに行つたといふは多分虛報だらう、ロシヤの物資は缺乏で貴重だ貨幣はあつてもドウすることも出來まい、隨分寒くなつた、莫氏は引揚げて來るやうなことはないと確信する白系ロシヤ人の追放は要求した模樣で總數二十七名だといふ

氏は各代表がロシヤから贈られた油繪七、八枚を携帶して來た

鹿鍾麟氏の下野
西北軍四分五裂か

【北平二十五日發電通】馮玉祥に代つて西北軍を指揮すべき鹿鍾麟氏は大勢非なるを見て二十三日附下野通電を發したが鹿鍾麟氏の下野が實現すれば西北軍は四分五裂の外なく馮玉祥氏の下野も無期延期となるべしと豫測されてゐる

蔣氏夫妻動靜

【上海廿四日發電通】蔣介石氏は本日午後四時半宋美齡夫人同伴支那汽船新寧紹號で寧波經由[illegible]の鄕を慕つて鄕里奉化へ歸つた同地に約十日間滯在展墓を濟まして歸京のはず

陝西省主席

【南京廿四日發電通】本日の國務會議で楊虎城氏を陝西省政府主席に任命する件が可決された

滿鐵の豫算會議
けふ大體終了を見ん

滿鐵來年度事業費豫算會議は豫定通りに進捗しつゝあるがこの間二日間豫算外の重役會議が開催されたので豫算會議も豫定より二日間延び二十五日總務部を最後として大體終了するものと見られてゐる、總務部の豫算は社宅建設が大部分であるから多くの時間を要せず終了するであらうが右一段落後第二豫算として提出中の大連驛及び歐亞連絡旅客一箇列車の新造について審議されることにならう、なほ經費豫算は經理部において既に準備されたので事業費豫算會議に引續き開催されることにならうと見られてゐる、部長會議は總豫算前に附議されぬかとも見られてゐたが同問題は目下總務部から各部に案を廻してその意見を徵し二十一日までに再び總務部へ取纏め二十五日歸連する大平副總裁に週明後重役會議にかける順序であるため各部からの意見は各部長の多忙なため尚ほ數日を要する模樣で結局經費豫算後に附議されるものと見られてゐる

平津地方の 徵稅方針

東北軍出動の代償として北平、天津各地の稅收の全部は東北が掌握すると共に中央との諒解成立してゐるがこの收入の內地租、關稅、酒類鹽稅等は東北政務委員會が管理し河北省政府及び平津[illegible]兩軍長と雖も絕對に干與せしめずたゞ地方的雜稅は河北省政府に管理を許すもその收支は毎月政務委員會に報告せしむることになり張學良氏は政務委員劉哲氏を天津に常駐せしめ稅收管理事務に當らしむることになつたと【奉天電話】

津浦線管理 南北二段に分る

其筋入電によれば軍事終了後津浦線は既に全通しなれるも同鐵道の收入の分配その他管理問題に關し東北側と中央側との間の諒解なほ成立せざるため當分德州を境として南北二段に分ちて管理することゝなり天津發の乘客は德州において以南の乘車券を購入乘替ることゝなつてゐる【奉天電話】

社會事業助成金

社會事業助成金として恩賜慈惠資金より左の如く交付さるゝことになつたので二十七日民政署において署長より夫々傳達することになつた

▲二千圓 救世軍育兒婦人ホーム
▲二千圓 大慈園

永井外務次官 けふ青島へ向ふ

【上海特電廿五日發】永井外務政務次官は本朝九時出帆大連丸にて青島經由北平へ向つた

球磨卅日迄碇泊

大連に碇泊中の第二遣外艦隊球磨は來る三十日迄碇泊三十一日青島へ赴くが來る十二月には再び旅順へ入港の豫定である

人事

▲大平駒槌氏（滿鐵副總裁） 二十五日入港うらる丸で歸連
▲津田元德氏（旅順博物館長） 同上
▲野田九郎氏（奉天赤十字病院長） 同上來連
▲寺島由松氏（縫講士） 二十五日入港うらる丸で歸連
▲寒河江堅吾氏（本社旅順支社長） 同上
▲小川金之助氏（劍道範士） 同上來連
▲大阪バス招待客七十名 同上
▲武德會劍道選手三十名 同上
▲奉天高女平津視察團一行二十三名 廿五日入港天潮丸で歸連
▲メーニン氏（新任大連ロシヤ領事館副領事） 近く來任の豫定

大觀小觀

各省、矛を揃へて豫算の復活要求、大藏省に向つて總攻擊である。
◇
內務省の失業救濟は全部、公債財源によらんと決定してゐるらしい。
◇
明日は大阪灣頭において觀艦式擧行、大元帥陛下「霧島」に召され親しく御親閱。
◇
兒童愛護、校庭においても、家庭においても、街頭においても、愛護を徹底せねばならぬ。
◇
あすは日曜、好晴の秋たけなわ冬ごもりの準備に、われわれは健康第一、不景氣にも打勝つやうな

天氣豫報

廿六日（南西の風）晴一時曇

各地溫度

	十一時	昨日最高
大連	一九、八	二〇、一
旅順	一九、七	二〇、二
營口	一八、一	一九、五
奉天	一七、八	二一、三
長春	一三、三	二〇、八

滿潮（午前零時卅分 午後零時卅五分）
干潮（午前七時 午後六時四十五分）

一走馬燈
知坊生

顏

街を行く、先づ目につくのは往來の人の顏だ、喜びの顏、憂ひの顏、眞面目な顏、滑稽な顏、千差萬別だ、顏は心の看板であり、時代の反映だといつて好い支那では昔から人相を喧しくいふ、三國史や、水滸傳などを讀むと、英雄、豪傑、佳人、吉士いづれも風貌が巧に描かれてゐるが、普通の商取引でも、初見の人はこの骨相の如何によつて相手の正邪を鑑別するのが少くないさうだ、これは獨り支那に限らぬ各國人とも人相には相當氣を附ける、でも相見もあれば骨相學もある、人相の最も主要點は面相で、顴骨の高いのは强情だ、額の廣いのは智慧が多いその他鼻梁の高低、耳朶の大小など皆それぞれに人物月旦の標準にされる。
◇
尤も體の格好にも觀相上の事項は少くない、結局全體のシンメトリーが美の尺度で、古代希臘の美學はそれが根柢とされた、路易十四世は背の低いのを氣にして靴のかゝとを高くしたり、又加藤清正がアノ特色ある長烏帽子兜を着て三軍叱咤の英雄相をつくらうとしたのも要は人相を重んじた結果だといへる、その外英國人が植民地統治に成功した一原因は、人種的に優秀な風采を具へた點だといはれ「アングロスぢやない、エンゼルスだ」と羅馬市上で聖オーガスチンの眼に止まつた捕虜が、英國群島に布敎師の送つた動機だと傳へられるが、其處にも觀相學の材料はある。
◇
しかし何といつても人相の主要點は顏だ、足の長短や大小がダンサーの適否を決める標準となる時代ではあるが、さうした部分に隱された話は餘り聞かぬ、顏にしても、主要點であるだけは爭はれない、この意味から世相の實際を大觀すると、商賣の盛衰にも一家一門の離合にも、面相の良否は大きな關係を以てゐるビスマークがモルトケ將軍と取違へられたやうに、軍人には軍人らしい顏色態度が必要であり政治家には政治家らしい顏色態度が必要である、これは會社の首腦者も、家族の主婦にも、境遇に應じて心得ふべき問題だ、理窟からいへば何でもないやうだが、それが一家の不和を來し集團の不平を釀し、更に國際間の重大交涉にも影響した場合が少くない、奉直戰爭の原因は、故張作霖氏と、吳佩孚氏とが、北平における軍閥巨頭會議で、僅な口論をしたのが原因だと傳へられた、勿論其處にはそれ迄に醞釀された險惡な空氣もあつただらうが、小僞大事となつた經過の中には、さうした挿話の能くあることを屢々見る。
◇
世には何となく面憎いといつた人心の動きがある、それは感情の問題だ、しかし感情の發露する處に、顏の問題があり、その問題が一般の人氣に非常な影響を將來する、ただかうした場合の顏は、必ずしも美醜肥瘠でなく、心の現はれだ、怒りを移さぬ顏回の顏色態度が、大聖孔子に激稱された所以だらうが、不景氣の時には、えらい人物の顏色態度までが不景氣になり易いそれでは人氣が引立たぬ、考ふべきことだ。

日・英・米の國歌を全世界に放送

廿七日夜、條約記念放送に先だち JOAK オーケストラが

【東京特電廿五日發】廿七日夜の日、英、米三國首相大統領の軍縮條約批准記念放送は日本での時間は午後十一時五十分からで、既定放送時間が終つてからそれまで約一時間半餘あるため放送局では此時間を有意義に利用するべくJ・O・A・K・オーケストラによつて日、英、米三國のファミリアな曲を演奏し、演說開始前には三國の國歌を放送しこの國際的放送を飾ることゝなつた、この國歌はJ・O・A・Kより全世界に放送される筈で日、英、米始め各國約一億の聽取者の耳に「君ケ代」のメロデーが鳴り響くわけである、なほ豫定の演說プログラム終了後英米兩國の演說は日本中に放送されることになつてゐるので、これに約廿分を要する見込で當夜の全部のプログラムを終るのは翌日の午前一時頃となるであらうと

美術方面の紹介をしたい

全國博物館行脚から歸つた 津田旅順博物館長談

全國博物館行脚を思ひ立つた旅順博物館長津田元德氏は朝鮮を遍歷視察後內地著名博物館を順次視察のうへ「好い勉强になりました、これでどうやら博物館の話も一人前話せる樣になつたわけです」と廿五日入港のうらる丸で歸任したが語る

九月の六日に出發して恰度五十日餘りになる、この間大抵の博物館、美術館、動物園、植物園そう云つた樣なものを

片端から 見て來た、朝鮮の博物館に行つて特に羨やましいと感じた事は新羅時代のものから漢から渡つたと稱する樂浪時代のものの完備したものが收容してあつたには驚いた、そのうちには純金の王冠や翡翠の曲玉等萬金を投じても償へないものもあり、そのうちでも平壤附近の古墳の繪があつたが實に立派なものであの時分の文化の程度が一目で解つた、次に山口縣の博物館では勤王藩としての長州の地位を確然さし好い資料がふんだんにあつた、東京、京都、奈良、大阪それ〴〵國寶に類するものが

ギツシリ 收められてゐたが京都のものは國寶に加へてエヂプト、ペルシヤ、ギリシヤの陶器類が陳列されてあり目を喜ばせた、東京の教育博物館は今大きなものが建てられつゝあるがこれが趣旨や計畫等もよく聞いて來た、それに名古屋の德川公の家寶類、大阪の市民博物館なども感興深く見て來た、次に自分はこの二十一日奈良の正倉院の風入れに係員待遇で入れてもらつたがこれは十一月一日以前には見せない事になつてゐるものので

東洋文化 の粹をあつめた院內の模樣には驚愕した、特に京都の文藝委員をしてゐる關保之助氏が丁寧に說明してくれたので得るところが多かつた、コウやつて步いて來てさて旅順の博物館は？と云ふ問題になるがやはりそれ〴〵土地や風俗によつて特徵のあるものでなくてはなるまいと思ふ、その意味で今後はもつと美術方面、滿蒙實術方面の紹介をしたいと思ふ、動物園も隨分見たがこれは規模の大きなものは成功してゐるやうだつた

滿鐵婦人社員の保健に力瘤

專門家にゆだねて 餘りに多い不健康者

滿鐵は曩に共濟規定を改正し罹病の初期から共濟の恩典に浴することを得るやうにしたので自然社員罹病者の正確な實數が統計上に現はれることゝなつた、それによれば滿鐵社員の罹病率は他に全く例を見ない程の高率で、會社及び共濟基金から給與される

治療費 手當その他合して年百萬圓を突破してゐる、そのうち肺結核患者が最も多く二十六萬餘圓は同病患者に振り當てられてゐる、社員の肺結核患者は年千二百人以上であるが千人中約百三十五人は廢疾、二十六人以上は死亡といふ如き恐るべき狀態にあるが殊に婦人社員結核患者は數に於ても多いが又廢疾死亡の率に於ても男子社員に比較にならぬ程多い、これが

原因は 滿洲の氣候風土に對して抵抗力が弱い點もあるが槪して衛生思想の缺乏家屋の構造等に缺陷があるらしく且又滿鐵の運動に關する施設があまりに競技的に流れ單に運動選手を造ること

に偏し一般社員の體育に關しては何等の施設なく婦人社員の健康保持に至つては全く顧慮されてゐない、然し這は邦人の滿洲進出上重大問題であるとてやうやくこの程滿鐵會社

首腦部 の間に問題化されるに至り近く專門家の手に移し婦人社員の保健に關する具體案を作成することゝならうと

新任の奉天赤十字病院長

軍醫學校より奉天赤十字病院長に榮轉した野田九郎氏は廿五日入港のうらる丸で來任したが、前任者はこちらは初めてです、私が軍醫學校の時も後を襲つたもので今度もあとを繼ぐ事になるんですが評判の好い人ですから其の後任として私がうまくやつて行けるかとあやぶんでゐます（寫眞は野田氏）

漁民が大擧町議を襲撃

千葉縣の騷ぎ

【館山二十五日發電通】千葉縣安房郡岩石町の漁夫數百名は二十四日午後三時半町會議員吉野正信（三）方を襲撃し投石をもつて吉野を毆打し人事不省に陷らしめ、更に町議佐野順および池田平次方を襲撃瓦石を投じて家屋を破壞した、北條署より係官急行鎭撫に努めたが激昂せる漁民は容易に解散せず夜に入るまで騷擾を續けた、原因は同町船着場國有地二萬四千坪拂下げ反對が遂に暴動化したものである

不景氣に祟られ電話ガタ落ち

前年に比べ一個當り平均し八十四圓方

關東廳遞信局管內に於ける電話の市價を本年七月より九月まで三ケ月間について調査して見るに依然財界の深刻なる不況に祟られ前年同期に比し一個當り平均に於て八十四圓、前回調査に比し二十三圓方何れも下落してゐる、管內主要都市に於ける市價を前回分と比較對照して見れば次の如くである

地別	本期最高	本期平均	前回平均
大連	四六〇	三八五	五〇八
旅順	一六五	一六五	二〇五
金州	一四〇	一二〇	一三一
鞍山	二三〇	一六三	二三〇
撫順	二二〇	一五九	一七二
奉天	二〇五	一七六	二〇二
四平街	七〇	五〇	六七
長春	二〇〇	一二一	一五〇
安東	二八〇	一九六	二一五

違法手續に疑ひ 高橋（源市）辯護士を取調べ

淸水勤らに絡る金州の土地事件

大連地方法院檢察局井關檢察官は過般來高橋（源）辯護士を召喚取調べを行つてゐるが、右は目下嶺前屯稅務支所に收容中の市內駿河町九番地淸水勤に係る公正證本不實記載並に詐欺事件に關係を有するとの疑ひをかけられたもので、注目を惹いてゐるが淸水は數日前起訴された、事件の

內容は 金州管內劉家店會劉會屯劉維繡及び劉維祥の兩名が管理してゐる劉家屯六七一番地の畑六百六十三坪が大正七年十一月關東廳の査定で亡劉連明なるもの、相續地になつてゐるが、現在相續人不明のため前記二名が管理してゐるを奇貨とし、金州管內南街五七四番戶劉維臣外四名が該土地の橫領を企て前記淸水勤に相談を持ちかけた、其後淸水は高橋（源）辯護士を代理人に六月二十一日金州民政支署に該土地の所有權移轉ならびに轉賣登記の

手續き を了した、依つて該土地管理人たる劉維繡、劉維祥の兩名は大內辯護士を代理人として劉維臣外四名と淸水勤を相手取り公正證書不實記載並に詐欺の告訴を大連地方法院檢察局に提出されたので、井關檢察官係りで取調べた結果、淸水は該土地を告訴人及び被告訴人等の共同土地の如く裝ひ虛僞の和解調書を作成しこれに被告訴人劉維臣外四名を相續人として證明すべき身分證明書を添附し六月二十一日金州民政署に所有權移轉の登記と淸水への轉賣登記を了したものである、ここが判明、淸水及び劉維臣外四名は遂に

收容を 見るに至つたものである、而してこれが實際上の違法行爲の手續は高橋辯護士が行つた

滿研講座

滿蒙研究會では廿七日午後四時から同會事務所に於て第六回滿研講座を開催、多年蒙古黑山縣において蒙古事情の研究をなした土井秀男氏の「蒙古の現狀」と題する講話ある由

敎會でバザー

大連常盤橋日本メソヂスト敎會では傳道資金を得るため二十七日午前十時より午後九時までバザーを開き、手藝品、造花及び壽司、汁粉等の實費奉仕をなすことゝなつたので一般の來場を乞ふと

實滿ＯＢ野球戰

廿六日午後一時滿倶球場（一般開放）

主催　滿洲日報社

虎の子を盜まる

市內新起街四九番地鄭廣鳳は大豆取引の資本金として衣類に金票百圓紙幣五枚、十圓紙幣七枚、大洋票百圓五枚計千七十圓を縫込み虎の子の樣にして藏つて居つたのを廿四日午前八時より正午までの不在中に同居人の陳仲山（三）同人妻高氏（二）の兩名がそれを持ち出し行方不明となつたのを外出先より歸宅後發見し靑くなつて小崗子署へ屆出でた

自動車小兒に傷傷

大連能登町七八番地居住の花見タクシー運轉手金萬年（二）は廿四日午前八時ごろ周水子より歸途、沙河口驛南東金大道路にて前方を通行中であつた沙河口管內西山會香爐礁四區四一隋鳳彩長男隋連信子（六）が連れの友達に逃げ遲れ所持の熊手が車輪に觸れて路上に顚倒し右脚を骨折直に同滿病院に收容されたが全治までに約二ケ月を要し運轉手は目下沙河口署にて取調中

大連少年團の美擧

大連少年團にては明治節を前にして國旗尊重の觀念養成宣傳のため來る三十日から三日間團員四百五十名が市內の各家庭を訪問して五錢乃至十錢の寄附を仰いで國旗の棹の塗り替を行ふと

富田財務局長逝去

【東京廿五日發電通】臺灣總督府財務局長富田松彥氏は過般來呼吸病で自宅に靜養中の處廿四日午後二時東京澁谷の自宅に於て逝去した

學生の商業實習

遼陽商業實習所生四名は指導員岡野總平氏に引率せられ二十五日來連、東旅館に投宿し二十五日から來月二日まで九日間、各方面にわたり毛皮類の出張販賣を行ふべく手持品は悉く直接、北滿より仕入れたるものにて金銀の差額もあり實習的に非常なる廉價販賣をなすと

少女誘拐團上海から潛入？

全身に生傷のふたりの少女 大連署八方に手入れ

上海の少女誘拐團が大連市內に入り込んだとの情報に「こま子」事件で苦き經驗を持つてゐる大連署では誘拐覺の搜査に活動を開始してゐたところ、廿四日午前二時という深更、市內敷島廣場附近を全身に生傷を負ふた二人の少女が泣きながらさまよふてゐるを大連署佐藤巡査が發見

保護を 加へ、翌朝藤本瀑部補が誘拐覺の手から脫れて來たものでないかと取調べを進めてゐる、この少女は廣東生れ陳雲村（十）陳貴喜（七）といふ姉妹であるが廣東語であるため山東人である警察の通譯に通ぜず事情一切が不明で手を燒いてゐるが、大體少女等の語るところによると最近上海から見も知らぬ女の人に連れられて來連、目下市內某所にゐるらしいが、日夜虐待するので生傷の絕え間がなく「叔父さんの所へ歸るのは嫌だ」と

駄々を これ、現在少女等がかくまはれてゐる所すら言葉が通ぜぬので不明であるが、大連署では誘拐團の潛入と睨み八方に手を入れてゐる、上海の誘拐團は上海から少女を誘拐して山東方面に賣り飛ばし、山東及び滿洲方面から誘拐したものは上海方面へ賣り飛ばしては巨利を博してゐるもので、子を持つ家庭は注意すべきであると當局では語つてゐる

メイフォード高級時計

瑞西製の優良時計　指示正確　使用耐久　價額至廉

CHRONOMETER MAIFORD

東洋モス爭議遂に暴動化

警官隊と各所で小競合ひ 斷線で龜井戶町暗黑街と化し町民不安に襲はる

【東京二十五日發電通】持久戰に入り對峙中の東洋モス爭議は二十四日爭議團本部の「本日午後七時三十分を期し最後的の一大デモを起せ」との指令に依り終局戰に入つた、これを探知した警視廳當局は先手を打つて三百餘名の警官を各所に配し指令を受けて來る團員に對し片つ端から解散を命じ各所に小競合を演じ百四十名の檢束者と警官隊側には十餘名の負傷者を出し大騷ぎを演じた、一方解散せしめられた爭議團員は龜戶町內に流れ込み人家及進行中の電車に投石し數名の負傷者を出し、また團員中電線を切斷した者あり町內各所に暗黑街出現、町民は極度に不安に襲はれ急を聞いた丸山總監は自ら高橋警務部長を伴ひ現場に急行指揮するなど同方面はさながら市街戰の如く混亂を呈した

從業員を騷擾罪で告發か

【東京二十五日發電通】二十四日夜龜戶町附近に起つた東洋モス從事員の騷動で檢束された百八十六名は二十五日朝來警視廳の取調べを受けてゐるが警視廳は騷擾罪として告發の意向である

神戶の鈴木を詐欺橫領で訴ふ

一萬五千圓の競落金問題で支那人が

神戶の鈴木商店が僅か一萬五千圓から詐欺橫領の告訴を提出され目下大連地方法院檢察局で取調べを進めてゐるが華やかなりし財閥の末路を物語つてゐる、告訴人は大連市內近江町一六番地郭雲樸、廣島町三番地林尙梅の兩名で立川、相川兩辯護士を代理に神戶榮町三丁目株式會社鈴木商店代表者鈴木岩次郎氏を相手取つたもので

事件の 內容は大正九年告訴人と林益三との三名が共同事業を起し市內雲井町に家屋三棟を所有してゐたところ、林益三が鈴木商店に債務があり前記家屋を全部抵當に入れるべく鈴木商店から交涉あつたが共同物たる理由でその三分の一を抵當に入れる話が成立、大正十二年十一月抵當權の設定を行つた、ところが鈴木商店では大正十三年六月高橋（豬）辯護士を代理に前記契約を破棄し告訴人所有の共同家屋の全部に對し抵當權の登記設定を濟まし、昨年九月大連地方法院に

競賣を 申請した結果、高橋（豬）辯護士の事務員玉川良三氏に一萬五千圓で落札し、鈴木商店が競落金を利得して終つたといふのである、よつて告訴人は鈴木商店を相手取公正證書不實記載ならびに詐欺橫領の罪名で訴へたものである

けさ乘込んだ京都武德會の猛者

勝負を度外視して氣持ちよく試合したい

京都武德會支部の劍豪けふ着連

滿鐵に招聘された京都武德會支部劍道部一行三十名は劍道範士小川金之助氏引率のもとに廿五日入港のうらる丸で來連した、一行は旅大を初め沿線各地に轉戰する豫定であるが、五段四名、四段四名といふ凄いところをズラリと並べてゐる、小川範士は一同を代表して語る

話は 八月頃からあつたもので是非一度海を越へて滿洲に行きたいと思つてゐたものである滿鐵からのお招きで皆樣に會へる事は何より好ましい事で劍道の上の友人も多いから面白い日を過す事が出來るだらう、一行は武德會北野支部の講習生が主で中には警察官も二三名交つてゐる、とにかく勝敗を度外して氣持よくやり度い

メムバー交換

京都武德會支部對全滿洲劍道試合の打合會は廿五日午前十時より滿鐵社員倶樂部樓上に於て開催、京都側より小川範士、大森敎士、淸水幹事、滿洲側より高野範士、波多江五段、由良山本兩幹事出席のうへメムバー交換の結果左の如く決定した

京都側		滿洲軍	
大將	五段並河正義	大將	五段高野慶壽
副將	杉浦軍之助	副將	星野五郎
同	角田穰	同	畑生武雄
同	幸田喜市	同	中西俊爾
四段	吉留左世	同	山本勇治
同	辻丸靜雄	同	安齋多一
同	林田吉次郎		
同	奧村榮一	四段	本多靜
三段	松森正治	同	井上義人
同	山內力	同	肱岡武夫
同	廣瀨憲次	同	船田淸一郎
同	岡村丈介	同	熊本政之
同	田中秀雄	同	山口安男
同	坂本義雄	同	竹下榮治
二段	前崎末藏	三段	光岡健二
同	肥後正信	同	是枝熊吉
同	油井一祐	同	湯口重壽
同	池端淺次郎	同	只熊猛
同	前田昌雄	同	荒川好一
同	野村高次	同	篠原淸一郎
同	小島永常	同	竹內正憲
同	森田鹿藏	同	宗敏雄
初段	小泉唯三	二段	武宮先
同	木村伊一	同	柳澤潤二郎
同	新山源藏	初段	安藤昌二
同	奧村和三郎	同	河合勝叔
同	藤井政吉	同	荻原春海
		先鋒	西威彥
（滿洲軍補缺）		五段	波多江知路
		四段	庭川辰雄
		二段	三浦四郎

試合打合事項

（一）期日　十月二十六日午後一時試合開始

（一）試合　三本勝負の切拔とす但し一本勝負又は引分をなさず

（一）審判　表裏審判員を附し四勝負毎に表裏交代す審判（京都方）小川範士（滿洲方）小關、高野兩範士、大森敎士

（一）相手を擊突したる隊見者敷引揚は假へ正確に擊突したる場合といへども勝とす

（一）組打は差止む

（一）其他大日本武德會審判規程に依るも詳細の點は審判に一任す

なほ試合終了後三十分間地稽古を行ふと

土匪、邦商を拘禁 身代十萬元要求

わが福州領事館救出に努む

【上海二十五日發電通】福州來電に依れば復州の機械商大福洋行主人荒谷瀧次（三五）（愛知縣人）は匪軍に對し賣掛金十數萬元取り立てのため十三日福州發延平に向つたが途中、十九日土匪のため人質として拘禁され家族に身代金十萬元を要求して來たので福州領事館にて救ひ出しに努めてゐる

大成功者の體驗

貧しき家庭に育つて今日を得た若槻禮次郎閣下の「私の實行して來た處世の三大原則」をキング十一月號に發表、之ぞ立志成功の活手引切に一讀をおすゝめする

俠艶一代男 (97)

米田華紅作　伊藤幾久藏畫

狐か狸か(七)

「これは殿さま!」と、用人鷲尾左内は狼狽て、お人立花左近の袖を押へ「餘りにはしたない眞似をなされ、殿さま許りか、御先祖のお名を汚すやうな事があつては相成りません。どうぞお控への程をお願ひ申し上げまするでございます。はーい!」

「えいッ!またしても御先祖か?それ程に申すなら、何やら門前がガヤく致して居る樣子ぢや、急いで見て參れッ!」

「はーい!」

老用人は大きく腰を延すと、落ちついた風で、みしりくと古い椽を踏んで、玄關口の方へ立つて行つた。

丁度その時、左近邸の門前へ、赤岩のかんばんを棒鼻につるした駕が三挺下されて、中からは目明き按摩の道玄がどこで工面したか着流しの紋服、羽織まで着けて殊勝な樣子で最初に現れ、後からは駕籠が形に添ふやうに絶へず附き從ふてゐる怪しい老婆。これも小ざつぱりとした姿で、地上へ立つと道玄と顔を見合はせ、頷き合ひながら

「お嬢さま!お千賀さま!お邸へ參りましてございます」

中の烈籠わきへ歩み寄ると、懇懃な調子で言葉をかけた。

烈籠昇が垂を跳ねて、履物を揃える。

いかにも柔和にソッと面を伏せながら、身を脱くやうに姿を籠外へ、あつさりと見違へる程に初々しい粧り、昨日の百花園とはまた一段立勝つた美しさである。

バラくと邸うちから仲間が走り出て

「これはく、先刻から殿さまがお待ちかれでございます。さア少しも早く奥へお通り下せえまし」

「お家來衆で?」と、道玄が態と確める風で、仰山に「また何かとこれからは御厄介の事と存じます啼ふ蹇らうと思ひながら、つひ年寄な女のこと、仕度に暇どり、遲ふなりまして相濟みませぬ」

「何の!その言ひ譯やお詫より、少しも早くお嬢さまのお美しい、そのお姿を殿さまへ御覽に入れて下せえまし。御用人さまは與と玄關を往つたり來たり、あつしは街角へ幾度見に出掛けたか知れません。殿さまからお叱言の飛沫が、みんなこうちへ遣つてくるんでございますから、何はともあれ、さア、どうか奥へお通り下せえまし」

背を押しかれない程に急き立てた。

「ではお千賀さま!御一緒に參りましやう」

と、老婆が僞者のお千賀を裝ふて、乘り込んで來たおさしみお姫の側へ摺り寄つた。

「乳母や!私は羞かしくて……」

と、くれくと身をくねらせ、外向けた顏へ片袖を、兩の手で蔽ひ隱して、立竦んでみせた。

老婆がこの態に呆れた眼を瞬つたが、道玄がパチくと眼で押へ

「乳母やさん、世間馴れれえお嬢さんのこと、羞かしいのは無理はれえ。無理はれえが、もうお邸の御門前まで來てしまつたのだから、今更そんな我儘を仰しやられえやうに、お前さんからよく話してみてお哭んなせえよ」

「小父さままで、そのやうな事を仰しやつて、私はこれ、この胸の動機、氣恥かしくてなりませぬ」

「まア何ですれえ、お嬢さま七!立派なつや八つの嬰児ぢやなし、立派なお邸へお輿入れも同じではござんせぬか?何の一向に羞かしいことなどあるものですかれ!」

「でも……」と、お姫は芝居にしては、恐ろしく念入りに、こだわり、躊躇らせた。

そこへ用人鷲尾左内がのこくと草履を突つかけて立ち現れ

「おう!參り居つたか?」と、獨りでぞくくと恐悦至極の態で、ニコくと嬉しさうに、おさしみお姫の文金高島田、御守殿風の振袖姿を上下に見おろしながら、合點して呑み込み顔で頻りに首を振り續け「成程お美しいわい。殿さまが御熱心も無理ではござらぬ。殿さ

「はーい、無理ではござり申さぬ」

キネマと演藝

娯樂演藝大會 睦倶樂部主催

睦倶樂部にては秋季家族慰安の娯樂演藝大會を來る十一月二日午後五時半から滿鐵社員倶樂部大食堂に於て催すが當日のプログラムは左の如くである

▲開會の辭▲童謡舞踊「夢買ひ」「繪日傘」▲民謡舞踊「旅人の唄」「紅屋の娘」▲中村吉藏氏作、社會劇「剃刀」(一幕)▲浪速節「題未定」▲民謡舞踊「祇園小唄」▲映劇研究會脚色、喜劇「壽限無」(一幕二場)▲長唄舞踊「越後獅子」▲童謡舞踊「證城寺の狸囃子」▲自作自演「浪速町は四ツ角」▲山本有三氏作、悲劇「嬰兒殺し」(一幕)▲浪花節「乃木將軍」▲長唄「多摩川」▲民謡舞踊「四季の滿洲」▲小唄舞踊「二上り新内」「沓掛時次郎」▲岡英一郎氏作、時代劇「槍持定助」(一幕二場)

麗人九條武子夫人の『無憂華』の試寫評 來る廿七日から大連封切

▼……九條武子夫人の映畫「無憂華」もうこれだけで充分に宣傳が行屆いてゐる作品であるが、さてスクリーンに寫し出された映畫「無憂華」はどんな姿をしてゐるか?

▼……先づ出演者は武子夫人の容貌に似た二人の女性——素人の鈴木京子と三原那智子であるが、この二人が選ばれたことはこの一篇を素直なものにしてゐる、侍女に扮した岡田靜江も芝居をしないし、その他のキャストですべてエの キストラが成功してゐる、手取り早く言へば素人が作つた映畫らしさに九條武子夫人と結びつけて充分の好感が持てる。

▼……それから所謂御一代記風の宗教映畫の臭味のないこともいゝ映畫としてはテンポが緩漫ではあるが、それだけ山氣が少くしつくりとしてゐる。

▼……西本願寺や大谷家その他各關係方面に遠慮し作らも良致婦の外遊中十年孤閨を守り「これはこれ本心か十年間の虐げられし戀の願いか」といふ武子夫人の心懐をその人間性を描き、頭から佛さんにして了はずに、その盲ひやうとする心を抑へるために信仰の一路を辿る夫人の傷々しい姿を描き出してゐる、夫人の私生活の斷片がうかゞはれる「いましわれ岐路にぞ立てる明るき路暗き路みゆいづれを踏ん」その他歌集に收められて世に發表された夫人の歌をタイトルに用ひて心の惱みを描き出してゐる。

▼……なぜ夫人を斯く惱ませたか?それは原作にも書いてないのであらう、從つて籌子夫方が良致男に嫁ぐことを勸める邊も至極あつさりしてゐる、がしかし夫人の惱みが夫君の歸朝で癒され甦生した愛の生活に喜びが巧に語られてゐる。

▼……それから撮影では日本映畫に珍しく和製天然色の安藤カラーが波羅門物語に挿入されてゐる、劇中劇「洛北の秋」は天然色でなくブル・トーンである、また鐵華殿や西大谷その他武子夫人に緣故の深いところをカメラに納め得たこともこの一篇を面白くしてゐる

▼……日露戰爭の場面が長過ぎるとか劇中劇から貧民窟にかけて興行價値をつけすぎたとか言ふのは映畫人のいふことであつて、矢張りあれ位の山がなければ觀客だけが疲ろだらう。そこには製作者の苦心があるところであらうし、大衆の喜ぶところであらうところの九條武子夫人の映畫「無憂華」である。

九條武子夫人『無憂華』 故九條武子夫人、山中峰太郎氏原作、柳原燁子夫人脚色、根津新、後藤岱山監督、河崎喜久三撮影、三原那智子、鈴村京子主演の東亞現代劇超特作品十五卷【寫眞は三原那智子の武子夫人と岡田靜江の侍女幽貫でバツクは西大谷】

女萬歳藝題替 初日以來好評

去る廿一日から歌舞伎座で開演中の千鳥會一行の女流萬歳は初日以來非常な人氣で期待にそむかず滿座を笑はせてゐるが今日から藝題全部取替へ上演する由

大連 JQAK

十一月廿六日午後五時五十分

▲講話 大阪朝日新聞社員村上寛

(以下内地中繼)

▲第八回「音樂名曲講座」ベートヴエン作曲第三交響曲英雄解剖的演奏に就ての解説材料、伊庭孝(特に高級なる音樂愛好者の爲) 實演 日本放送交響樂團、指揮ニユライ・シエルブラツト

▲海の夕 尺八「海の宮」角野錦聲 長唄「浦島」杵屋六園太、吹奏樂「觀艦式行進曲」外四海軍々樂隊

(以下大連放送局より)

▲料理獻立

▲天氣豫報

ソナタの循環音樂會(下) 但し哈爾濱でのこと

新井光藏

脱線に脱線を加へた感があつて漸く本文に入りますが今秋のトツプを切つたハルビンの純粹音樂會は前記樂人のどんな人々が次に御紹介するのも強ち徒事ではないと信ずる。

商業倶樂部(コンムソデ)に於て「ソナタの循環音樂會」と名附けられ開催された。

出演者はゴリドシテイン氏(提琴)デイロン女史(洋琴)であるが、第一循環音樂會を三回に別ち今春長逝した提琴界の香爐アウエル教授の追悼演奏會とすべく、樂聖ベートヴエンの作品提琴用ソナタ十種を選曲した。

第二循環音樂會は同樣三回に別ち、シユウマン、ブラアムス、グリイグ、フランク、フオレ、レイケ氏等の作品を選んで演奏すると謂ふ

勿論高級なる純粹音樂會であるから一般好樂家の期待も多大である。尚此外一樂期間を通して有名無名の音樂家が續々として聽演會を挙催するだらうけれど、流石はロシヤの面影を止める、第二のモスコー、ハルビンである。

音樂の蘊奧を究めんとする人々は何も態々西羅巴まで出かけなくても、大連から一晝夜で到達するハルビンには良師が待つて居る。各自の欲する先生を選んで専門科目に精進するのが最も功利的な音樂研究法だと思惟する。

筆者の知れる範圍内でゴリドシテイン氏を評する事が許さるゝならば音樂家に有勝な氣短でなく、懇熱家であつて、懇切であり音樂の師としては百パーセントの資格を具備してゐると思ふ。彼の門下生から天才兒トオリヤ、ボツパ君が輩出された。

ハルビンの音樂はキネマに於ても、オペラに於ても、ダンスホールに於ても斷然優秀である。好むにせよ好まざるにせよハルビン樂壇を眞面目に觀察する人の多くなることを祈つて擱筆する(了)

社說

大觀艦式
海軍條約の効力發生と平和保障

昭和五年特別大演習觀艦式は今二十六日、神戸沖において盛大に擧行せられ、大元帥陛下にはお召艦「霧島」に御坐乘、御親閱あらせらるゝことは長き極みである。今回の大觀艦式は今上陛下、第三三回目の御親閱として有り難く拜する次第であるが、特に今回はロンドン海軍條約、御批准あらせられたる直後の御事とて、その意義の重かつ深なるものが存するのである。

今回、大觀艦式に參列するの光榮を有する艦船は總數一百六十五隻、七十萬三千二百九十五トン、飛行機七十二臺といふ精鋭ぶりを示してゐる。各艦船は九列に整列し、各列の間隔七百五十メートル、すなはち五キロメートル長さ九キロメートルの廣大なる海面を埋めて盛儀が施行せらるゝのである。これ、わが日本が英、米と列び世界三大海軍國として、日本帝國の國防を完うして、わが國威を宣揚しつゝあると共に、わが國威を宣揚しつゝあるところである。

僕ながら一方を顧みんか、かゝる精鋭を保有することは結局ところ、國家の安全と平和といふことに外ならぬので、日英米等の三國が相互に協調して製艦競爭を中止し、誠意を披瀝して「海軍軍縮」を行ふならば、一面また國民負擔の輕減といふことも期し得る次第である。こゝにおいてワシントン條約に引き續き不戰の精神に基き、平和の保障と國民負擔の輕減をモットオに英米佛伊の代表がロンドンに會して平和の精神を高調したことは世界の絶えざる願望であつたことは言はねばならぬ。佛伊の兩國は多少、國情を異にする等の關係より最終のゴールに入るを得なかつたことは大に遺憾とせねばならぬところであるが、併し日英米の三國は立派にロンドン條約を成立せしめ、かつ將に批准交換の手續を濟まし、近く效力を發生せしめんとしてゐることは世界平和と國民負擔輕減のため大に慶賀せねばならぬところである。

この條約に基き、わが日本のみにても既定計畫よりの節約額五億八百萬圓と稱せられる。この五億八百萬圓を如何に處分するかといふことは政府において折角、苦心研究中であるが、要するに既定經費五億八百萬圓に對し大藏省主計局案としては海軍補充計畫に三億一千三百萬圓、その他の一億九千五百萬圓はこれを減税に振り向けんとするもの、如くであるが、海軍側としてはロンドン條約による國防の缺陷を認め、主として航空防禦において補充せんとするものと解せられてゐる。併しながら、かくの如くヨシ條約以外なりとして國防の充實に沒頭せんか再び建艦競爭と同一の結果に陷らねであらうか。殊に昨今、甚だしき不景氣を傳へる折柄、ロンドン條約の精神を尊重することは最も肝要なる國際的責務ではあるまいか。殊に米國が條約の許す範圍において出來得る限りの海軍計畫を立案しつゝあるが如きは、一の競爭を去つて他の競爭に走るものとして餘り感服せぬところであるといはねばならぬ。

何は兎もあれ、ロンドン海軍條約が將に效力を發生せんとするに際し、わが精鋭なる海軍力を集結し大觀艦式を擧行せらるゝといふことは世界平和の保障の上から甚大なる意義あることを認めざるを得ぬのである。國民負擔の出來る限りの輕減において國防を完全にし世界平和の保障されんことを期せねばならぬ。

失業救濟事業財源は全部公債に求めやう
歲出の殘額は僅に二十六萬圓
追加豫算は全部默殺

【東京特電廿五日發】大藏省原案による歲入歲出の差引は補充計畫及び減税の留保財源を別にして纔に二十六萬八千圓に過ぎず、又例年豫定されてゐる追加豫算財源は今の處全然皆無の狀態にあるので、今後當然各省から要求される本年度並に明年度の緊急やむを得ざる追加豫算は全部大藏省において默殺されることになるだらうと見られてゐる。唯問題は例の內務省所管失業救濟に關する經費で、今回の豫算によれば內務省から要求されることになつてゐた失業救濟國庫補助金四百餘萬圓も大藏省にさへ提出されず、本豫算の圏外に置かれてゐることが明瞭になつた。故に失業救濟に關する事業は全部公債財源による他なく今日迄の形勢に鑑みれば此分のみは恐らく例外として追加豫算に計上されるに至るべく、その財源は問題の非募債主義緩和によつて全部公債により充當することにし、其特別起債法を制定し來議會の協贊を求むることになるであらう

失業問題の對策は眞劍に考へてゐる
非募債主義に拘泥する要無し
安達內相の車中談

【東京特電廿五日發】安達內相、齋藤內務、小泉遞相、渡邊法相は齋藤內務、小川大藏、横山商工各政務次官その他民政黨代議士多數と共に觀艦式陪觀のため二十四日午後九時二十五分東京驛發神戸へ向つたが安達內相は車中左の如く語つた

失業公債の發行のことは世間では色々と話題にしてゐるやうだが、二十四日の閣議には話は出なかつた、けれども失業狀況なるものを見ると必ずしも井上君のいふやうに緩和されてはならぬ、一時減じたが最近また工場勞働者の失業が幾分增加してゐる、從つて年末に近づくと共にこの對策をもつと眞劍に考へねばならぬと思ふ、自分としては今失業公債なるものを發行すべしといふことに決めてゐるのではないが今後暫くの情勢を見て充分考慮すべきものと思つてゐる、非募債主義といふ看板は決して何時までも拘泥する要があるわけではない、政治はあらゆる情勢を安じて熟慮斷行することが必要だ、いづれ歸つてからゆつくり考へるつもりだ

各植民地の豫算は拓務省で查定する
今年から豫算審議委員會を設けて
愈よ來週から着手か

【東京特電二十五日發】明年度の各植民地の特別會計豫算に對する要求概算書は去る八月末までに拓務省に提出することになつてゐたが、各會計とも例年の慣例で容易に期日までに纏まらず、二十七日關東廳會計の分の提出あるを始め、各植民地とも漸次

提出を みるに至るべく拓務省ではこれに對し、來週よりその查定に着手することになつてゐるが、これにつき小村拓務次官は左の如く語る

拓務省では各植民地豫算の編成について本年から、その審議方針を變改し、本省に豫算審議委員を設けて、合理的查定を行ふことにした、卽ち從來、各植民地豫算の查定は大藏省において詳細に審議し

最後的 決定を行つてゐた關係上、拓務省が設置されてのちも、各種の豫算查定に大藏省は從來の惰勢によつて、必要以上の詳細な審議をなす習慣になつてゐた、然し各植民地會計と大藏省の關係は主として補充金及び公債の折衝に止むべきであり、各會計における各種の事項については拓務當局が審議 決定すべきであるから、今後前述委員會の審議によつて查定を遂げかは、單に補充金、公債の二問題を除くほか

大藏省 の諒解を求むる程度にとゞめることにした、この委員會は別に職制を設けず、非公式のもので、事務次官たる自分を委員長とし、兩政務官、各局長、會計、文書、秘書の三課長を委員として組織してゐるが豫算に對する商議決定機關として各種の審議も合理的に行ひ得ることゝ信じてゐる、委員會の成績は既に本年度の行政經濟化實行豫算案の作成の際、試に試み全部本省決定通り大藏省の

承認を 得たる前例もあるので明年度豫算審議においてもうまくゆくだらう

西山財務部長豫算概要說明

【東京特電二十五日發】關東廳西山財務部長は二十五日拓務省に小村事務次官を訪問し、明年度關東廳特別會計豫算に關する概要を說明して辭去したが、右關東廳要求豫算は計數整理のうへ二十七日拓務省に提出することになつた

豫算編成希望政府に進言
與黨が意見を纏めて

【東京二十五日發電通】明年度豫算概算に對し民政黨は大體財界不況の今日、財界立て直し並に國際民借改善のためかくの如き緊縮豫算はやむを得ぬところであるが、出來るならば確定の際左の如き與黨の希望を考慮されたいと希望してゐる

一、思ひ切つて今少し陸軍大整理を斷行して欲しい、軍政改革の結果も宇垣陸相の病氣等のため

六年度豫算には實現すべき旨五十九議會にて聲明されたい

一、減税は是非既定方針に基き最少一億六千五百萬圓乃至千八百萬圓（六年度千二億圓程度の實現を期す

一、社會政策上救護法實施を復活されたい

一、土木工事費は失業救濟産業開發統制に關する上からも出來るだけ復活せしめたい

一、右復活が不可能ならば追加豫算を以つて財界に惡影響なき程度の土木公債を發行されたい

その他希望もあり黨の意見を纏めたうへ政府に進言する筈である

入院中の遞相快方に向ふ

【東京廿五日發電通】先月廿九日來麴町內幸町の胃腸病院に入院中の小泉遞相は次第に快方に向ひ、昨今は體溫も平常に復し粥食を攝り元氣も恢復し病床にて新聞雜誌を閱讀し時折室內を散歩も出來る程度になり本月中には退院出來る見込である。

電信電話牛官民營業
明年度豫算の間に合はない

【東京廿五日發電通】電信、電話牛官牛民營案につき井上藏相、河田次官、勝參與官、藤井主計局長は廿五日午前十時より藏相官邸において中野、今井田兩遞信次官、大橋經理局長と會見、約三時間に亘り案の內容につき說明を聽取したが、成案を得るまでには尙一、二月を要し政府の現物出資評價方法も決定してゐないので到底明年度豫算に間に合はぬ事が判明した

全部削除の憂目
內務省土木事業費
結局一部公債による外なしか

【東京廿五日發電通】內務省土木事業費は新規事項は勿論全部削除既定經費においても總計千二百七十萬三千圓といふ大斧鉞を加へられて居り、この削減額の半分を勞力費と見れば一年に延人員約四百五十萬人、一日平均一萬二千餘人の失業者を產み出すことゝなり、且つ事業施行上からいつても殆ど大部分は工事中止同樣となり地方產業開發に多大の打擊をあたへるのみならず工事用器具機械を遊ばせる不經濟あり、內務省は廿五日土木局議を開き約八百萬圓の復活要求を行ふ事となつた、政府は地方負擔を繰上げてもこれを實行せんとして居るが結局その一部は公債財源による外なしと觀られて居る

條約記念の放送時間決る
紐育のスタヂオの紹介で濱口首相が第一聲を

【東京廿五日發電通】日、英、米三首相、大統領の軍縮條約記念放送時間は廿五日如左の如く確定した

▲濱口首相　二十七日午後十一時五十分より十分間、愛宕山放送局より放送

▲フーバー大統領　日本時間二十八日午前零時三分より十分間、ホワイトハウスより放送

▲マクドナルド首相　日本時間二十八日午前零時十四分より十分間、英國首相官邸より

▲松平駐英大使　日本時間二十八日午前零時二十五分より十分間英國首相官邸より放送

なほ當日放送開始時刻に至るやニユーヨークのスタヂオから「只今より日本首相濱口雄幸氏を紹介する光榮を有し氏は東京より直接お話されます」と紹介すれば、濱口首相は直に放送を開始する手筈で、濱口首相の放送終るや日本側から「日本首相濱口雄幸の東京よりのお話は只今御聽きの通りでした、只今よりアメリカのニユーヨーク市の方に替へます」と述べて切替へを終り間もなくフーバー大統領の演說に移るわけである

國防案と減税割當
今週藏、海兩相間に協議

【東京特電廿五日發】閣議に提出された大藏省の豫算原案によれば歲入は剩餘金の繰入れ、公債などは全然計上されてゐない、卽ち問題の海軍補充計畫及び減税の財源としては歲入超過一千八百八十一萬六千圓の大部分を以て明年度分に充當することになつてゐるがこれはいふまでもなく例の建艦費留保財源五億八百萬中初年度にふり向けられるものである、而して右補充計畫と減税の割當をいかに決定するかは安保海相歸京後、卽ち廿七日以後において藏、海兩相間において協議される筈であるが假に右留保財源一千八百餘萬圓を補充計畫に八百萬圓、減税に一千萬圓割當てられるものとせば各省の復活要求承認額を全然別として大藏省原案の明年度豫算總額より減税のため一千萬圓を減じ歲出は補充計畫の八百萬圓を增加し明年度一般會計豫算は歲出入とも十四億一千八百餘萬圓となる豫定である

景氣はいつ直るか
ドイツ財界權威の觀測（下）
ボルジヒ機械會社社長 ボルジヒ氏の所論

何處へ行つても不景氣の話である、一體何時になつたら景氣が直るのであらうか、抑々不景氣の原因は何處に潛んでゐるのか、不景氣對治の名藥はないものか、それについてドイツ經濟界の有力者數氏が最近其意見を新聞に公表した左に其要點を紹介しやう

浪費節約が肝要

今日の經濟界の不況については自分は少しも驚かない、我々は既に十年も前から悲觀論者であつた世間は我々を指して餘りに物事を悲觀し過ぎるといふ、しかし私の悲觀論は理由のある悲觀論であつて決して失望的な意味ではない、私は決して希望を捨てた事はないけれどもハツキリ言つて置きたいのは、ドイツが今日迄進み來つた道は決して我々を現在の窮境から救ひ出す道ではないといふ事である、生活諸方面における贅澤をする

種々の贅澤な 設備を戰後ドイツは作つた、誠に結構である、だが私にいはすると之等は將身分に適り合はない、抑々こんな身分不相應の生活をする浪費と節儉心の缺除、戰敗國たるドイツ國民は今日の如き生活標準を維持し得べき地位には立つてゐない筈である、立派な公園、素晴らしい競技場、其他

世界的不景氣に 因るものである事は間違ひないが、私の意見によれば第一に國民の凡てが浪費を排する事によつてのみこの苦境を切り拔けることが出來る、勿論食ふ物や家賃を節約せよといふのではない、日常生活に於ける凡ての贅澤や浪費を廢めよといふのである。第二には勞銀の騰落を自然的な需要供給關係に委す事である。若しこれが出來れば現在の失業者の幾部分に職を與へる事が出來やう、何故ならば賃金が下がれば諸産業は現在以上の人間を使ひ得るからである、今日の經濟界の病氣を一ケ月や二ケ月で癒やすことは難しい、然しつゝ經濟的な生活をする事であるそうすれば必ずこの危機に打ち勝つ事が出來やう。

失望する事は斷 じてない、要は冗費を省いても
（中略）
樣になつた主たる原因は勞銀が自然的發展によらず人爲的に釣り上げられた結果である、自分は協定賃金制度に反對である、この制度は政治的に賃金を左右するもので需要供給による自然的經濟の原則に反してゐる、勞働者は自分達の力で誰り得ぬ將來の事柄に對して決定權を與へられてゐる、勞働契約賃金を一時間に付一ペニヒ引上げる協定が出來れば、それは一ケ年の合計にて三億、四億といふ額に上り、他の諸産業がこれに傚ふ大金にもなる、今日のドイツ經濟界の不況が或程度迄

我燃料界注目の撫順製油の聲價
岡村滿鐵炭礦部化學課長談

十月五、六の兩日東京丸の內帝國鐵道協會講堂で開催された燃料協會講演會において撫順製油工業につき講演を依囑され上京中であつた撫順炭礦部岡村化學課長は二十三日歸撫して語る

自分は「油母頁岩工業の現況」につき話して來た、全國より斯界の研究家が多數參集した一事は東洋における液體燃料の新興工業たる撫順の

製油工業 が如何に斯界注視の的となつてゐるかが察知されるる、往時に比較すると一般燃料界の製品、それに要する器具等は異常な發達はしてゐるもの、日本の液體の燃料界は依然として石油、魚油位のもので日本全國の絶對必要なる液體燃料は年額約百三十萬噸であるのに全國十數社の石油會社業を一丸としてその年產額は二十五萬噸內外を出でずその過半は今尙米國ジヤバ、ボルネオ等から輸入を仰いでゐる、しかも石油の資源は既に底が知れてゐる、日本のこの液體燃料界の將來を支配するものは「石炭の液化」と自動車ディーゼル、エンジン、船舶の燃料として產業上は勿論、國防上國運の消長に

重大關係 をもつ重油乃至ガソリンでありその石炭液化乃至重油ガソリンの積極的增產の可能性を有するものはわが撫順である、同講演會後各地を視察して來たが自分の興味をひいたのは東京府下「觀見」の日本石油會社である、こゝでは原油の輸入を仰ぎ石油揮發油等を精製してゐるがやがては撫順の原油も輕質油化することが有利であると考へつゝある自分には同工場は非常に參考になりいゝ收穫であつた、撫順產の重油は海軍のタンクに既に約七千噸程着いてゐて評判は非常によかつたが唯一つ注文があつた、それはセール特有の

にほひを 除いて貰ひたいとの事で狹い室で燃すのであるから尤もな注文でありこの點さへ研究すれば撫順產重油の聲價は揚るものと思ふ（撫順電話）

全滿司法官會議
きのふで滯なく終了す
辯護士會提案大體希望に副ふ

全滿司法官會議最終日たる二十五日は午前十時より開會、土屋法院長議長席につき民事問題に就て協議を重ね午後五時ごろ漸く散會した、因に廿四日に於ける關東州辯護士會提案の議案はいづれも法院としてその希望に應ずべき意嚮なる旨を述べた模樣にて、そのうち官制を改正する事項または經費の膨脹を來すものは目下のところ實現困難の模樣である

支那側吉林省に製紙會社を計畫
來春早々工場を建設

張學良氏は東北文化の進運に伴ひ洋紙の需要は年々增大し而も支那に大規模の製紙會社無く全部を外國品の供給に仰ぐを遺憾とし今回張氏自身發起して資本金大洋二百萬元を以て一大製紙會社を創立すべく準備中であつたが、最近俄に具體化し工場を松花江上流の吉林省樺甸縣に設置し、松花江の水力を利用して發電所を設け動力に充つる計畫で既に米國留學出身の製紙專門家金漢氏を技師長に任命し且工場建設の一切を遼寧省政府建設廳長彭志雲氏に依託したので彭氏は發電所、工場等の測量設計並に北水利委員會技師周錫氏外二名に命じ周氏等は去る二十二日金氏と同道瀋海線經由樺甸に向つた、測量期限は二ケ月でその結果同地が水力電氣に適當と決定すれば來春解氷期を待つて工場建設に着手する豫定であると【奉天電話】

閻氏下野せずば經濟封鎖を斷行
鹿鍾麟氏の下野疑問

【北平特電廿五日發】于學忠氏は閻錫山氏が下野せずば經濟封鎖して自滅を待ち、鹿鍾麟氏の下野通電はあり得ないと否認した、閻錫山氏代表張蔭文氏は近く奉天に赴く由

地場生產業者市場問題協議

大連中央卸賣市場問題に關する地場生產業者は廿五日午前十一時から中央公園保健浴場において懇談會を開催、當業者約三十名のほか大連農事株式會社の楠內專務、同千葉常務、大連民政署の田中地方課長、寺山同殖產係主任出席し、目下大連市當局において重大懸案となれる中央卸賣市場の經營方法に關し生產者側として執るべき態度につき色々協議を重ねたが、市當局、關東廳に對する意見の開陳は委員會においてこれをなす各方面と折衝決定の上これをなすこととし同午後三時散會した

ブラジル要塞兵獨乙汽船を射擊

【リオデジヤネイロ二十四日發電通】革命軍に投じた、ブラジル、コパカバナ要塞兵は二十四日同地を出港せんとするドイツ汽船を射擊し死傷者を出した

ルイス大統領幽閉さる

【リオデジヤネイロ二十四日發電通】ブラジル政府顚覆に成功した革命委員會は新政府組織を急いでゐるが二十四日ルイス大統領は退任せしめられ幽閉された、當地市內の騷擾なほ鎭靜せず市內六新聞社は暴民に襲はれアノイテ新聞社內は水浸しに遭つた

永井次官旅程

目下南支旅行中の永井外務政務次官は本月二十六日上海より靑島に到着、同地に二泊して濟南天津北平を視察し十一月十日までに奉天を經て京城へ赴く豫定である【奉天電話】

副總裁を交へ滿鐵重役會議

二十五日歸任した滿鐵大平副總裁は上陸後星ケ浦に仙石總裁を訪問歸連の挨拶をなしたうへ滯京中の諸問題について種々報告、更に大藏理事の病氣見舞をなし午後二時出社したが、仙石總裁は副總裁の出社を待ち受け直に總裁室にて重役會議を開催同四時二十分終了した、會議の內容は勿論窺知するを得ないが正副總裁のほか全理事（大藏理事のみ病缺）だけの會議であつたゝめ副總裁の上京中に於

東鐵奉天出張所復活

東支鐵道管理局の奉天出張所は支紛爭後閉鎖されてゐたが協定によりこれを復活することになり所員露支人各三名が去る十一日から事務を開始したので副所長バヒアンスキー氏は廿四日日本總領事館及び滿鐵公所を訪問挨拶した【奉天電話】

安樂椅子

（以下、本欄判讀困難）

市況（廿五日）

株式
氣配變らず無味閑散

休日控へに內地主力株東西兩市場共保合を入れ當市も氣配變らず無味閑散

特產
人氣添はず一齊軟弱

前場大豆は奧地安を映したまゝ後場も一般に軟弱商狀を辿りて大引

（特產・錢鈔・商品・市場電報（廿五日）等相場表：判讀困難）

錢鈔
仕手關係から稍々小戻し

商品
品變らず當市も閑散

謹告

本月十八日縣人會秋季總會に於て役員改選の結果左記の通り決定致候間爲念謹告仕候也

會長　立石保一
副會長　小笠原辰次郎

昭和五年十月
大連長崎縣人會
大連長崎縣人各位

兒童愛護デー

滿洲に於ける兒童保健の問題
と兒童愛護の眞諦

大連民政署長　辛島知己

兒童の健康は國民の精神、道德、經濟の健全なる基礎を築くに最も根本的な問題である、一時代に於ける兒童の健康を完全に指導することが出來るならばそれは能く三代に亘る公衆の健康、經濟的能率、道德的品格及國民の正氣、剛健の精神を一擧にして形成することが出來る

で、滿洲に於ける兒童保健の問題はやがて日本民族の滿蒙發展に對する決定的斷案を下すべき重大なる事項である、故に兒童健康の根本的權利を樹立することは實に國家永遠の事業で、兒童が正常に生れ、健全に發育し、幸福に成人し不幸なる運命に默從するものなからしめんとする此の愛護デーの運動がどれ丈け効果を收むるかは一に母性の覺醒にかゝるものが多いことを思ふ冀くは此の人道的運動に對し世人の不斷の努力を切望して止まない(寫眞は辛島民政署長)

今回の愛護デーが兒童の健康を中心とし全市的に共同一致して此の目的の達成に努力せられたることは洵に欣快に堪へないところで、兩親や市民に能ふる覺醒と反省は蓋し尠少なるものでなく又兒童愛護運動の十字軍が齎す使命の甚だ重大なる意義を有することを感得するものである。兩親が兒童に對する責任を自覺し、これを健全に育成し、其の傷病及死亡を少なからしむることは餘りに當然なる義務に屬するのであるが、此の當然なることが世の兩親に其の智識を缺如するが故に往々にして徹底せず又は全然沒却されて居る、卽ち住宅の改良、營養の研究、遊園等公共的施設の完備、醫療機關の普及等が兒童の健康に必要なるは勿論であるが、更に根本的なものは母性の育兒に對する智識を啓發することである、滿洲の風土は自ら日本と其の地理的環境を異にし、衞生思想に乏しい地方民との雜居、大陸的氣候の變化等の關係により健康問題も自ら其の見地から科學的に研究を要するものがある、それには近き將來に於て兒童研究所の如き施設が具現することも必要

溫い愛護の下に
—大連幼稚園兒の遊戲—

こゝろのジャングルヂム

滿洲教科書編輯部　石森延男

こんど轉居したところから、子供遊び場が近くなつたので、子供は、よくそこへでかけてゆく。ブランコやすべり臺やさまざまな遊び道具がそなはつてゐるから、子供は大喜びである。そのなかでもジャングルヂムといふのが、一ばん氣にいつてゐるらしい。これは鐵棒を橫に縱にくみあはせた立體的な遊び道具である。

子供は、それへつかまつて、縱に梯子のやうに上つていつたり、橫にそれていつたり、斜めにして、すりぬけたりする。鬼ごつこをして、追はれたり、追つかけたりもする。それが地上のやうに平たくないので追ふものも追はれるものも一通りの難儀ではない。わづかのあひだに、すつかり汗だくになつてしまふらしい。それでも子供らは、あきずに、小鳥のやうにあそびたはむれてゐる。

ジャングルヂムは、固定された角狀の組立であるが、それへよぢのぼる子供は、さうした幾何形態の意識もなく、鐵棒の冷さや、單調な距離をも意識しない。一たびそれへ上つたとき、たゞちにそれが自分らの家となり、廣場となり、世界となり、友だちとなつてしまふ。四肢が平均に鍛へられ、胴體がほどよく曲げられ、背すぢが張られ、五體がすべて、しらずしらずのうちに育てられてゆく「木登りは子供にとつてはなによりいゝ運動だ」と生理學者の言葉を思ひだすが、ジャングルヂムは、木登りにさらに、幅をつけ、奧行を加へた恰好の遊び機械である。

かうした遊び道具が、あちこちにできたことはほんとうに喜ばしい。日本も兒童健康といふことにやつと目ざめてきたのである「健康なる日本は健康なる兒童より」を考へ初めてきたのである。

兒童衞生に關する方面は、榮養學の方から、病理學の方から運動學の方から吟味され研究されつゝあるが、それに反して、兒童精神に關する方面は、いまだに手がかりがないのはどうしたことであらう。兒童心理學があり、兒童藝術學があるにしても、これをわが日本兒童にほどこした實績は、ほとんどないといつてい。

兒童の理性を伸ばすべき智能教育運動が盛んなるにくらべ、兒童の感情を陶冶すべき敎化があまりかへりみられないのは、遺憾にたへない。歐米では早くからこのことは唱へられ、かつ實行されてきてゐる。ラスキンが「勞働のない生活は罪惡であり、藝術のない勞働は動物化である」といふことから、藝術教育を思ひ立ち、さらに、モリスがあらはれて、民衆藝術をとなへ、クレーンはそれを祖述してゐたついで、ランゲやクヒトワルクなども、ドイツのためにきびしい兒童感性の教養を主唱してゐる。

わが日本では數年前藝術教育なるものが流行したが、はかなくも自由教育と混線して、つひに、その影が失はれてしまつたほんとうは失はるべきものではないのである。單なる形の上にのみあやまつた藝術理解をしたためにかうした結果になつてしまつた。それではいけない。われわれは、再び、もとにかへつて、正しい子供の本性教育を見直されればならぬ時に迫つてゐる。そして、いかにして、兒童音樂を與へ、兒童文學を創り、兒童繪畫を與ふべきかを計られねばならない時なのである。換言すれば「兒童藝術」を創造しなければならぬのである「兒童愛護」とは、單なる兒童愛撫であつてはいけない。また、兒童御機嫌奉仕でもない。兒童のために、よりよきものを與へることである。

もし、ジャングルヂムのやうなものが、かれら兒童の精神の廣場に備へつけられたら、かれらはどれほど幸福になるだらう。かれらは、その心のジャングルヂムへ、想像を登らせ、幻想をからみつかせ、奔放なる素朴さ、淸純なる驚異さを乘せて、倦むことを知るまい。そして無意識のうちに、かれらの本性をすこやかに伸ばすことができようとおもふ。

われ〳〵大人は、この心のヂャングルヂムの設計者となりその建設者となり、土まみれになつて、いとしき兒どものために、地べたに立たうではないか。

秋晴れに戲る
鏡ケ池のジャングルヂム

想斷の餘好

世には子供を產むことを知つて子供を育てることを知らぬ親がある。

◇

たとへ親がどんな境遇にあらうとも子供を產んだ以上は育ての義務を免れることは出來ないと同時に若し產んだ子を育て得ない親であるならばそれは當然子を產む資格を剝脫されなければならぬ。

◇

而して子供を育てるといふことは單に子供に食を與へてやるといふ動物的本能を指すのではなく、そこにはもつと高次な使命がある筈である、卽ちその一つは子供に健康を與へてやることであり、今一つは敎育を與へてやることである。

◇

然し此の二つの使命は決して親にのみ負はさるべきものではなくて社會も俱に負ふべきものである筈だ、何故ならば子供等は親の子であると同時に我々の後繼者としての貴い國の寶であるからである

腺病質の子供（上）

大連醫院小兒科副醫長　小林盈藏

滿洲には腺病質の子供が多い

私は昨年始めて大連へ參りまして吾々の外來を訪れる子供に接し第一に感じたのは滿洲には腺病性體質を持つた子供の多い事實で御座いました。

吾々はかう云ふ子供の親達からどう云ふ訴へを聞かされるかと申しますと最も多いのは日頃から弱い卽ち風邪を引き易いと云ふ事で御座います。顏色が勝れない、どうも肥らない、食事が進まない時には頭痛をよく訴へるとか、元氣がないとか、時々熱が出るとか、盜汗を搔くとか云ふ訴へも耳にするのであります。

然しながらかう云ふ直接の訴へよりも感冒や腸の病氣等他の病氣で醫師を訪れた時、發見さるゝ場合の方がより多いのでございます卽ち周圍の方にはこの病氣が餘り病氣として感じられないのでございます。

腺病體質とはどんな病氣か

腺病性體質とは一體どんな病氣であるか。私は先づ病名から御話を致さうと思ひます。學名では之をスクロフロージスと云つて居ります。この學名は病理學者ウイルヒヨウに據りますれば若い豚と云ふ希臘語から來た言葉だと云ひます之はX光線診斷や細菌免疫學の發達しなかつた以前のこの病氣に對する解釋、卽ち狹義に見た腺病質が顏面が水腫狀に腫れ特に口唇が厚く腫れて前へ突出て、鼻が大きく、其狀子豚の顏を思はせ、加ふるに頸の淋巴腺が腫脹して豚の頸の樣に太い姿樣から來たものでムいます。

現今では此のスクロフローゼと云ふ言葉が擴められまして必ずしも猪首である事を要せない、鶴の首の樣であつてもこの病名が許されて居るのでございます。其の爲に近頃に潛伏性結核といふ新しい病名を以てスクロフローゼの許せる範圍内を狹めやうとしてをりますが然し舊い病名はなほ廣く用ひられてゐるのであります

腺病體質と淋巴性體質

此處に腺病性體質をお話する前に淋巴性體質と云ふもの、滲出性體質と云ふものを知つて置いて戴きたい。

淋巴性體質とは持つて生れるもので皮膚の組織が既に普通と異り淋巴管に通ずる皮膚の液體通路が普通よりも廣いのでございます。この爲に皮膚の組織が疎鬆で種々な菌が入り易く、又淋巴液の流れが滯り勝で病原體の侵襲蕃殖に便となり、從つて處々の淋巴腺が腫脹するのであります。

滲出性體質とは矢張り持つて生れた體質で生體の化學的機轉に或缺損がある爲に皮膚や粘膜が特に刺戟され易い、卽ち炎症を起し易い狀態になつて居る體質を云ふのであります、解り易く云ひますと皮膚病や鼻、氣管等の加多兒を起し易い體質でムいます。

懸賞童話……選外佳作
お窓に咲いた氷のお花

のぶを

一

美しい春の日でした。

天にも地にも明るい陽の光が一ぱい滿れてゐました。森の小鳥たちも街の子供たちも朗かな聲で喜びの歌を歌ひながら樂しさうに遊びたはむれて居りました。

——けれども「小ちやいマ子ちやん」は病氣でした。もうずつと前から病氣でした。マ子ちやんの樣な小ちやい子供が一ケ月も二ケ月も狹苦いベッドに寢んでるのはまあどんなに辛かつたでせうね。

だけどマ子ちやんはぢつとおとなしく寢んでゐたのです。

マ子ちやんの部屋からはよくお庭が見えました。其處にはアカシヤや楡、白楊の若木が青々と美しく繁つてゐるのでした。每朝若いお母さまが窓をお開けになるとすがすがしい朝の空氣やおだやかな陽の光と一緒に小鳥の歌が部屋の中に流れ込んで來て靜かに睡つてゐるマ子ちやんを起すのでした。

「お母さま」とマ子ちやんはベッドの傍で編物をしていらつしやるお母さまに申しました。楡の葉が蝶の樣に飛んでゐる朝でした。

「——私何時になつたら起きられるか知ら?」

「さうねえ」考へ深い顏をしてお母さまがおつしやいました。

「まあ夏にでもなつたら……」

二

間もなく白いいゝ匂のするアカシヤの花も散つて夏になりました

マ子ちやんは每日ベッドの上から蒼い蒼いお空にぽつかり浮いてゐる白い雲やますます元氣よく繁つてくるお庭の木立なぞを眺めてゐるのでした。暑い暑い夏の日盛りでした。何處かでミーンミーンと蟬が鳴いてゐました。

「お母さま」とマツ子ちやんは申しました。

「私何時になつたら起きるのか知ら」

「えゝ。もう少し凉しくなつて來たらね……」でも、さうお答へになつたお母さまのお顏は「夏にでもなつたら」とおつしやつた時よりもつともつと淋しさうでした。

三

——その中に何時の間にか大變寒い日がやつて參りました。寒さに感じ易い木の葉は風もないのに靑いまゝで散つてゆくのでした。もう道を通る人の吐く息も眞白です。マ子ちやんは每日煤煙で黝く汚れた空や灰色の梢ばつかり眺めて寢んでゐました。もう眼のとゞく限り一枚の綠葉も一寸の蒼空さへも見えないのです。まあほんとうにどんなにマ子ちやんは淋しかつたことでせう。

或晩マ子ちやんは眠る前に何時もの樣にお祈りをいたしました。そしてこんな言葉をつけ加へたのです。

「——どうぞ、天の御父さま。每日每日眞黑いお空や灰色の枯枝ばかり眺めてゐる牧子に、今夜は美しい草花の夢を見させて下さいまし」

丁度その晩は風が大變ひどかつたので雲や煙はみんな吹き飛ばされて紺色に澄んだお空には星たちが凍つたやうにまたたきもしないで輝いてゐるのでした。ところが——その中の一番大きい星だけがチロチロまたたいてゐるのです

マ子ちやんにはそれが神樣のお使ひで「よしよしお前の願ひは聞いて上げます」と云つてゐる樣に思はれました。

四

次の朝です。マ子ちやんはお母さまの優しいお聲で眼を醒ましました。

「まあ、牧子や、早くお目を醒まして御覽。お窓の硝子に氷でそれはそれはとても綺麗な草花の模樣が出來てゐますよ」

ほんとうにまあどうでせう!お窓の硝子には草花の模樣が夢の樣に美しく現はれてゐるではありませんか!

それは昨夜マ子ちやんのお祈りをお聞きになつた神樣が美しい草花模樣のスクリーンを拵へて、再びマ子ちやんのお庭に樂しい春が還つて來て陽の光が眠つてゐるアカシヤや楡、白楊の若木を揺り起し春風が雪雲や煤煙を吹き拂ふまで——あの眞黑く濁つた空や冷い色をした梢なぞがマ子ちやんを淋しがらせない樣にして下さつたのでした。

「まあ、なんて美しいんでせう!」とマ子ちやんは眼をぱつちり開けながら申しました。

「ほんとうに、神樣、有難う御座いました」マ子ちやんはお窓の草花模樣が昨夜の夢の花園とそつくりなのに氣が付いてにつこり笑ひました。

その朝からマ子ちやんの病氣は一日一日と好くなつて參りましたそして若いお母さまの淋しさうなお顏もそれにつれて美しい笑顏に變つてゆきました。

滿日各地版

撫順

不景氣の折から　これは耳寄りな　炭礦職員に突如昇給
豫期せぬ通知に大喜び

全國的失職者の洪水、殺人的不景氣、滿鐵未曾有の大減收等の聲喧しき昨今是は亦景氣のいゝ二十四日當地炭礦の所謂職員連二百十餘名に突如昇給の通知があつた、率はふだんと變りないが餘りの不景氣風や滿石蜜語に縮み上り昇給などすつかり斷念してゐた折柄とてその何れもがとても嬉しげな顏して比須顏昇給通知を翳してひけ時間が待遠しく家に欣び勇んで去るものがあるかと想ふと折柄公會堂で出張賣出中の「三越」へ寄り昇給記念品と云ふ名稱で奧さんの帶地など買つて歸る者、昇給祝にまづ一杯とメートルをあげるもの等々滿石は吾等が生涯を託した大滿鐵だけあると急に滿鐵讚美論者になる者等でがわの者は吹き飛ばされるやうなすさまじい景氣であつた昇給者の職數の比は技術本位の炭礦だけに技術方面二、事務方面一と云ふ割合(勿論技術方面の從事員が多いからである、尙傭員總の

今期昇給者の數は相當多く目下それぐ調査中なので遲くも本月末までには嬉しい通知がある筈

消費組合の物價が高い　物議起る

滿鐵消費組合撫順賣店が商品に依り同質のものでありながら市中商人より高價なものを賣つてゐるので社員間に批難の聲が高い、例へば菓子類の如き消費組合は槪して市中小賣商より安價であるかにつき例を大衆的お茶菓子煎餅類にとり比較するに消費組合は撫順商館等の市中商人の約二倍の高値で賣りつゝあると言はれ斯くては組合の本質に背馳する事甚だしく多數社員の利益擁護の爲存在する組合であるなれば市中商品と比較し高價なるものあれば斷然値下を斷行するか市中小賣商よりも高く賣られば算盤のとれぬやうな商品は組合店頭に無理矢理にならべる必要はなく卽時撤退その如き商品は斷然市中商人に一任すべきであり一般商人よりも質がよく且つ安いもののみを供給する方が消費組合本來の目的に副ふものであると言はれてゐる

「投賣」を呼物に　大賣出し戰開始
歲暮氣分俄かに迫る

師走も迫つた昨今各家庭とも冬の仕度に狂奔する時期となつたが物價値下ダンピングを唯一の呼びものに撫順各商店でも廉賣大賣出し戰が始まつた、西五條上田洋品店では二十三日から二十七日まで大安賣、東四條さつての老舖前田洋行も二十日から二十七日まで冬向各品の一齊投賣大賣出し、並東四條の土曜俱樂部は京阪、大連、奉天等大小商店の格安整理品を出張大廉賣三越大連支店もその豐富な品を二十四五の兩日公會堂で出張販賣する等々どうやら撫順も歲暮氣

對抗蹴球競技　奉天醫大と

本二十六日午後二時から永安臺蹴球場において全撫順蹴球部は奉天醫大軍を迎へ大接戰を行ふ

炭礦賣店　經營難

撫順炭礦では本年二月華工四萬により安價に日常必需品を供給すべく從來の請負賣店を炭礦直營とし主なる各採炭所の殆どに賣店を設けてゐたが當初二、三ケ月は一ケ月の賣揚高十萬圓を越え人件費の一部分を補助する程度で收支は完全に償ふてゐたが銀の暴落や原價が高くても賣値は矢鱈に變更出來ない事情にあり且七月中旬以來華工の新規募集をしない一方の病氣などでやめる華工も相當あるので需要者減少等に祟られそれかと言つて人件費を急に節約する事も出來ず最近は賣揚高毎月七萬圓程度に減少今や直營賣店經營難に陷りこれを還元して各賣店とも特定人に委託經營せしめんの議が擡頭しつゝある分が漂ふて來た

基礎工事を急ぐ　故作霖氏の陵墓
素晴しいその規模

世の幸運兒今や時を得て父祖の德望たりし平津の地までその權勢の下で統め得意の絕頂にある御曹子學良氏はかねてより總費一千百萬元を投じ瀋海線撫順と接續せる鐵背山麓の絕景の地營盤の地を卜して大元帥故作霖氏陵墓を建設中であるが着々進工既にその大規模な基礎工事も九分通りなり目下なほ從事苦力八百人乃至二千人と稱されてゐるがなかでも振つてゐるのは苦力指揮者はその方面に特技ある兵隊さんで萬事スパルタ式の指揮命令を發してゐるので滿石悠長な苦力連の作業能率素晴らしくめきく工事は進みつゝあると一兩日前瀋海線よりの歸撫者の目擊談である、更に角同所工事の大袈裟である事を示す一例として同所使用の

煉瓦なども一々他所から運ぶのは小面倒と同所に煉瓦工場を建てその煉瓦製造のみに使つた石炭が約二千九百噸と云ふのだからその豪勢さが覗はれる、傳へられる處に依ると作霖氏の陵墓を中心として同所は近く背景の大自然を取入れ一大公園になると言はれ何れにしても奉天の作霖氏陵墓は淸朝の陵祠

顯祖、景祖、興祖等を祀り今尙行人の祭祀絕えざる撫順背後地永陵の陵墓と伍されて歷史的存在となる如くである

石井漠舞踊團　二十六日公開

瀋海線各地で好評を博しつゝある石井漠一行の舞踊團は明二十六日十一時着同夜新公會堂で一夜きり公開の筈

電車材料盜難

二十三日午前八時から二十四日午前三時までの間に運輸事務所保管の古城子電車架線材料置場前に積んであつたトロリー線三百米時價三百圓のものを數名の泥的に窃取された犯人不明

人事

▲佐藤種德氏(新任撫順神社社司)二十四日社務の引繼ぎの爲來任
▲高井但則氏(本社總務部檢査課)二十四日來撫、滯在中
▲久保孚氏(炭礦部採炭課長)社務の爲二十四日朝赴連
▲井原工學博士(早大教授)視察の爲二十四日來去
▲伊東直氏(本社考査課)數日前來撫中の處二十四日歸連

鐵嶺

掏鹿在住の　一邦人慘殺さる
全身を殆ど滅多斬り

去る十八日夜掏鹿在住邦人原籍德島縣勝浦郡小松島町字田野三六四番地當時掏鹿南門內雜貨商西野文二(四七)が何者かの爲慘殺されたりとの噂があつたが掏鹿分館からの檢證報告に依つて右事件は事實なる事が判明した卽ち被害者は妻女が目下奉天醫院に入院中のため獨身生活中であつたが其家は掏鹿市中に於ても珍しい程嚴重な戶締を施した家で外部から侵入し得る隙なく而も被害者は店の土間に打伏せとなつて斃れ表門が開放されてある點より推察して內部に精通せる者が表門より被害者を呼び西野が何心なく表入口を開けた際突然棍棒を揮つて毆打し其怯む隙に乘じて胸部に一太刀斬りつけて致命傷を負はせ斃るゝや滅多切りとした全身十ケ所の創痕を與へ居室にあつた金品を强奪逃走したものらしく兇器は鋭利なる肉切庖丁を用ひたやうである、被害現場は何等取亂した形跡なく格鬪した模樣も無い只主人の居室にランプの光りのみ薄く照してゐた、凶行は最も機敏に行はれたらしく同家內別室に就寢してゐたボーイは此凶行を少しも知らなかつたと

全鐵嶺軍　スポンヂ

二十五、六の二日間奉天に開催される全滿スポンヂ野球大會は神宮競技參加の豫選であり且滿洲始めての事とて鐵嶺も是非參加したい希望を有し運動協會主體となつて協議の結果過般の全鐵嶺大會に優勝せる驛軍チームを中堅としそれに各チームより選つた優秀選手を配屬して理想的の全鐵嶺チームを組織此大會に參加する事となり二十五日赴奉した

弓道大會出場

來る三日明治節を卜して大連に開催される滿鐵運動會主催の全滿弓道大會に對し全鐵嶺弓道部は篠原、松元、滿吉、濱田、藤田、遠山の六氏を出場せしむると

今日の案內(二十六日)

◇第一回珠算競技會　午前十時より小學校講堂に於て開催される出席者も頗る多く盛會を極めるであらう
◇家庭副業研究作品展覽會

責任感と戰ふ　模範兵二人
秋季演習中の美談

【旅順發】本月上旬奉天附近の曠野において開始された駐滿第十六師團の對抗演習に際し帝國軍人たる模範兵が二名旅順駐屯步兵第九聯隊から現れた、所屬は第六中隊二等卒橋本正一、第二中隊一等卒脇坂正巳兩君で實に帝國軍人の責任觀念を遺憾なく發揮した一挿話である

▽―△

時は十月十九日の夜南軍に屬した步兵第九聯隊卽ち中村支隊は優勢なる北軍の壓迫により漸次瀋陽子北側まで後退するの止むなきに至つたが、少數の應援隊を得たので此處に堅固なる防禦陣地を構成し少量の高粱稈で風除を築造し嚴重なる敵前徹夜を行ひ拂曉を期し猛烈攻勢に轉じ惡戰苦鬪の後漸く北軍を退却せしめ先遣隊は追擊に移り本隊亦前進をつゞけつゝあつた時騎兵斥候の報告に接し北軍は首山堡附近に集中中なる事を確め本隊は更に强行軍を以て千山驛南方舊堡附近に差懸つた際通信班總本二等卒は約三貫目の通信機を擔ひ丘を越え前進中遂に卒倒してしまつた

▽―△

然し橋本二等卒は漸く薄り來る意識中にも銃を固く握り締めつゝ「殘念だッ――」の一句を發し再び地上へ倒れた戰友は極力介抱を進めたがこれを遮り「濟まない、申譯無い、聯隊長殿に、敎官殿に、是非行かして呉れッ」聲は遂に出なくなつて全く昏睡狀態に陷つてしまつた、この時やゝ後方に勤務中の旅順憲兵分隊阿部上等兵はこの狀況を目擊し擔架一當て約廿米後方の衛生隊に報告したので速刻軍醫が馳せつけ手當を施しカンフル注射を三本行つた際生氣に復した、パチリと目を開いた橋本は「お、軍醫殿、濟まぬ、行かして呉れ〳〵」を連呼しつゝ身をもがいて「卷脚は何處へやつたッ、卷脚」と卷脚と叫びつゝ戰線へ行かうとしたが既に休戰となつたので後方へ收容されたこの責任觀念の强さは衆の模範となるので近く表彰される由である

▽―△

又脇坂一等卒は十月十五日夜北軍は奉天驛西方に堅固なる陣地を占領し南軍の逆擊に備へてその態勢は敵を擊滅せん勢ひを示しつゝある、南軍は北軍の機先を制し一擧これ亦潰滅せんと欲し未明の中に渾河を渡らんとして非常なる苦心と多大の努力をなし漸く戰鬪部隊は渡河を終つた、第一戰部隊は既に銃火を交へてゐるらしいそこへ十六日の午前七時三十分大行李班が到着し一隊は正に渡河の準備中將校行李の一馬が何物にか驚き突如狂奔し方向を間違へ約二十米の河中に飛込んでしまつた

▽―△

附近の監守兵が數十名居合せたが餘りの突然に如何ともすることが出來得ない、折柄將校行李監守兵である脇坂一等卒は直に眞裸となり河中に飛び込み零度近い水中を巧に狂馬を淺瀨に曳きあげ無事なる事を得たる犧牲的軍人精神を發揮したもので近くこれ亦表彰される由

旅順

農會評議員會

旅順農會では二十八日午後一時から民政署に於て評議員會を開催し昭和五年度追加更正豫算に關する件、肥料購入資金並に農業資金借入、長嶺子貯糞地設置の件等に就き協議をなすと

大和尙山登攀

旅順工科大學內佛敎靑年會では十一月一日午後一時二十分旅順驛發にて金州大和尙山登攀を行ふ事となつたが同夜は響水寺に一泊翌二十日拂曉山頂を極め金州を一巡し三日午後歸旅の豫定にて參加希望者は會員以外にても差支へなく廿七日まで西本願寺へ申込まれたいと

楊雪橋氏書展

來たる二十五、六日二日間旅順新市街千歲俱樂部に於て土屋法院長三浦中谷兩局長を始め在旅知名士十數名、羅振玉高起之楊龍村外孫兆安安修海の諸氏發起となり方今中華民國國學界の重鎭楊雪橋翁の來遊を卜しその作詩百餘篇を書して同好者の觀覽需求に資することゝなつた

翁は齡二十餘歲にして調垣に入り內府の秘書珍籍を窺ふを得書法及び鑑定の學を進め亦張文襄(之洞)兩湖總督の際時聘に應じ入旅絞經の編輯あり雪橋詩話四十卷を著し聲價一世は高がつたものである

尙當日外袁理生朱聘三二輪林の書及陳懺徹楊文仲兩氏及袁女史歐陽女史の謹作百數十幀、並に羅振玉氏所藏の古書畫古玉古銅器古甲骨文を一併陳列參考品として一般の觀覽に供すると

邦聲會演奏會

都山流尺八旅順邦聲會では永田順山氏司會者となり十一月二日午後六時から新市街千歲クラブに於て秋季演奏會を開催するが曲目演奏者は左の如し

▲黑髮(水谷津村鬼塚前川)▲千鳥の曲(岡本山尾津村熊本)▲玉椿(岡本前川曾我林)▲松上の鶴(中村西村曾我尾上)▲最中の月(田村高垣倉富尾上)▲新松竹梅(田村高垣西村飯塚)▲初音(倉富中村林飯塚)▲玉川(齋藤引野加味根西田)▲關陽(後藤引野加味根菊地)▲住吉譜(後藤齋藤丹原緒方)▲里の曉(西田菊地丹原緒方)▲秘曲永田順山▲本曲湖上の月▲本曲夕月

在鄕軍人射擊大會

遼陽以南瓦房店間の在鄕軍人射擊大會が廿六日大石橋にて開催につき遼陽分會からの出場選手左の通り決定した

▲既敎育者橋本幸一(機)高尾百太郎(機)兒玉住治(地事)平野新介(警)黑坂武光(警)菅沼淸(警)山田幸之(警)荻原敬雄(軍)泉萬作(衛病)石川善次(町)
▲未敎育者吉田仁士(警)久保重雄(電)勝又喜作(警)

現大洋票發行

遼寧省政府では難民金融救濟のため現大洋一元、五元、十元の三種一千萬元を發行の準備中

公安隊員募集

遼寧省政府では省內各縣治安維持のため公安隊員五千名を募集の上これを各縣に五十名乃至百名宛を配置訓練後公安局員にして成績優良の者から漸次軍隊に採用する方針で近く募集に着手すとの說がある

遼陽

勅語御下賜　記念展

滿鐵遼陽圖書館では敎育勅語御下賜四十周年奉祝展覽會開催の準備中であるが出品實に四百餘點に達し三十、三十一の兩日午前九時から午後五時迄公開すると

▲第一部敎育勅語、明治大帝御偉德資料▲第二部浮世繪、錦繪其の他の美術▲第三部古書及版式

吉林

吉平直通の　成績良好

吉平直通列車運轉した吉林の黑手驛站はこの程非常に乘客多數に上り其の每日の收入は吉林大洋の五千元位に上ると

閻會辦報告

永衡官銀號會辦閻密瑞氏は滿鐵哈準電業公司の損失狀態及び哈準における本號の營業狀態等を視察するため赴哈中であつたが、二十一日歸吉して劉總辦に視察狀況一切を二十二日報告したと

張主席動靜

目下赴奉中の張作相氏は本月十九日より故鄕錦州に滯在中であるが近く歸奉し成るべく早く歸吉する豫定であると

修公安局長歸任

長春市公安局長修長餘氏は警務打合せのため來吉中の處警務處長に面接後二十二日吉長列車にて歸長

兩代議士視察

福島縣選出代議士氏家淸氏及び群馬縣選出同生方大吉氏の兩名は奉天商工會議所議員高橋由太郎氏の東道にて北滿視察の途次二十三日午前十一時三十五分着列車にて來吉石射總領事を訪問の上市中を視察同日午後五時五十五分發にて長春に向け出發した

おらが町の歩み　(四五)

瓦房店の卷(一)

驛西小宿場の瓦葺家が　其儘地名となつた
この町に住み始めてはや二タ昔　遷り變りし世の跡を辿る

松尾新藏氏寄

豚小屋一つなかつた荒れつ原に明治の中つ頃露軍の敷設した鐵道によつて現在驛の西方約三支里にある小宿場が瓦葺家であつたので、その通名瓦房店を其儘驛名としたものが自然今日の地名となつて居るが元來は莊河縣より復州城に通ずる一道路にすぎなかつたので四圍の事情から見れば寧ろ金州店と命名すべきが至當の樣な氣がする而してこの瓦房店が吾等との因緣は如何――時は明治三十七年五月二十五日我征露第二軍の進出により端緒を開き次いで翌三十八年十月二十一日に野戰鐵道提理部が一般旅客貨物の取扱ひを開始し、越へて四十年四月一日南滿洲鐵道株式會社の繼承する處となり、其經營が當を得たのか將た時勢の然らしむるものあつてか今日の繁榮を見るに至つたのである「世の中は三日見ぬ間の櫻かな」と謳はるの歌の樣に吾等この瓦房店の町に住み染めてはや二タ昔、その

遷り變りし　世の記憶を

辿り見るに當時の瓦房店は邦人約三百戶五百數十名位に支那人が三十戶二百名位でその主なるものは鐵道從事員で軍隊は別として警備警察郵便局員と極少數の地方人であつた、是等鐵道提理部員の諸官衙員は約百戶のロシア家屋に詰込まれて地方民連は金州店や舊市街の現鹽務局附近に所謂アンペラ住まひをして居つた、今の新市街は明治四十二年頃時の經理係主任槇田多喜助氏が大童となつて建設に努められたもので爾來手腕ある歷任者の努力は着々と進捗して現在の邦人約七百七十戶二千四百名と華人約五百戶二千七百名を算するに至つた、此間各方面に於て一つとして變化しないものはない、今其顯著なるものを示せば金州店の支那家屋で十數名の生徒を有し持つて居た小學校が今は四百餘の生徒を有し講堂は年々狹きを告げて居る、又警官若干名で大石橋警察署の出張所であつたものが留吉署長時代に警察署の一と務となり署員約六十名と擴張され、又お醫者獨りで萬病引受所然たる病院が小野健治氏院長時代に醫師婦小齒の五專科現はれ建物も一變して

瓦房店名物の一に數へ

られ一躍院長には博士の來任を見ることゝなつた、又驛前經營の公園は長井租平所長の英斷によつて瓦房店の銀座通りとも云ふべき商店町と化し驛前平地にあつて塵芥に吹きまみれてあつた神社は凛風そよぐ旭山の中腹に遷御しその荒れた禿山を利用して旭山大公園を建設しその他家住ひの圖書館も緣心地よく改築されて修理整然となつた、更に鐵道部方面を見れば驛は建物が約二倍となり機關區の如き沿線第一位と擴大し給炭業務の如きも人工作業を廢して文明能率增進とかいふて三十八メーターもあるトテツモナイ高さの電氣應用の機械が出來また大正三年師走の頃に闇の瓦房店を照す電燈の初光が點ぜられ當時約千二百燈の處今は五千五百餘燈に發展し動力も使用される事となつた、言論界として「滿洲日報」「遼東新報」が故武智幾太郞氏より

發賣されその通信者に

關瀨驛男、中野文一の兩氏と小森が歷任し滿洲日々新聞は藤山、森田、松原、澤田、近藤、板橋、等々多數の人に販賣され通信者として故藤山佐太郞、故松原瀨太郞、松尾新藏、草葉彌太郞、板橋喜久治の諸氏を通じて昭和二年の秋遼東新報と合併して今の滿洲日報となり板橋喜久治氏支局長となり販賣は板橋、武智兩商店で引受けられてゐる「大連新聞」は故有川治太郞氏に始まり高橋能克氏を經て現藤沼長吉氏となり通信者に小生永田、高橋、藤沼の諸氏「奉天每日新聞」は高橋能克氏通信販賣しあり「大陸日々新聞」は小生販賣兼通信をなして居たが間もなく止め「遼東タイムス」は白土彌太郞氏が引受けてゐたがこれもやめ「大陸」は高橋氏引受けてやめ右の外四五の引受者があつたが今は何れもどれも中絕の姿にある(寫眞は松尾氏)

秋風に昔を偲ぶ高麗塔　撫順にて

奉天

けふ行はれる各種の競技

本年掉尾の盛況を呈せん

廿六日の日曜日には奉天における本年掉尾の運動界を賑はす各種競技が行はれるが先づ第二回州外柔道剣道爭覇戦は午前九時から滿鐵道場において擧行され、全國軟式野球滿洲豫選大會は午前九時から新グラウンドにおいて又奉天滿倶野球部納會は午後一時半から國際グラウンドにおいて紅白試合が擧行されその他守備隊では午前九時半から銃劍術並に軍刀術競技會が行はれ撫順對教專、醫大對抗陸上競技會も同日午前八時半から擧行される由で近頃珍しい秋晴れの絶好運動日和に惠まれ何れも盛況を呈することゝ期待されてゐる

麻雀大會

來月三日開催

奉日社主催第三回秋季麻雀大會は來る十一月三日の明治節の佳節を卜し溫泉ホテルにおいて開催されるが會費は一人二圓五十錢、四人を一組とし各一組につき麻雀臺を持參されたいと尙車賃として往復廿錢の支給あり組數にも制限ある由で希望者は奉日麻雀係まで至急申込まれたいと

日本側から義捐

遼西の水災に對して

遼西地方の水災は被害極めて甚大なるものあり支那側にては官民各方面に救濟運動盛に行はれてゐるが日本側にても大いにこれに同情し奉天居留民會、商工會議所等が中心となつて有志の義捐金を募集してゐるが既に大洋約五千元の募集の見込み立ち不日現金を支那側救濟當局に交附する筈

自動車組合　公認申請

奉天自動車同業組合では今般這般大連に創設されたる公認自動車營業組合同樣の組合を設立することに業者の協議纏まつたので廿二日附を以て滿洲自動車會社を代表者として關東廳に對し右公認組合の認可申請書を提出した、而して同組合は今後現在の同業組合を公認組合として官廳の監督下に法令の遵守と斯業者間の親睦業者の健全なる發展を期せんとするのであるが、目下の組合員は滿洲自動車會社以下十四名で公定賃銀に關しては初め支那顧客の關係で右の中二名は銀建を主張してゐたるも認可申請直前に於て組合員全部金銀兩建にすることに圓滿意見の一致を見たと

山梨前次官

山梨前海軍次官一行は廿四日十九時半着列車で來奉驛には官民多數出迎へありヤマトホテルに入つた

町のニユース

廿六日擧行される全國軟式野球大會滿洲豫選會申込みは遼陽、本溪湖、鷄冠山、撫順滿倶、天狗、奉天實業、奉天滿倶、醫大の八チームであると

◇

廿三日夜萩町と南五條交叉點の水道大鐵管が破裂し地上に漏れてゐるのを警官が發見し直に滿鐵から出張修理を開始したため廿四日午前五時から約一時間に亘り全市の斷水が行はれた

◇

撫順西十條通鮮人楊希國（四〇）は昭和二年より泰仁醫院の看板を揭げて支那人その他に施藥してゐた事が判明し醫師法違反として告發された

◇

奉天郵便局の受付に大改善のため廿四日から郵便事務並に貯金事務は江の島町側入口變更された

◇

滿洲醫大三、四年生の軍事査閲は

人事

▲三宅關東軍參謀長　廿三日來奉
▲中村第十九旅團長　同上
▲前田哈爾濱事務所庶務課長　廿三日過奉長春へ
▲八木高女校長　廿三日大連より歸奉
▲河野領事館警察署警部　廿三日內地より歸奉

廿四日午前八時から三宅參謀長査閱官となり醫大グラウンドに於て各個教練、十時から新公園附近で戰鬪教練並に陣中勤務が行はれ午後一時から一時間半に亘り第五講堂に於て軍事講演會が開かれたが廿五日は教專の査閱がある筈

瓦房店

邦人宅に馬賊

二十三日午後六時五六名の支那人得利寺なる金子農場に現れ表戶の開放を迫るので金子氏は早くも賊と見定め引鐵を下して嚴閉したところ賊は棍棒を以て門扉及硝子窓を破り屋內に侵入せんとするので金子氏は一大事と思ひ護身用のピストルを取出し賊を見掛けて發射したので賊は一物をも得ずして逃走した、急報に依り所在地派出所及本署より數名の警官急行搜査したるも逃走後で手懸りがなく目下搜査中である

谷專務歸任

朝鮮全道電氣事業視察團に加はり出張中の瓦房店電燈株式會社專務取締役谷保太郞氏は廿日歸任した

四平街

藝術寫眞展覽會

燦然たる傑作を集めて　きのふけふ開く

四平街地方事務所滿洲觀光會主催本社支局後援の下に明二十五、六日の二日間毎日午前九時より午後九時まで中央大街郵便局向ひ角新築家屋に於て開催さるゝ藝術寫眞展覽會は果然全滿の人氣を集中し應募印畫は燦然たる異彩を放つて机上に堆積さるゝの盛觀を呈してゐる、而も審查員瀧上白陽氏は日本七大作家の力作五十點を攜帶し來りて參考に資する等更秋を飾る展覽會として極度に人氣を沸騰せしめてゐる入選の傑作左の如し

推薦一等（部落小景）四平街吉松彌吉▲同二等（露地を出る老人）大連河內三雄▲同三等一席（靜物）奉天岩本圭之助▲同三等一席（老人）四平街坂本黎陽▲同四等二席（街頭所見）四平街吉松彌吉▲同五等（二人の勞働者）大連川井幸二郞
特選（イワノフ君の親子等）ハルビン山根龍造▲同（途上風景）奉天山根晴雄▲同（猫）四平街寺本金一▲同（朝情景）同安武康希▲同（小女）同伊藤起一郞▲同（馬夫）大連赤城弘熊▲同（易者の像）公主嶺藤井堰▲同（沙河鎭風景）奉天岩本圭之助▲同（苦力の話）四平街坂本黎陽▲同（露地小景）長春西澤辰吉▲同（老人の驢馬）奉天岩本圭之助▲同（郊外の朝）同崎村凡爾▲同（夕陽に浴びて）四平街安武康希▲同（靜かな日和）同安武康希▲同（二人の子供）奉天中根春洋▲同准特選（露地）大連河內三雄▲同（老領兒の像）奉天吉田玉葉▲同（郊外風景）長春安永珂杜葉▲同（街頭所見）四平街寺本金一▲同（露地小景）大連河內三雄▲同（無題）四平街伊藤起一郞▲同（滿洲旅行風景）四平街伊藤起一郞▲同（靜物）奉天崎村凡爾▲同（羊図）撫順橫尾千代藏▲同（風景）撫順石井憲一▲同（裏町所見）長春西澤辰吉▲同（露地の朝）四平街伊藤起一郞

普蘭店

愈々本署に昇格

警察も同時に獨立

既報の如く普蘭店民政支署は今回愈々本署に獨立した、これと同時に警察も從來の警務課より分離して警察署となり獨立する事となつた、民政署長には前池田支署長事務取扱ひを命ぜられ警察署長には前牧田警務課長補職せられた、尙關惠利正雄氏は民政署庶務課長兼財務課長を命ぜられた

華語試驗合格

前に瓦房店補習學校において施行せられた滿鐵語學（支那語）豫備試驗に當地より左の四名合格したが四名共普蘭店補習學校出身者である

▲一等松本茂川、端俊文▲三等鈴木公雄▲四等外尾次郞

熊岳城

寫眞展

けふクラブで

滿日支局主催、滿鐵社員クラブ熊岳部後援の下に廿六日社員クラブ大廣間にて大石橋、瓦房店間の各中間驛をも含む寫眞展覽會を開催廿三日の締切り迄に既に出品二百餘點の多數に上つた、當日は幸ひ日曜日の事とて沿線各地よりの同好者參觀人も多數に上るべく盛況が豫想されてゐる、因に入賞は五賞、一等銀製盃付カップ、二等同中、三等同小、四等銀盃、五等銀メダル、以下選外佳作賞あり賞に人氣の中心となつてゐる

鞍山

市場會社の總會

取締役、監查役を選任

鞍山市場會社は有志の發起により愈々設立し二十四日午後一時より實業協會堂において創立株主總會を開催し株主三十數名出席して役員の選擧を行つたが左の通り當選した

▲取締役　相谷彥三郞、三宅玉次郞、神田藤兵衞、叶井貫一、加藤政人
▲監査役　堀磯右衞門、片岡對吉

全滿在鄉軍人射擊大會

全滿の在鄉軍人分會の射擊大會が二十六日大石橋において開催されるので鞍山在鄉軍人分會では既教育一組十五人が團體試合に出場すべく二十四日午後三時より守備隊射擊場において現役下士指導の下に豫行射擊會を行ひ大會に必勝を期してゐると

市場會社上棟式

鞍山市場會社の倉庫は元地方事務所の建物の一部を移轉改造中であつたが二十四日上棟式を行つた、因に落成祝は來月三日頃の豫定である

將校團來鞍

海城野砲聯隊將校團は二十三日午前九時二十五分着列車にて來鞍し製鐵所を見學し午後三時急行にて歸海した

聯絡會議代表

日滿聯絡會議代表十七名は廿四日午前十一時四十五分着列車にて來鞍し製鐵所を視察午後二時急行列車にて大連に向つた

人妻殺さる

鞍山八封溝三道街製鐵所大工張玉德の妻女周氏（三）は二十三日午後同居の大工陳連興（三）のため左胸部を刺され卽死したが張が歸宅發見し大騷ぎとなり目下各方面犯人搜查中であるが聞く處によれば前日張に支給された三十圓餘の給料を借用に來り口論の末右兇行に及んだものらしく現金三十圓を奪ひ逃走したものらしい

開原

敎勅記念式

遙拜時刻變更

敎育勅語御下賜四十年記念式行事中開原神社々頭に於て擧行の國旗揭揚式、遙拜式並に勅語捧讀式時刻を三十日午前九時に變更決定

語學本試驗

滿鐵の第九回語學檢定本試驗は來る十一月十三日開原實業補習學校に於て施行さるゝが時刻並に受驗者數左の如し

午前九時　四等五名　三等九名
午後一時　二等三名　一等一名

修養團講演會

開原修養團支部にては來る二十七日午後七時より滿鐵倶樂部に於て三上先生の講習會を開催すると

川崎所長出連

川崎所長は本社殖產部並に地方部に事務打合の爲め二十三日大連へ出張歸開は二十六日の豫定である

本願寺主任交代

開原本願寺布敎所主任林利劍師は今回鞍山布敎所主任に榮轉となり月末頃赴任の豫定である、後任は瓦房店布敎所西方安師である

課金納入勵行

當選標語

不景氣の折柄民心に自重心を起さしむべき二つの運動は連續的に當地にも行はれた、一つは警察署の防火宣傳、一つは地方事務所の課金納入勵行運動、當選した勵行標語

一等　納めよ課金守れよ期限
二等　吾等のよい町公費で育つ
三等　納むる公費は土地のため

秋の行樂デー

二十六日の熊岳城寫眞展覽會を始めとし三十日の音樂會卅一日の守備隊の歡迎十一月一日の同將校連の歡迎會二日、三日の二日休みに紅梨林檎の熊岳城名物は出盛りさいふので溫泉入湯客は押し寄せるしこゝ數日は又大賑ひを呈するであらう

安東

御親閱式

出席代表　吉村君に決定

關東廳學務課に於ては來る十一月二、三兩日に亘り東京に於て行はるゝ文部省主催青年の令旨奉戴十周年記念式並に聖上陛下全國青少年少女代表者御親閱に在滿青年代表を派遣すべく人選中の處二十日關東州內三名州外三名計六名の青訓生徒を出席せしむる事となつたが安東青訓では吉村利隆君が此の光榮ある選に入り二十七日出發する事となつた

眞の模範青年

別項の如く安東青訓より吉村利隆君が令旨奉戴十周年記念式に參列の光榮に浴する事となつたが右に關し安東青訓小池指導員は語る

滿洲には現在關東州內に五ケ所州外に六ケ所の青年訓練所があるがその六ケ所の內の三名の一人に吉村君の出席する事は安東青訓の名譽であると思ふ吉村代表は安東青訓四年次生徒であるが非常なる勤勉家で前月までの成績で四百時間が上位であるのに同君は四百八十八時間といふ好績を殘してゐる、其の故を以て推薦した樣な譯であるが關東廳で認められ決定したことは指導員として喜んでゐる次第である

晩秋に飾られた安奉沿線（七）

難波生

葉煙草栽培に關する組合は、相當以前から組織されて居たさうだが、ドウも折合ひが良くない、結局は金の問題だ、其處で一同が滿鐵會社に產業助成を願ひ出で、昨年から富田廣吉君が、南滿葉煙組合理事として局に當つて居る、組合員は日支鮮の各人を網羅し、專ら金融の斡旋、販路の擴張に力めて居るが、成績は良いらしい、今その會員の分野及び耕作面積を左に掲げて見やう（單位天地）

種別	人員數	面積
日本人	二七	一八三、五
朝鮮人	四七	二三二、五
支那人	三六	一九〇、〇
計	一一〇	六〇五、〇

卽ち百十名の組合員で、六百五天地の面積を耕作して居るが、最も多く栽培して居るのは支那人で、最低二十七天地、之は地主だ、最低二天地半、平均五天地となるが、それに對して滿鐵から三萬六千圓の助成金と、同額の積立金とを無利子で組合に貸與し、組合から五ケ年賦、日歩三錢一厘で融通することになつて居る、猶此外に組合の保證で滿銀から貸出す場合は、日歩二錢七厘、それに組合の手數料四厘を加算する、と錢一厘の日歩は廉くないが、その內から組合費を捻出するとあれば、餘り不平はいへぬ譯だ。

◇―◇

富田理事の談によれば、最も骨の折れるのは販賣らしい、昨年は豐作で好かつたが、それでも東亞煙草が差支へで、專賣局に三萬六千貫買上げて貰ひ、今年七月漸く全部が片着いた、本年度の作柄は聊か疑問だが、既に專賣局へ五萬貫を、東亞煙草へ三萬餘貫を約定したとある、厄介なのは借地問題で、支那側は本年から禁止內命を發したとの事に、態々奉天へ出懸けて要路の人に糺したが、幸ひに誤傳である事が判り、且鳳城縣知事からも、特にこの點に就ての好意ある說明をきいた、處が日本人の組合の外に、純支那人の煙組合がある、略同面積の內外を耕作して居るが、それ等は專ら英米煙草會社がそれを

なく、寧ろ組合の本意と、日本農業者の希望とが吻合して居ないのだと思ふ。

◇―◇

少し無遠慮か知らぬが、考へればならぬ點は矢張り在住邦人の側にもある、滿山城の視察で發見したやうに、支那人の地主は日本人の借地農を排斥して居らぬ、それが彼等の利益なのだ、且つ官憲側でも、斯うして土地が一般に開發されるをこばむ道理はない、且つ右の地代にしても、目下の技巧狀態では、それだけ餘分にかせぎ出すだけの力は日本側にある、ツマリは頭の働き一つだ、その證據には、豐作で百圓內外の利益だといはれて居るのに、前に述べたやうに一天地七百五十圓の收穫、卽ち平均總貫三百圓を差引き、四百數十圓の利益ある勘定である。

葉煙草の栽培

詩春秋

獅鹿道人

藤伯去後轉憶君

經濟國策之提唱。誰提唱之山條氏。山條素是商界雄。政壇今期廟室士。經濟國策兼國難。儒生卓論宏辭究條理。俊傑豈與俗吏何足云。俊傑豈與燕雀羣。憶君總裁滿鐵日。經營滿蒙策偉勳。牛刀割雞技未了。藤伯去後轉憶君。

道人曰く、前滿鐵總裁山本条太郞氏の新著「經濟國策の提唱」は識見博大、抱負雄偉にして天下を風行雷動せしめてゐる。古人云ふ、儒生俗吏は時務を識らず時務を識るは俊傑の士なりと。嘗ては商界に雄名を馳せ今や政壇に於ける廟堂の器たる山條氏は其れ時務を識るの俊傑に庶幾きか。君が前さきに滿鐵總裁として牛刀割雞的の技倆を揮ひ以て逐行せんと期せし滿蒙經綸は、本書に於て詳論せる君の懷抱せる經濟大國策の片鱗であつた。嗟呼、滿鐵第一世總裁藤伯去後は復た巨人の滿蒙經綸の叫びを聞かず。今本書を讀んで轉た山條氏を憶ふ者があらう。

不老不死　仙遊記（三十一）

竹内克己
淺枝次朗畫

冷の大魔術（二）

柔に明るい秋の月
それにも似たる明るいお顏。
淸らに澄む秋の水
それにも似たるすがし心。
そのながし目のゆくところ
お釋迦のみたまも煩惱に。
その一と笑ささゝやきは
金剛力士も首を俛る。

ましてや、お釋迦に比すべくもない凡愚なやからであり、金剛力士に比すべくもない好色ごものことであるから、この歌のやうな五仙女の出現の前は、嚴世蕃をはじめとし、夏大臣以下のお歷々は、何らの價値もなく、雛作もなく魅了され、たゞもう肉色に走る餓鬼に過ぎないのであつた。

五仙女は羽衣かとも思はるゝ艷やかな着物をひらひらさして、妙なる聲で、舞ひかつ唄ふ。

一同は無條件に讚嘆するばかり

ましたから、いつでもお供致しませう」

冷は手を以て、五仙女を指さすとその容貌が急に變つたばかりではなく、きてゐる着物までが當時流行の、上流社會の服裝になつてしまつた。

いづれもが醉眼をみはつてびつくりして居ると、中にも嚴世蕃の驚きは非常なものである。

それもその筈、今まで仙女と思つてゐたのは、四人までが、自分の妾であつたからである。

最も寵愛してゐる第十七夫人をはじめ、第九夫人、第十夫人、第四夫人であつて、みなだらしのないお客の膝にのせられて居る。

嚴は漸次今までの惡ふざけが、だんだん腦裡に鮮明になつて來ると、もうだまつては居れず、心もはりさけるやうな思ひがした。

で冷干水は魔術師氣どりで……

「これよりこれらの仙女として皆さんのお醉を致させまーす」

「ひやひや賛成々々」

えらい人達は美仙女の酌でいい氣もちになり、大杯をあほつたことて大いに醉ッぱらつた。

主人役の嚴だけは醉ひが足らぬ樣なので、冷は一番妖艶な仙女にいいつけて立てつづけに二杯をあほらすと、流石の嚴も醉眼朦朧

「魔術師君、このお孃さんをわしのそばにおきたいが……」

「それは仙女の光榮です、どうぞご隨意に……」

「やあ、嚴大人一人だけ樂むといふのは不公平ですぞ…我々も…」

といふが早いか、家人の見てゐる手前も、體面もかへりみず、各自仙女をだきかゝへ、膝の上にのせて惡ふざけをする。

冷干水はもうこゝらでよからうと思つたので、連城璧に

「もし大概にして行くことにしよう」

「あれが一國の大臣らのすることかれです……どうもはやあきれたここで……私もたちふくつめこみ

番目の妹である。

之れには流石の嚴も怒るに、怒られず、今までの醜態を思い出して、ぞつとする程のきまり惡さにせめられるのであつた。

妹もはじめてそれと氣が付き、眞赤な顏をし、死ぬ程の恥かしい思いで逃げて行く。

お歷々たちも、主人の嚴にすまないやら、恥しいやら、穴あらば這入りたい氣持ちで、一座は白けわたる。

この時完全に自己をとりもどした嚴の叫び聲が、白けた一座の沈默を破つた。

「こら、ものども、何をぐずぐずして居る、そこの怪しからぬ、魔術師といふ奴を早く引つとらへぬか」

座に侍つてゐたみなみなは、成る程そうだと思ひつき、冷干水と連城璧の二人を目がけて詰めよつて來る。

冷は連をひつぱつてお客の後の方に行き、袖を二三回振つた。

すると總ての人の目は惑亂し、お客を冷と間違へ、打つやら蹴るやら毆るやら、

お客の一人がその間違つて居るのに氣づいて

「おい、それは人違いだ、やめろ」と叫ぶ。

冷はそのお客を指すと、みなが其の客に打つてかゝ

嚴だけには冷と連の立つところがよくわかつたので

「それも間違いだ、ちがつてみしてくやしがり

妖怪はそれ、そのうしろのつてるぢやないか」

と怒鳴り散らすが、醉つて誰れも聞くものがない。

餘りのことに怒りにふるは自ら、つかつかと冷の

より、ひつかゝらんとした

城璧の突き出した一と

一とたまりもなく、ふつ

机の角で後頭部をした

血は流れ、それを又冷と思

で、みんなは毆りつけ、

亂、擾亂の三重奏に、一

下への大騷動となつた。

そのまに冷干水は連城璧

て、悠々嚴家の門を出た

た。

滿日案內

◎三行一回　金九十錢
◎一行增每　金二十錢

貸家　平和臺二〇二階三下三、洋四間付賃九〇圓大連郊外土地
貸家　鳴鶴臺一八四番牛三、三疊六疊間貸五〇圓　大連郊外土
貸家　運動場前電車通六、八疊賃廿八　電話三
貸家　高等住宅　但馬家賃六五圓　電六一七
貸間　あり　千歲町
求貸　圓內外　家黑石礁又は星五、六間、溫水煖
貸間　西公園町陳瓦牛風呂水道付　夫婦者染貸家業組合電
貸家　美濃町四五新造平家疊六、四坪貸三〇圓信濃町景山電
貸家　山城町二スチー呂電話テニスコー等完全貸三四圓、電
貸家　櫻花臺入口安居南向溫室スチー館賓店付貸四十圓前後
櫻花　臺一五三和八、具付水便南向陽　卅七圓　電二
貸席　舊花園席跡、一に御利用願ます　○汗愛乃里　電二
貸家　桃源臺八、八、水煖房臥龍臺八
貸家　南向、八、六、設備完全　電二一四〇〇番
貸間　六疊本床押入五入室美電車便良に貸度　姓名

滿洲
優良品
ぜひ國産！
推奨
日報

大觀艦式御親閲で聖上神戸に御入港

奉祝提灯行列や打ちあげ煙火に御旅情をおなぐさめ

【神戸廿五日發電通】江田島行幸を終へさせられ昨夜安藝灘に御假泊遊ばされた　天皇陛下には神戸沖における大觀艦式を御親閲のため如月、卯月等の供奉艦を從へさせられ二十五日午後三時旗艦陸奥以下の皇禮砲殷々たる中を秋雨煙る神戸港に御入港遊ばされた、御入港と同時に御座所にて一木宮相安保海相以下に單獨拜謁を賜ひ午後六時半霧島に御移乘、同夜は秋雨しげき神戸港に御假泊七十萬市民の熱誠こめた奉祝提灯行列、海上打ち上げ煙火等に御旅情を御慰め遊ばされた

著しき進歩發達聖上、御嘉賞

海軍大演習について谷口軍令部長語る

【神戸二十五日發電通】海軍大演習について谷口海軍々令部長は語る

今回の演習はその規模全く空前といつて差支へなく兵術研究の進歩嶄新なる、兵力の増加、兵器等の進歩改良、通信の發達等により用兵上に新生命を開いたところ尠くない

一萬噸巡洋艦の威力、潜水艦の洋上活動は勿論特に航空機の著るしき進歩發達を見るを得て頗る

意を強く

した、畏れながら大元帥陛下におかせられてもこれ等の點につき屢々御嘉賞あらせられた事を拜承した、大元帥陛下の御熱心に至つては實に恐懼の至りである、陛下は四晝夜常に親しく艦上に兩軍戰鬪の推移を案じさせられ御手づから定規コンパスを御使用あらせ給ふを拜した、時々刻々の戰況、通信等も一々御目を通させられ更に御疲勞の御模樣もなく深夜と雖も軍令部長の上奏を聞し召された、本演習の成果如何は語るを得ぬが從來の

大小演習

にてあげざりし幾多貴重な收穫を收め得たであらう事は予の信じて疑はぬ處である、これと同時にわれ／＼はこの演習にて累々兵力を或る程度まで現在より多く有し得たならばその熱烈な希望さしかして國民に今回の如き演習を實施せしめることが出來たならばとの遺憾の憾が幾度か起るを禁じ得なかつた、海軍大演習は三年に一回行はせられることになつてゐる故に次回昭和八年の大演習までには

我が國民

の完全なる理解と同情により前述の希望が達せらるゝであらうと信ずる、尚今回の大演習に假裝巡洋艦として汽船伊豫丸を徴用參加せしめ豫後備役海軍軍人海軍豫備員等船員々員等を以て乘員に當たるは一異彩で、その成績は最も良好特に對抗戰の初期に於て該艦が目ざましき働きをなした事は特筆に値するものと信ずる

鐵橋空中防備の戰鬪演習始まる

廿五日から卅日まで六日間　平壤飛行隊が鴨綠江にて

平壤飛行第六聯隊戰鬪機隊の鴨綠江鐵橋を中心とする空中防備の戰鬪演習はいよ／＼廿五日より卅日まで決行されるが、戰鬪機の國境鐵橋防備演習は今回が初めてでその經過並に成果に對し多大の期待を寄せられて居る、參加の戰鬪機は二十六日先づ四機だけ空輸により來着、二十九日まで滯在するほか別に三機は演習期間中隨時平壤隊より飛來し即日歸還する事となつて居るので都合七機が國境の上空に入亂れて猛烈なる演習を行ふわけでその壯觀は豫想するに餘りがある、なほ演習日程は左の通り

▲二十五日地上部隊到着、飛行場設備▲二十六日戰鬪機四機空輸來着、演習開始▲二十七日戰鬪演習▲二十八日同上▲二十九日同上空輸歸還▲三十日飛行場撤去、地上隊歸還（安東電話）

生花大會

宏道流秀島皓雲齋師社中の生花大會は滿鐵婦人協會主催、宏友會後援の下に十月二十八、九、三十の三日間大山通り三越三階にて開催するさ

講演やラヂオで趣旨を徹底

兒童愛護デー第二日

兒童愛護デー二日目の二十五日は午前十時から沙河口大正小學校に於て子供の保健と榮養に關し前日同樣滿鐵衞生課長金井章次並に金子直醫學博士の講演あり、午後七時からは「兒童デーの夕べ」のラヂオ放送が行はれ田中市長の挨拶に次いで同長濱社會課長の講話、大正小學校丸山訓導の「一口水」と題する童話および銀鈴少女會の童謠等があり兒童愛護の趣旨を充分に徹底せしめた

接戰を演じ全大連軍辛勝す

スコア―28―26で　對馮庸大學籠球戰

奉天馮庸大學對全大連の日華籠球戰は二十五日午後七時三十分より大連神明高女屋内コートに於て原田（主審）奥田（副審）兩氏審判の下に開始、前半十四對九で大連軍リードしたが後半馮庸軍大連軍を追ひつめ同點を繰返すこと二度觀衆を熱狂せしめたが結局二十八點對二十六點で馮庸軍惜敗、大森體協會長盃は大連軍が獲得した、なほ同夜は孫傳芳氏を初め支那側知名士多數觀戰してゐた

經過

大連28（14―14／14―12）26馮軍

前半　二分馮軍傳の野投先づ成つて二點後日軍酒井の二野投成つて二點勝ち越す、五分馮軍チヤーヂアウト續いて三浦の二野投富田の見事なロングシュートに益々日軍優勢一〇―二となる、十二分馮軍武成の二野投で一〇―六となり日軍チヤーヂアウトを求む、後馬の最初のフオールに三浦自由投を得たが成らず三浦、岩瀨、酒井の各フオール十一對七となしハーフタイム直前三浦の野投と成のフオールで三點を加へたが武の野投成つて十四對九日軍リードでハーフタイム

後半　開始直後成フオールして富田の自投成る後馮軍益々好調三野投で十八對十六となり觀衆熱狂す、十二分成の野投成つて十八對十八となる續いて成のフオールに日軍一點を加へたが武の野投成つて二十對十九馮軍リードす、この時日軍チヤーヂアウト、後日軍陣容を立てなほして成のフオールに三浦二自投を得二十對二十となる成フオール四でオミツトされ馬入る、三浦酒井ともに小鬪各野投を得て二十四對二十日軍優勢と見ゆタイムアツプまで殘り七分觀衆手に汗を握る、三浦四フオールしてオミツトされ宮本入る、宮田の野投で二點加へたが馬の野投でまたもり返へされ二十六對二十五の接戰、漸く酒井の野投成つて三點リードしたがタイムアツプ直前安盛フオールして馬の自投なり一點を加へしさきタイムアウトさなる

		自投	野投	罰則	得點
F	成	1	2	4	5
	馬	0	1	0	2
	傳	0	3	0	6
C	武	1	3	1	7
G	李	0	1	0	2
	春	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	馬	2	1	1	4
	計	4	11	6	26

		自投	野投	罰則	得點
F	酒井	1	4	1	9
	宮本	0	0	1	0
	宮田	2	2	0	6
C	三浦	2	4	4	10
G	岩瀨	0	0	1	0
	安盛	1	1	2	3
	黑瀨	0	0	0	0
	計	6	11	9	28

不景氣風を拔く逢廓の非常口

大連逢坂町に新らしく非常通路が出來た、朝鮮料理店の並んだインウツな小路を西へ一直線に約廿メートル、頑丈な岩丘を切り開いて金刀比羅神社正面の大鳥居前に抜けてゐるのも皮肉である、この非常通路は一朝有事の際に四面險涯に圍まれた場所柄最も大切なものではあるが、正門から正々堂々？と出入し難い嫖客連にとつてもまた一大福音たるに相違ない、數年來の不景氣風に惱み抜いた樓主連がお座敷のホール化やサービスの改善に死にもの狂ひとなつて對策を講じてゐる今日、實は不景氣の瓦斯を拔く非常口と觀る方が當つてゐるかも知れない、いよ／＼完全に出來あがるのは十一月の末近くの豫定ではあるが、未完成と雖も嫖客の通行を禁止してゐるわけではない、この通路からお隣りの稻荷大教會に通ずる石段も出來る筈で金光さんとともに御利益をこゝから頒かうと言ふわけ、不景氣病に對する大手術である、

【寫眞はきり開いた非常口】

果して勝は何れ實滿OB野球戰

けふ午後一時から　滿倶球場で擧行する

大連球界最初の試みとしてファンが期待する本社主催の大連實業團對滿洲倶樂部のOB對抗野球戰は二十六日午後一時より滿倶球場において大連野球界の功勞者たる山西滿鐵地方部次長の始球式によつて擧行される、兩軍とも今回最初のことゝてこの一戰に先づ勝つべしとて秘策をめぐらしてゐる、滿倶軍は岸一郎投手を先づ陣頭に立てゝ一擧に實業を屠らんとすれば實業團は安藤、中島、福山、平田淸田、淸水等の好打者を以てこれを逆襲せんとし兩軍五分の戰ひと豫想されてゐる、たゞ滿倶軍は竹中、石關、兒玉等豐富な投手陣を有して居るだけ甚だ有利に導かれて居るが果して何れが第一回の勝檻を握るか本シーズン掉尾を飾る大會として必ずファンを熱狂せしむることであらう

撫順の三人組追剝奉天で大格鬪の上捕はる

天華旅館に投宿せるを嗅出されて

廿四日夕奉天加茂町派出所の西村巡査が同町六番地天華旅館に廿三日より投宿せる五人組支那人あり拳銃二挺、歩兵銃の彈丸十七發を所持しなるを發見し司法刑事隊は同旅館に張込み午後七時何も知らぬ顏で歸館せる三人の支那人を大格鬪の上逮捕した、右は黑山縣生れ吳連生（二七）山東省生れ李英海（二〇）河北省生れ馬景瑞（二二）と稱し廿日午後四時ごろ撫順東公園表忠碑附近で撫順神社より歸途にあつた邦人鈴木富太郎（三九）を縛り上げ猿轡まではめて洋服、時計、靴等を奪ひ丸裸にして逃走せる外、各所で數回にわたる強盜を働いてゐた兇賊と判明し目下引續き取調べ中であるが、その贓品は奉天の某質店に全部入質してゐた、なほ殘る二名も近く逮捕されん【奉天電話】

風紀を紊す定期船のボーイ

いまわしい事件の續出にやうやく惡評立つ

內地定期船ボーイに絡り、いまわしい事件が最近續出して女性の一人旅は危險だといふ觀念を一般に抱かしめ監督の任にある事務長の責任問題として噂しくいはれてゐる、廿五日うらる丸が入港と共に水上署が調査してゐるものに同船ボーイと人妻の密通事件あり、この間の消息を如實に物語つてゐる大連市惠比須町居住滿鐵機關庫勤務村藤某（假名）妻女タツ子（二三）は本年六月うらる丸にて內地への歸途門司まで乘船したが、當時係りのボーイ香川縣綾歌郡阪出町幸町一七八九好井孫七（三四）と何時の間にか相談が纒まり遂に醜關係を結ぶに至り、歸連後もうらる丸入港毎に好井はタツ子の許を訪れ或は市內旅館で媾曳する等の不行績を續けてゐるうち最近夫の村藤某の知るところとなり、本月三日市內信濃町大和館に兩名が投宿してゐるところを踏み込まれ大騷動を演じ、結局村藤がそんなに欲しけりや呉れてやるとアツサリ放り出したのを好い事としてゐるといふのである、當地水上署では右は一般乘客に對し甚だ寒心すべき船側の態度だと同樣事件を未然に防止する意味で調査中、また同日午後零時ごろには埠頭構內共同便所でうらる丸三等ボーイ岡本信男（二五）と逢坂町藤榮樓酌婦谷口キミ（二二）が密會してゐるのを監視員に發見され折柄警邏中の水上署員に引渡されたが、飲酒酩酊のうへの事として嚴戒のうへ釋放された

滿洲未曾有の大試合を演ぜん

けふの京都武德會對滿洲軍劍道戰期待さる

大なる期待を以て迎へられて居る大日本武德會京都支部對全滿洲軍の劍道試合は愈々今二十六日午後一時より昨夕刊所報の如きメンバーで挙行されるが、京都軍は劍道界につとに知られたる大谷中學劍道教師遊淵五段を大將とし、滿洲軍また高野範士亂東京高師に於てすでに名をなしたる高野慶壽五段を大將として兩軍おの／＼斯界の猛者を網羅して陣容を整へ、取り分け京都軍中には宮內省主催の全國警察官大會に昨年優勝したる劍士五名並に本年同大會に於て決勝戰に神奈川縣と爭ひ三對二で惜しくも敗れたりとはいへ實力においては一日の長ありと專門家に許されたる劍士をも含みその他劍道專門家揃ひである、これに對する滿洲軍は昭和天覽試合に出場したる堀生五段、井上、船田兩四段その他大連、旅順、奉天、撫順の斯界の猛者を以てかためられて居るから今回の試合は勝敗を度外視した る滿洲劍道界未曾有の大試合が演出するであらう

日本女大の盟休解決

學生側の要求を容認

【東京廿五日發電通】盟休中の日本女子大學では廿五日學校當局は學生側より提出され居る

一、學校が父兄に對し遺憾の意を表する事

二、現在の大學部、高等學部の卒業する迄の教授設備等を充實する事に對し具體案を至急提示する事

2―0 馮庸捷つ

大連軍の追擊及ばず　ア式蹴球戰の成績

全大連對馮庸大學ア式蹴球戰は廿五日午後三時卅五分より羅成山（主）徐國祥、櫻井（線）三氏審判で大連のキックオフで開始されたが快晴微風だになく絶好の蹴球日和であつた、試合は大連軍の追擊も及ばず、後半馮庸に二點を許し、二對零にて馮庸の勝となる、閉戰同五時、襄ひ続つて優勝カップの授與あり馮庸軍は應援團の拍手の裡に引揚げた、この日例によつて中國人の應援多く、また珍らしく孫傳芳氏の姿も見へた、試合經過（馮庸是ケ淵側に陣す）

前半　四分大連內田のパスから始まりFWパスで攻めたがGKとなり、六分馮軍FWのロングキックで大連ゴール前に迫つたが蔡のシユートを西本はたき、その球が蔡再び好シユートしたがクロスオーバーとなる、八分馮庸二度のCKを得て攻めたが遂にGKを大連軍に得られ、十分馮軍左FWの攻撃も西本の好守に空し、その後大連斷然盛返し十二分FWパスに馮庸のバツクを抜きショートパスでゴールを思はせたがドリブル弱くして馮軍Gキーパーに返され、十三分齊藤の左二十碼邊からのシユートも外る、十四分大連反則あつて返され、十九分馮庸CKを得て機を逸へたが何のオフサイドで中央に返る、廿三分馮庸劉寶左ライン二十碼から好シユートしたが西本の守りは固く、廿五分王のキックを立上良く返す廿六分大連多邊のロングパスでFWパスに移つたが直ちに返され、廿七分大連ゴール前の密集で蔡良くシユートしたが西本はたいて危機を脱す、廿九分左ラインに沿ふ大連の攻撃もGKとなり、卅分馮庸蔡のキツクはバツクを抜くかと思はれたが古垣の好チャーヂに中央に返つてハーフタイム

後半　四分馮庸康のシユートを西本ファンブルして危機を思はせたが漸く脱し五分大連ショートパスで馮庸を抜き多邊右に渡し稻葉ゴール右より好シユートしたがGキーパーヂヤンプして巧守、球はキーパーの手に當つてバーの上を越す、九分飯澤反則して大連陣での戰となつたが十五分大連立上の好チヤーヂとFWドリブルに馮陣に入り、十九分ハーフからのロングパスをFW受け馮軍ゴールに迫つたがFWパス惡くして返され、廿分山本のロングパスから再びFWパスとなり稻葉、名藤にパス名藤右からのシユートは惜しくも右に外れる、廿一分三度大連攻めてゴール前の密集となり暫時攻め合つたが馮庸全員ゴールに死守して空し、その後廿三分大連の攻撃もGKとなつた後廿四分大連陣の戰となる、廿五分ゴール左廿碼邊からRW馬、レー劉寶にパス、劉のドリブルシユート見事右に入る、大連憤起直ちに攻めたが齋藤の好シユート又Gキーパーの巧守に返され、卅分馮庸康のシユートを西本ハンドで返したが馬巧みに蔡にパス、蔡のゴール前でのヘツデング入つて馮計二點を占む、その後も馮庸の優勢裡に戰ふうちにタイムアツプ

	馮庸		大連	
FW	章瑞成二	何劉蔡康劉馬	藤田邊齋葉	寳內多名稻
HB	林援義植一	王錫宗	澤垣問上本	飯古福立山
FB	堯鈞	張李	本	西
GK	勳	丁	門	馮

白由（自由）蹴　大連三　馮庸三　隅蹴　大連八　馮庸四　門蹴　大連一九　馮庸六

西方の大關豐國引退

能代潟が昇進

【東京二十五日發電通】大日本相撲協會西方大關豐國こと高橋福馬（三九）は福岡市における興行打ち上げ以來健康勝れずとの理由で引退屆を提出し許可を得た、彼の福岡本場所に於ける成績は一勝三敗であるなほ關脇能代潟は大關に推薦さるゝ事に決定した

州內兒童の書畫展

大連青年團が來月初旬に

大連青年團に於ては教育勅語御下賜四十年並に青年團令旨奉戴十年記念事業として來る十一月一、二三の三日間に亙り三越樓上に於て州內小學校兒童の書畫展覽會を開催するが、なほ一般の書道部も設け同好者の出品を大いに歡迎、因に題は隨意だがなるべく教育勅語中より選文又は明治天皇御製によられたいと締切は三十日申込は大連市役所內大連青年團宛のこと、なほ委しくは同團に問合はされたしと

滿日社友會

ゆふべ發會式

滿日社友會は二十五日午後六時から大連美濃町扇芳亭で産聲をあげた、先づ吉野直治氏世話人を代表して座長に西片朝三氏を推し申合せ規約の討議に入り新しく世話人十名を指名して發會式を終り、吉倉、大來、山崎氏らの內地居住社友の祝電十數通を披露、懇親會に移つたが餘興百出、懷舊談に花が咲き同九時和氣靄々裡に散會した因に同夜の出席者四十數名に達し滿日現社員も招待をうけ列席した

滿鐵語學試驗

滿鐵語學檢定試驗本試驗ロシヤ語の部は十一月七日から十七日まで大連、奉天、長春、ハルビンの四ケ所で、日本語の部は十一月四日から廿日まで大連及び沿線各地でそれ／＼施行されることゝなつたが、詳細規定は廿四日および廿五日の滿鐵社報で發表になつた

山十製糸社長夫人姦通事件の判決

【東京廿五日發電通】山十製糸社長小口今朝吉夫人マスミ（三七）の姦通事件は廿五日マスミは懲役十ケ月、相手の辯護士竹出益平（三七）は懲役六ケ月、夫人をかばい僞證を爲した女中鈴木キク（六二）は懲役三ケ月で何れも執行猶豫二ケ年言ひ渡さる

瓦斯ストーヴ展

南滿瓦斯會社ではストーヴの期節に入つたので瓦斯ストーヴの陳列會を常盤橋の本社內で二十六日より二十八日まで毎日午前九時より午後八時まで開催することゝなつたが煖房器具のほか各種炊事器具の特價販賣、ガス器具、燒の實演等をも行ふさ

父安承生儀豫て病氣の處養生不相叶十月十六日死去致候間此段生前辱知諸彥に謹告仕候　追て十一月廿二日午後二時より香取町廿六番地双聚園油坊に於て告別式執行其翌廿二日午前同所出棺轉里に送り本葬相營み候

男　安立

友人總代　田中千吉　高崎弓彥　寺田虎次郎　本多兵一　赤塚彌太郎　張本仙亭　劉鶴洲　邵順政　麗權庚　許萬睦貴

滿洲日報 夕刊 十月二十五日
發行人 印刷人 編輯人 大連市東公園町三十一番地 發行所 株式會社滿洲日報社

大公使の異動を行ひ外務の人事政策一新
近く獨、伯兩大使更迭

【東京特電廿五日發】外務省の人事異動は今夏暑中休暇の前後に斷行する豫定であつたが樞府におけるロンドン條約問題の紛糾により一時政局の危機さへ氣づかはれたので外務省當局でも手がつけられず止むを得ざる

小異動に 止めてゐたがその危機も既に去り政局も安定を見たので愈よ幣原外相の手許において詮衡中の外交官異動をボツ〳〵行ふに至り最近廣田駐露公使の任命あり、更に小幡大使の駐獨大使任命が近く發表されることに內定しその他大公使級の更迭が漸次行はるべく、行詰りを叫ばれた外務省の人事も漸く打開の緒についたと見られるに至つた、小幡駐獨大使の任命は大觀艦式終了後直ちに勅裁を得て行はれる豫定であるが同氏は目下京都方面に旅行中で觀艦式にも參列して歸京することになつてゐる、また廣田駐露大使は來月上旬出發赴任の筈である、その他

近く行は れる人事の異動として噂に上つてゐるのは歸朝中のドイツ大使長岡春一氏の待命、ブラジル大使有吉明氏のトルコ大使轉任、スエーデン公使太田爲吉氏のブラジル榮轉などである、更に歸朝中の前露國大使田中都吉氏は曩に駐獨大使に擬せられたが同氏は駐獨大使を希望せず令嬢の結婚問題片つかぬを理由として婉曲にこれを斷つたものであるが今回廣田大使の任命があつたに拘らず同氏が待命さならぬのは待命には定員あるも大使には定員がないので

官制上は 何等差支へなく適當なる人事異動が行はれるまで現官のまゝになつてゐる譯である

駐獨大使更迭事情
田中、長岡兩氏は無任所

【東京特電二十五日發】小幡酉吉氏の駐獨大使任命事情について聞くところによれば例の駐支公使として國民政府に求めたアグレマンが同政府の拒否にあつたので、わが外務當局ではこれを面目問題として一時非常に憤慨したが結局日支外交今後の支障を慮ばかりて方針を變へしそれさ共に內部問題として極力小幡氏の慰撫に努めその代償として同氏の勅選推薦說も一部に考へられたが、外務畑より勅選は現內閣になつて內田康哉伯を出したばかりであり、假りに外務畑よりの勅選推薦の事情が許すにしても小幡氏より堀原正直氏を推薦しなければならぬので旁々長岡ドイツ大使の待命希望を機會に駐獨大使に轉ずることになつたものである、また長岡春一氏はベルギー大使に擬せられたが同氏は曩てフランス行を希望してゐるのでこれを好まず而もフランスには現に芳澤謙吉大使が赴任してをりこれを動かすことは出來ないので當分待命を希望するに至つたものゝ如く、一方芳澤大使は周知の如く次の政友內閣出現の場合當然外相に就任するものと見られてゐるので、それが實現の場合には長岡氏の駐佛大使もまた同時に實現するものと觀測されてゐる

兩殿下少尉に御任官

【東京二十四日發電通】今夏七月陸軍士官學校御卒業以來見習士官として騎兵一聯隊に御勤務中の竹田宮恒德王殿下と近衞騎兵聯隊に御在隊の李鍵公殿下は廿五日附陸軍騎兵少尉に御任官になつたので陸軍省岡村補任課長は午前十時竹田宮邸に引續き公邸に伺候し官記を捧呈した

任陸軍騎兵少尉(各通) 恒德王 李鍵公

なほ長き邊では御任官と共に左の如く叙勳の御沙汰あらせられ午前十時古川竹田宮家事務官、淺尻李鍵公事務官は宮城に參內河井侍從次長を經て左の如く勲章を拜受した

叙勳一等授旭日桐花大綬章(各通) 陸軍騎兵少尉 恒德王 同 李鍵公

新歲入豫算內譯
實行豫算の增減比較

【東京二十五日發電通】明年度歲入豫算の內譯及本年度實行豫算との比較は左の如くである(單位百萬圓)

項目	金額	增減
經常部	一、三九〇	減一二三
租稅收入	七八六	減一一〇
印紙收入	七一	減一四
官業及官有財產收入	五〇三	增二
雜收入	一五	減二
預金部特別會計より繰入	七	增一
農村振興基金特別會計より繰入	八	
臨時部	三八	減五六
普通歲入	三八	減八
剩餘金繰入	無	減四八

右の內官業及官有財產收入が一百萬圓を增加してゐるのは煙草元賣捌直營に伴ふ延納金一時的收入一千四、五百萬圓の內一千三、四百萬圓が專賣局益金に加へて繰入れられたるに基くものでその他は租稅印紙收入及郵便、電信、電話、森林收入等皆一齊に激減を示してゐる

昭和製鋼所問題は總裁の上京後に決らう
けふ歸任の 大平滿鐵副總裁談

觀光局委員會に出席のため上京中であつた大平副總裁は不慮の奇禍に遇ひ右手首に負傷、これが保養のため豫定より歸連期が遅れたが廿五日入港のうらる丸で、木村總務部次長等の出迎へを受け一通り社務の報告を聞いた後サロンで記者團に語る

手の方は一寸した機で草履が古くなつてゐたためさ床に油がひいてあつたため仰向けに轉んだ際身體の重心を右手で支へたのでやられたんだ、轉んだ瞬間挫折したなさ思つたが今では大した事がない

副總裁は未だに右手を白い繃帶で包んでゐる

理事の顔ぶれもみんな揃つたんだから仕事の順序も大體ついたらう先日新聞で見たんだが滿蒙研究會で總裁に一本突つ込んだやうだつたが、あの問答に總裁の

頭のよさ を證明してゐるよ實際あれを見て感心したれ、テキパキした回答ぶりは却つて逆襲の形だつたやうぢやないか、勿論世間の當らない批評なぞは問題にしてゐないさ思ふ、次に昭和製鋼所問題かれ、多獅島の方は調査報告をよく聞いてゐないから全然知らぬ、これは總裁が直接依賴されたものだから總裁より先に見るわけにはいかんかられ、何れにしても政府は總裁に一任する事になつてゐるから、どつちにしても總裁の意思一つさ、武富參與官が新義州が殆ど決定したやうな事をいつてゐたが

そんな話 は問題ぢやないよ何が武富參與官に判るものかれ大臣さへ解らないのぢやないかあんな事を仙石總裁の前でいへば大變な事になるだらう、近く總裁の上京によつて決定する譯だからそれまで待つことさ、最近の經濟狀態から設置の可否を色々論議してゐるが可否論とも何れも尤もな理由がある、總裁の考へさしてはこれは獨り滿鐵の事業ばかりでなく國家的事業なんだから色々考へてなられる事だらう、どつちにしても地の理が第一だよ

その意味 からいへば鑛石のあるところや石炭の出るところを選ぶのが好いのぢやないだらうか【寫眞は大平副總裁さ出迎への大藏理事夫人】

一月の黨大會迄に新政策を決定
豫算は查定案で辛抱の外無し
西下車中 濱口首相語る

【東京二十五日發電通】濱口首相は觀艦式陪觀のため二十五日午前九時東京驛發江木、松田兩相、藤澤衆議院議長等と同車西下したが車中左の如く語つた

二十四日の閣議に報告された昭和六年度歲出概算查定案は決定を見たものではない、これから大藏省と各省の間に事務的折衝をなす譯であるが財政狀態は豫算の編成に未だ曾てない

困難を伴 つた、從つて[illegible]行はれる右折衝も結局において行かねばならぬ、[illegible]今回の查定案[illegible]億七千三百萬圓に比較し[illegible]億五千萬圓の減少を示し[illegible]友會內閣の昭和四年度[illegible]國家の歲計が縮小され[illegible]景氣を一層增大せしむる[illegible]論さしてその通りである[illegible]の大緊縮は非常な歲入減があるため已むを得ぬのである、地方[illegible]

豫算の財政窮乏に對し特別の考慮を行ふ事も今の狀態では出來ない大體中央同樣整理緊縮の方針を執り暫らく隱忍して行くより外はない本年度實行豫算についてなほ節減を行ふさいふ樣なことは無いさ思ふ

新政策に ついては來年一月の黨大會までに黨幹部とも相談し具體的考究を進めたいと思つてゐるが內容は今の處天機漏らすべからずだ、明年度豫算にはこれについて何も現はれてゐないが或は早急に具體的考慮をなす事さなるかも知れぬ失業救濟は云爲されてゐるが將來或は國家的施設のための公債發行の必要に迫られるかも知れぬがその今後の狀況を見て最後の決定をなすより外はない補充計畫案は既に事務的交涉に入つてゐる[illegible]充實と減稅に適當に割當てられる樞府顧問官及び

勅選議員 の缺員補充は議會まで相當日數があるからこの間に考へる事があるかも知れぬ、宇垣陸相の病氣は殆んど全快に近いがこの際陸軍大演習に行かぬ方が病氣に宜いなら無理をせぬが宜いと思ふ

顔

走馬燈 知坊生

街を行く、先づ目につくのは往來の人の顔だ、喜びの顔、憂ひの顔、眞面目な顔、滑稽な顔、千差萬別だ、顔は心の看板であり、時代の反映だといつて好い支那では昔から人相を喧しくいふ、三國史や、水滸傳などを讀むさ、英雄、豪傑、佳人、吉士いづれも風貌が巧に描かれてゐるが、普通の商取引でも、秘見の人はこの骨相の如何によつて相手の正邪を鑑別するのが少くないさうだ、これは獨り支那に限らぬ各國人とも人相には相當氣を附ける、でも相見もあれば骨相學もある、人相の最も重要な點は面相で、觀骨の高いのは强情だ、顎の廣いのは智慧が多いその他鼻梁の高低、耳朶の大小など皆それぞれに人物月旦の標準にされる。◇

尤も體の格好にも觀相上の事項は少くない、結局全體のシンメトリーが美の尺度で、古代希臘の美學はそれが根柢とされた、路易十四世は背の低いのを氣にして靴のかゞとを高くしたり、外國人の謁見時は、殊に威容を粉飾さる事に苦心した、又加藤淸正がアノ特色ある長烏帽子兜を着て三軍叱咤の英雄相をつくらうたりしたのも要は人相を重んじた結果だといへる、その外英國人が植民地統治に成功した一原因は、人種的に優秀な風采を具へた點だといはれ「アングレスぢやない、エンゲルスだ」さ羅馬市上で聖オーガスチンの眼に止まつた捕虜が、英國群島に布教師の送つた動機だと傳へられるが、其處にも觀相學の材料はある。◇

しかし何さいつても人相の主點は顔だ、足の長短や大小がダンサーの運否を決める標準となる時代ではあるが、さうした部分に隱された話は餘り聞かぬ、顔の美醜が愛憎の全原因でないにしても、主要點であるだけは爭はれない、この意味から世相の實際を大觀するさ、職業の盛衰にも一家一門の離合にも、面相の良否は大きな關係を以てゐるビスマークがモルトケ將軍と取り違へられたやうに、軍人には軍人らしい顔色態度が必要であり政治家には政治家らしい顔色態度が必要である、これは會社の首腦者にも、家族の主婦にも、境遇に應じて心得ふべき問題だ、理窟からいへば何でもないやうだが、それが一家の不和を來し集團の不平を釀し、更に國際間の重大交渉にも影響した場合が少くない、直奉戰爭の原因は、故張作霖氏さ、吳佩孚氏さか、僅な口論をしたのが原因だと傳へられた、勿論其處にはそれ迄北平における軍閥巨頭會議で、に醞釀された雰圍氣もあつただらうが、小節大事となつた經過中には、さうした挿話の能くあることを屢々見る。◇

世には何さなく面憎いといつた人心の動きがある、それは感情の問題だ、しかし感情の發露する處に、顔の問題があり、その問題が一般の人氣に非常な影響を將來する、ただかうした場合の顔は、必ずしも美醜肥瘠でなく、心の現はれだ、怒りを移さぬ顔回の顔色態度が、大聖孔子に激稱された所以だらうが、不景氣の時には、えらい人物の顔色態度までが不景氣になり易いそれでは人氣が引立たぬ、考ふべきことだ。

各省一齊に削減費復活要求
大藏省は强硬に拒否

【東京二十五日發電通】明年度豫算案は各省に內示された如く既定經費節約は一億五千萬圓の巨額に達するのみならず新規要求は要求總額一億二千三百萬圓に對し容認額は二割强たる二千八百萬圓に過ぎず各省とも覺悟はしてゐたもの、意外の數字に呆然としてゐるので一齊に猛烈な復活要求が行はれる模樣で就中巨額の節約を要求されたのは陸、海軍兩省並に內務省の三省でその交涉は豫算編成の最終迄されてゐるが各省の死物狂ひの復活要求に對し大藏省は不景氣による歲入減を節約によつて補塡する事は絕對的で節約においても、新規要求に在りても斷じて一文も復活を容認しないと頗る强硬な態度を持し各省が何といはうと神は振られぬの一點張りで押通すと稱してゐる

人件費節約 官制改正

【東京二十五日發電通】各省の人件費五分天引を實行することゝなつた結果政府は各省定員の減少に伴ふ官制改正を來年四月一日より施行する目的を以て豫算案の議會通過と共に右官制改正案を樞府に提出諮詢を求むるはず

小林次官西下

【東京二十五日發電通】補充計畫及一般豫算に關し大藏省の大削減を受けた海軍では目下神戶觀艦式陪觀のため西下中の海軍首腦部と御召艦上において評議を遂げるため小林海軍次官は二十四日午後九時二十五分東京驛發神戶に向つた

宇垣陸相の强硬態度
阿部代理を激勵

【東京二十五日發電通】阿部陸相代理は二十五日午前七時半出發國府津の宇垣陸相を訪問陸軍豫算查定案につき詳細說明の上善後策につき協議し正午歸京した、この結果今回の陸軍豫算查定案は國防力にも影響あるものであるのみならず查定の內容には法を無視し軍隊の編制、敎育の上にも重大な障害を來すもの少からず、且つこの結果宇垣陸相の最も力を入れてゐる軍制改革も全く不可能となるなど到るところ陸軍の方針に相反する有樣なので極力復活要求をなすことに意見一致を見特に宇垣陸相は阿部代理を激勵するところあつた從つて來週早々開始される大藏省との折衝に際し激烈な論爭が行はれるさ見られるが、宇垣陸相自身としては平生極端な非募債主義固守に對し不平を持してゐるので場合によつては阿部代理を通じ重大な意志表示をなすものでないかさ見られてゐる

陸軍强硬に 復活要求

【東京二十四日發電通】陸軍豫算の大削減につき陸軍當局は二十四日も省議を開いて對策を協議したが、靑年訓練未訓練者の在營延期經費二百六十萬圓、配屬將校增加費十二萬圓、召集延期豫後備役召集費八十萬圓の三新規事項及俸給費二百四十六萬圓、衣糧費四百九十一萬圓、兵器及馬匹費五百九十三萬圓の既定經費節約額を强硬に復活要求するはず

未訓練在營費 復活要求

【東京二十五日發電通】陸軍の新規要求中靑年訓練未訓練者在營延期費は遂に削除の運命に會つたが若し復活が認められぬ場合は今後未訓練者も入營後一年半で除隊することゝなり、在營年限短縮な代償とする靑年訓練は或る意味で無意義となるため陸軍當局は是非共復活を要求すると意氣込んでゐる

遞信人件費の 復活要求

【東京二十五日發電通】大藏省は遞信省人件費約八千萬圓中四百萬圓近くの節約を强要したが、斯くては遞送夫の死命を制するため遞信省は特に復活を要求することゝなつた

歐洲に日本米の販路を開拓
現在の米價は不當
日本駐獨代表前田氏力說

【東京特電廿五日發】瑞穗國も昨年以來さいふ六千六百八十萬石の大豐作豫想に米價は平年の二分の一から三分の一の安値に大暴落し米一升に敷島一個交換などゝいふ農村哀話さへ生れるにいたつたがこのさき

世界唯一 の大見本市場として七百年の歷史を有するドイツのライプチヒのメッセイの日本代表前田不二三氏はわづか一割位な增收のため農村が惱み當局が頭痛鉢卷さいふのは日本米が如何に世界に歡迎され需要の聲の高いかを知らぬためである

さ農林省並に帝國農會その他各方面に說き廻りメッセイに日本米の見本を出品して海外市場に販路の開拓を力說したので農林省の石黑農務局長、帝國農會の吉岡幹事長等は大いに氏の所說に動かされいよ〳〵近く日本米の歐洲における

販路開拓 に着手することゝなつた、前田氏は語る

現在歐洲諸國で使つてゐる米はスペイン、イタリー乃至ラングン邊りの黑くて細長く形といひ味といひ到底日本米と比較にならぬもので、一度日本米を味つた人々は二度と口にしないものであるが、日本米はヨーロッパの上流家庭でなければみられない、一般家庭に見る黑パンにチーズ、蜂蜜などゝいふ無味乾燥な食卓が日本米によりいかに變化づけられ喜ばれてゐるかは想像以上である、日本に來た外人はクリスマス、プレゼントに故郷に

日本米を 送つてゐるほどだこの日本米を日本人は每年約四百萬石近く粗末にして捨てゝ顧みぬ有樣だ、世界人類の幸福のためにもよろしく海外に市場を開拓しなければならぬ義務がある、値段も一石十三圓だの十五圓などと暴落してゐるがあちらにゆけば五、六十圓の値をみせる、わづかの增收で困るなんて全く智慧のない話だ

わが條約御批准書ロンドンに到着す
東京發以來廿一日目

【ロンドン廿四日發電通】去る四日日本政府からアメリカ經由發送されたロンドン條約御批准書は二十四日午後サザムプトン港に到着、それより汽車にてロンドンまで託送すべき使命を帶びた米國務省西歐部次長アーボール氏に攜帶され同夜到着し出迎への米大使館書記官に引渡され書記官は直に自動車で日本大使館に携行これを送達しこゝに御批准書は東京發出以來二十一日目で無事松平大使の手に入つた、二十七日寄託されるはず

露支會議の決裂は疑はしい
烏莫全權秘書語る

【ハルビン特電廿五日發】モスクワから歸哈した莫全權秘書烏潔生氏は

莫全權はじめ皆壯健で正式會議後國滿交涉進行し一時南京政府調印權問題發生したが目下折衝中で決裂するやうなことは聞かなかつた、私の發つまで莫氏はどこへも旅行に出てゐない、ヘルシングフォールスに行つたとは多分虛報だらう、ロシヤの物資は缺乏真實だ食糧はあつてもドウすることも出來まい、隨分寒くなつた、莫氏は引揚げて來るやうなことはないと確信する白系ロシヤ人の追放は要求した模樣で總數二十七名だといふ

氏は各代表がロシヤから贈られた油繪七、八枚を攜帶して來た

鹿鍾麟氏の下野
西北軍四分五裂か

【北平二十五日發電通】馮玉祥氏に代つて西北軍を指揮すべき鹿鍾麟氏は大勢非なるを見て二十三日鹿鍾麟氏の下野通電を發したが鹿鍾麟氏の下野が實現すれば西北軍は四分五裂の外なく馮玉祥氏の下野も無期延期となるべしと豫測されてゐる

蔣氏夫妻動靜

【上海廿四日發電通】蔣介石氏は本日午後四時半宋美齡夫人同伴安鄉汽艇新銘號で寧波經由溪口へ歸つた同地に約十日間滯在展墓を濟まして歸京のはず

陝西省主席

【南京廿四日發電通】本日の國務會議で楊虎城氏を陝西省政府主席に任命する件が可決された

滿鐵の豫算會議
けふ大體終了を見ん

滿鐵來年度事業費豫算會議は豫定通りに進捗しつゝあるがこの間二日間豫算外の重役會議が開催されたので豫算會議も豫定より延び二十五日總務部を最後として大體終了するものと見られてゐる總務部の豫算は社宅規定が大部分であるから多くの時間を要せず終了するであらうが右一段落後第二豫算として提出中の大連驛及び歐亞連絡旅客一貫列車の新造について審議されることにならう、なほ經費豫算は總理部において既に準備されたので事業費豫算會議に引續き審議されることにならうと見られてゐる、部長擴張問題は總裁歸滿前に附議されぬかとも見られてゐたが同問題は目下總務部から各部に移牒してその意見を徵し二十一日までに再び總務部へ取纏め二十五日歸還する大平副總裁に提出する順序であるため各部からの意見は各部長の多忙なためなほ數日を要する模樣で結局經費豫算後に附議されるものと見られてゐる

平津地方の徵稅方針

東北軍出動の代償として北平、天津各地の稅收の全部は東北が掌握するとに中央との諒解成立してゐるがこの收入の內地租、關稅、酒煙草稅等は東北政務委員會が管理し河北省政府及び平津市は[illegible]

[illegible]軍長と雖も絕對に干與せしめずたゞ地方的經稅は河北省政府に管理を許すもその收支は每月政務委員會に報告せしむることになり張學良氏は政務委員劉哲氏を天津に常駐せしめ稅收管理事務に當らしむることになつたと【奉天電話】

津浦線管理
南北二段に分る

共勵入電によれば軍事終了後津浦線は既に全通しなれるも同鐵道の收入の分配その他管理問題に關し東北側と中央側との間の諒解なほ成立せざるため當分德州を境として南北二段に分ちて管理することゝなり天津發の乘客は德州において以南の乘車券を購入乘替ることになつてゐる【奉天電話】

社會事業助成金

社會事業助成金として恩賜慈惠資金より左の如く交付さるゝことになつたので二十七日民政署において署長より夫々傳達することになつた

▲二千圓 救世軍育兒婦人ホーム
▲二千圓 大慈園

永井外務次官 けふ青島へ向ふ

【上海特電廿五日發】永井外務政務次官は本朝九時出帆大連丸にて青島經由北平へ向つた

球磨卅日迄碇泊

大連に碇泊中の第二遣外艦隊球磨は來る三十日迄碇泊三十一日青島へ赴くが來る十二月には再び旅順へ入港の豫定である

人事

▲大平駒槌氏(滿鐵副總裁) 二十五日入港うらる丸で歸連
▲津田元德氏(旅順博物館長) 同上
▲野田九郎氏(奉天赤十字病院長) 同上來連
▲寺島由松氏(辯護士) 二十五日入港うらる丸で歸連
▲寒河江堅吾氏(本社旅順支社長) 同上
▲小川金之助氏(劍道範士) 同上來連
▲大阪バス招待客七十名 同上
▲武德會劍道選手三十名 同上
▲奉天高女平津視察團一行二十三名 廿五日入港天潮丸で歸連
▲メーニン氏(新任大連ロシヤ領事館副領事) 近く來任の豫定

大觀小觀

◇各省、矛を揃へて豫算の復活要求、大藏省に向つて總攻擊さある。

◇內務省の失業救濟は全部、公債財源によらんと決定してゐるらしい。

◇明日は大阪灣頭において觀艦式擧行、大元帥陛下「霧島」に召され親しく御親閱。

◇兒童愛護、校庭においても、家庭においても、街頭においても、愛護を徹底せねばならぬ。

◇あすは日曜、好晴の秋たけなわ冬ごもりの準備に、われ〳〵は健康第一、不景氣にも打勝つやうな

天氣豫報

廿六日(南西の風)晴一時曇

各地溫度

地名	十一時	昨日最高
大連	一九、八	二〇、一
旅順	一九、七	二〇、二
營口	一八、一	一九、五
奉天	一七、八	二一、三
長春	一三、三	二〇、八

滿潮(午前零時卅分 午後零時卅五分)
干潮(午前七時 午後六時四十五分)

日・英・米の國歌を全世界に放送

廿七日夜、條約記念放送に先だち JOAK オーケストラが

【東京特電廿五日發】廿七日夜の日、英、米三國首相大統領の軍縮條約批准記念放送は日本での時間は午後十一時五十分からで、既定放送時間が終つてからそれまで約一時間半餘あるため放送局では此時間を有意義に利用するべくJ・O・A・K・オーケストラによつて日、英、米三國のファミリアな曲を演奏し、演說開始前には三國の國歌を放送しこの國際的放送を飾ることゝなつた、この國歌はJ・O・A・Kより全世界に放送される譯で日、英、米始め各國約一億の聽取者の耳に「君ケ代」のメロデーが鳴り響くわけである、なほ豫定の演說プログラム終了後英米兩國の演說はJ・O・A・Kから飜譯して日本中に放送されることになつてゐるので、これに約廿分を要する見込で當夜の全部のプログラムを終るのは翌日の午前一時頃となるであらう

美術方面の紹介をしたい

全國博物館行脚から歸つた 津田旅順博物館長談

全國博物館行脚を思ひ立つた旅順博物館長津田元德氏は朝鮮を遍歷視察後內地著名博物館を順次視察のうへ「好い勉强になりましたこれでどうやら博物館の話も一人前話せる樣になつたわけです」と廿五日入港のうらる丸で歸任したが語る

九月の六日に出發して恰度五十日餘りになる、この間大抵の博物館、美術館、動物園、植物園そう云つた樣なものを

片端から 見て來た、朝鮮の博物館に行つて特に羨ましいと感じた事は新羅時代のものから漢から渡つたと稱する樂浪時代のものの完備したものが收容してあつたには驚いた、そのうちには純金の王冠や翡翠の曲玉等萬金を投じても償へないものもあり、そのうちでも平壤附近の古墳の繪があつたが實に立派なものであの時分の文化の程度が一目で解つた、次に山口縣の博物館では勤王藩としての長州の地位を確然とし好い資料がふんだんにあつた、東京、京都、奈良、大阪それ〴〵國寶に類するものが

ギッシリ 收められてゐたが京都のものは國寶に加へてエヂプト、ペルシャ、ギリシャの陶器類が陳列されてあり目を喜ばせた、東京の敎育博物館は今大きなものが建てられつゝあるがこれが趣旨や計畫等もよく聞いて來た、それに名古屋の德川公の家寶類、大阪の市民博物館なども感興深く見て來た、次に自分はこの二十一日奈良の正倉院の風入れに係員待遇で入れてもらつたがこれは十一月一日以前には見せない事になつてゐるもので

東洋文化 の粹をあつめた院內の模樣には驚愕した、特に京都の文藝委員をしてゐる關保之助氏が丁寧に說明してくれたので得るところが多かつた、コウやつて步いて來てさて旅順の博物館は?と云ふ問題になるがやはりそれ〴〵土地や風俗によつて特徵のあるものでなくてはなるまいと思ふ、その意味で今後はもつと美術方面、滿蒙實術方面の紹介をしたいと思ふ、動物園も隨分見たがこれは規模の大きなものは成功してゐるやうだつた

滿鐵婦人社員の保健に力瘤

專門家にゆだねて 餘りに多い不健康者

滿鐵は曩に共濟規定を改正し罹病の初期から共濟の恩典に浴することを得るやうにしたので自然社員罹病者の正確な實數が統計上に現はれることゝなつた、それによれば滿鐵社員の罹病率は他に全く例を見ない程の高率で、會社及び共濟基金から給與される

治療費 手當その他合して年百萬圓を突破してゐる、そのうち肺結核患者が最も多く二十六萬餘圓は同病患者に振り當てられてゐる、社員の肺核患者は年千二百人以上であるが千人中約百三十五人は廢疾、二十六人以上は死亡といふ如き恐るべき狀態にあるが殊に婦人社員結核患者は數に於ても多いが又廢疾死亡の率に於ても男子社員に比較にならぬ程多い、これが

原因は 滿洲の氣候風土に對して抵抗力が弱い點もあるが社員及び衞生思想の缺乏家屋の構造等に缺陷があるらしく且又滿鐵の運動に關する施設があまりに競技的に流れ單に運動選手を造ることに鑑し一般社員の體育に關しては何等の施設なく婦人社員の健康保持に至つては全く顧慮されてゐない、然し這は邦人の滿洲進出上重大問題であるとてやうやくこの程滿鐵會社

首腦部 の間に問題化されるに至り近く專門家の手に移し婦人社員の保健に關する具體案を作成することゝならうと

新任の奉天赤十字病院長

軍醫學校より奉天赤十字病院長に榮轉した野田九郎氏は廿五日入港のうらる丸で來任したが、船中こちらは初めてです、前任者は私が軍醫學校の時も後を襲つたもので今度もあとを繼ぐ事になるんですが評判の好い人ですからその後任として私がうまくやつて行けるかとあやぶんでゐます(寫眞は野田氏)

漁民が大擧 町議を襲擊

千葉縣の騷ぎ

【館山二十五日發電通】千葉縣安房郡岩石町の漁夫數百名は二十四日午後三時半町會議員吉野正信(三一)方を亂打し人事不省に陷らしめ、更に町議佐野順および池田平次方を襲ひ瓦石を投じて家屋を破壞した、北條署より係官急行鎭撫に努めたが激昂せる漁民は容易に解散せず夜に入るまで騷擾を續けた、原因は同町船着場國有地二萬四千坪拂下げ反對が遂に暴動化したものである

滿研講座 滿蒙研究會では廿七日午後四時から同會事務所において第六回滿研講座を開催、多年蒙古黑山縣において蒙古事情の研究をなした土井秀男氏の「蒙古の現狀」と題する講話ある由

敎會でバザー 大連常盤橋日本メソヂスト敎會では傳道資金を得るため二十七日午前十時より午後九時までバザーを開き、手藝品、造花及び壽司、汁粉等の實費奉仕をなすことゝなつたので一般の來場を乞ふと

不景氣に祟られ 電話ガタ落ち

前年に比べ一個當り平均し八十四圓方

關東廳遞信局管內に於ける電話の市價を本年七月より九月まで三ケ月間について調査して見るに依然財界の深刻なる不況に祟られ前年同期に比し一個當り平均に於て八十四圓、前回調査に比し二十三圓方何れも下落してゐる、管內主要都市に於ける市價を前回分と比較對照して見れば次の如くである

地別	本期最高	本期平均	前回平均
大連	四六〇	三八五	五〇八
旅順	一六五	一六五	二〇五
金州	一四〇	一二〇	一三一
鞍山	二三〇	一六三	二三〇
撫順	二二〇	一五九	一七二
奉天	二〇五	一七六	二〇二
四平街	七〇	五〇	六七
長春	二〇〇	一二一	一五〇
安東	二八〇	一九六	二一五

違法手續に疑ひ 高橋(源市)辯護士を取調べ

淸水勤らに絡る金州の土地事件

大連地方法院檢察局井關檢察官は過般來高橋(源)辯護士を召喚取調べを行つてゐるが、右は目下嶺前屯刑務支所に收容中の市內鰻河町九番地淸水勤に係る公正證書不實記載並に詐欺事件に關係を有するとの疑ひをかけられたもので、注目を惹いてゐるが淸水は數日前起訴された、事件の

內容は 金州管內劉家店會劉家屯劉維禎及び劉維祥の兩名が管理してゐる劉家屯六七一番地の畑六百六十三坪が大正七年十一月關東廳の査定で亡劉連明なるものゝ相續地になつてゐるが、現在相續人不明のため前記二名が管理してゐるを奇貨とし、金州管內南街五七四番戶劉維臣外四名が該土地の橫領を企て前記淸水勤に相談を持ちかけた、其後淸水は高橋(源)辯護士を代理人に六月二十一日金州民政支署に該土地の所有權移轉ならびに轉賣登記の

手續き を了した、從つて該土地管理人たる劉維禎、劉維祥の兩名は大內辯護士を代理人として劉維臣外四名と淸水勤を相手取り公正證書不實記載並に詐欺の告訴を大連地方法院檢察局に提出されたので、井關檢察官係りで取調べた結果、淸水は該土地を告訴人及び被告訴人等の共同土地の如く裝ひ虛僞の和解調書を作成しこれに被告訴人劉維臣外四名を相續人として證明すべき身分證明書を添附し六月二十一日金州民政署に所有權移轉の登記と淸水へ賣却する轉賣登記を了したものであることが判明、淸水及び劉名は遂に

收容を 見るに至つたものである、而してこれが實際上の違法行爲の手續は高橋辯護士が行つたものでないかと當局では睨み取調べを行つたものである、なほかゝる不完成なる書類によつて登記を濟了させた金州民政支署に對してもその失態が問題視されてゐる

虎の子を盜まる

市內新起街四九番地鄭廣儒は大豆取引の資本金として衣類櫃に金票百圓紙幣五枚、十圓紙幣七枚、大洋票百圓五枚計千七十圓を縫込み虎の子の樣にして藏つて居つたのを廿四日午前八時より正午までの不在中に同居人の陳仲山(三二)同人妻高氏(二一)の兩名がそれを持ち出し行方不明となつたのを外出先より歸宅後發見し青くなつて小崗子署へ屆出でた

自動車小兒に轢傷

大連能登町七八番地居住の花見タクシー運轉手金萬年(二三)は廿四日午前八時ごろ周水子より歸途、沙河口驛南東金大道路にて前方を通行中であつた沙河口管內西山會香爐礁四區四一隋鳳彩長男隋連信子(六)が連れの友達に逃げ遲れ所持の熊手が車輪に觸れて路上に顚倒し右脚を骨折直に同病院に收容されたが全治までに約二ケ月を要し運轉手は目下沙河口署にて取調中

實滿OB野球戰

廿六日午後一時滿俱球場(一般開放)

主催 滿洲日報社

少女誘拐團 上海から潛入?

全身に生傷のふたりの少女 大連署八方に手入れ

上海の少女誘拐團が大連市內に入り込んだとの情報に「こま子」事件で苦き經驗を持つてゐる大連署では誘拐團の搜査に活動を開始してゐたところ、廿四日午前二時といふ深更、市內敷島廣場附近を全身に生傷を負ふた二人の少女が泣きながらさまよふてゐるを大連署佐藤巡査が發見

保護を 加へ、翌朝藤本警部補が誘拐團の手から脫れて來たものでないかと取調べを進めてゐる、この少女は廣東生れ陳氏貴喜(十)陳貴(七)といふ姉妹であるが廣東語であるため山東人である警察の通譯に通ぜず事情が不明で手を燒いてゐるが、大體少女等の語るところによると最近上海から見も知らぬ女の人に連れられて來連、目下市內某所にゐるらしいが、日夜虐待するので生傷の絕え間がなく「叔父さんの所へ歸るのは嫌だ」と

駄々を これ、現在少女等がかくまはれてゐる所すら言葉が通ぜぬので不明であるが、大連署では誘拐團の潛入と睨み八方に手を入れてゐる、上海の誘拐團は上海から少女を誘拐して山東方面に賣り飛ばし、山東及び滿洲方面から誘拐したものは上海方面へ賣り飛ばしては巨利を博してゐるもので、子を持つ家庭は注意すべきであると當局では語つてゐる

大連少年團の美擧

大連少年團にては明治節を前にして國旗尊重の觀念養成宣傳のため來る三十日から三日間團員四百五十名が市內の各家庭を訪問して五錢乃至十錢の寄附を仰いで國旗の塗り替を行ふと

富田財務局長逝去

【東京廿五日發電通】臺灣總督府財務局長富田松彥氏は過般來呼吸病で自宅に靜養中の處廿四日午後二時東京池袋の自宅に於て逝去した

學生の商業實習

遼陽商業實習所生四名は指導員岡野惣平氏に引率せられ二十五日來連、東旅館に投宿し二十五日から來月二日まで九日間、各方面にわたり毛皮類の出張販賣を行ふべく手持品は悉く直接、北滿より仕入れたるものにて金銀の差額もあり實習的に非常なる廉價販賣をなすと

東洋モス爭議遂に暴動化

警官隊と各所で小競合ひ 斷線で龜井戶町暗黑街と化し 町民不安に襲はる

【東京二十五日發電通】持久戰に入り對峙中の東洋モス爭議は二十四日爭議團本部の「本日午後七時三十分を期し最後的の一大デモを起せ」との指令に依り終局戰に入つた、これを探知した警視廳當局は先手を打つて三百餘名の警官を各所に配し指令を受けて來る團員に對し片つ端から解散を命じ各所に小競合を演じ百四十名の檢束者と警官隊側には十餘名の負傷者を出し大騷ぎを演じた、一方解散せしめられた爭議團員は龜戶町內に流れ込み人家及進行中の電車に投石し數名の負傷者を出し、また團員中電線を切斷した者あり町內各所に暗黑街出現、町民は極度に不安に襲はれ急を聞いた丸山警監は自ら高橋警務部長を伴ひ現場に急行指揮するなど同方面はさながら市街戰の如く混亂を呈した

從業員を騷擾罪で告發か

【東京二十五日發電通】二十四日夜龜戶町附近に起つた東洋モス從事員の騷動で檢束された百八十六名は二十五日朝來警視廳の取調べを受けてゐるが警視廳は騷擾罪として告發の意向である

神戶の鈴木を詐欺橫領で訴ふ

一萬五千圓の競落金問題で支那人が

神戶の鈴木商店が僅か一萬五千圓から詐欺橫領の告訴を提出され目下大連地方法院檢察局で取調べを進めてゐるが華やかなりし財閥の末路を物語つてゐる、告訴人は大連市內近江町一六番地郭習樸、鹿島町三番地林尙梅の兩名で立川、相川兩辯護士を代理に神戶榮町三丁目株式會社鈴木商店代表者鈴木岩次郎氏を相手取つたもので

事件の 內容は大正九年告訴人と林益三との三名が共同事業を起し市內雲井町に家屋三棟を所有してゐたところ、林益三が鈴木商店に債務があり前記家屋を全部抵當に入れるべく鈴木商店から交涉あつたが共同物たる理由でその三分の一を抵當に入れる話が成立、大正十二年十一月抵當權の設定を行つた、ところが鈴木商店では大正十三年六月高橋(猪)辯護士を代理に前記契約を破棄し告訴人所有の共同家屋の全部に對し抵當權の登記設定を濟まし、昨年九月大連地方法院に

競賣を 申請した結果、高橋(猪)辯護士の事務員玉川良三氏に一萬五千圓で落札し、鈴木商店が賦落金を利得して終つたといふのである、よつて告訴人は鈴木商店を相手取公正證書不實記載ならびに詐欺橫領の罪名で訴へたものである

けさ乘込んだ京都武德會の猛者

勝負を度外視して 氣持ちよく試合したい

京都武德會支部の劍豪けふ着連

滿鐵に招聘された京都武德會支部劍道部一行三十名は劍道範士小川金之助氏引率のもとに廿五日入港のうらる丸で來連した、一行は旅大を初め滿鐵各地に轉戰する豫定であるが、五段四名、四段四名といふ凄いところをズラリと並べてゐる、小川範士は一同を代表して語る

話は 八月頃からあつたもので是非一度海を越へて滿洲に行きたいと思つてゐたものであるが滿鐵からのお招きで皆樣に會へる事は何より好ましい事で劍道の上の友人も多いから面白い日を過す事が出來るだらう、一行は武德會北野支部の講習生が主で中には警察官も二三名交つてゐる、とにかく勝敗を度外して氣持よくやり度い

メムバー交換

京都武德會支部對全滿洲劍道試合の打合會は廿五日午前十時より滿鐵社員俱樂部樓上に於て開催、京都側より小川範士、大森敎士、淸水幹事、滿洲側より高野範士、波多江五段、由良山本兩幹事出席の上メムバー交換の結果左の如く決定した

京都側	滿洲軍
大將 五段 並河正義	大將 五段 高野慶壽
副將 杉浦宙之助	副將 星野五郞
同 角田積	同 畑生武雄
同 幸田喜市	同 中西俊爾
四段 吉留左世	同 山本勇治
同 辻丸靜雄	同 安齋多一
同 林田吉次郞	四段 本多靜
同 奧村榮一	同 井上義人
三段 松森正治	同 肱岡武夫
同 山內力	同 船田淸一郞
同 廣瀨憲次	同 熊本政之
同 岡村丈介	同 山口安男
同 田中秀雄	同 竹下榮治
同 坂本義雄	三段 光岡健二
二段 前崎末藏	同 是枝熊吉
同 肥後正信	同 湯口重壽
同 油井一祐	同 只熊猛
同 池端淺次郞	同 荒川好一
同 前田昌雄	同 篠原淸一郞
同 野村高次	同 竹內正憲
同 小島永常	同 宗敏雄
同 森田愿藏	二段 武宮先
初段 小泉唯三	同 柳澤潤二郞
同 木村伊一	初段 安藤昌二
同 新山源藏	同 河合勝叔
同 奧村和三郞	同 荻原春海
同 藤井政吉	先鋒 西威彥

(滿洲軍補缺)五段 波多江知路 四段 庭川辰雄 二段 三浦四郞

試合打合事項

(一)期日 十月二十六日午後一時試合開始

(一)試合 三本勝負の切拔さす但し一本勝負又は引分をなさず四勝

(一)審判 表裏審判員を附し四勝負毎に表裏交代す 審判(京都方)小川範士、大森敎士(滿洲方)小關、高野兩範士

(一)相手を擊突したる際見苦敷引揚は假へ正確に擊突したる場合といへども勝とさず

(一)組打は差止む

(一)其他大日本武德會審判規程に依るも詳細の點は審判に一任す

なほ試合終了後三十分間地稽古を行ふと

土匪、邦商を拘禁 身代十萬元要求

わが福州領事館救出に努む

【上海二十五日發電通】福州來電に依れば福州の機械商大福洋行主人寇谷源次(四七)(愛知縣人)は盧興邦軍に對し賣掛金千數萬元取り立てのため十三日福州發延平に向つたが途中、十九日土匪のため人質として拘禁され家族に身代金十萬元を要求して來たので福州領事館にて救ひ出しに努めてゐる

侠艶一代男 (97)

米田華紅作 伊藤幾久造畫

狐か狸か(七)

「これは殿さま!」と、用人鷲尾左内は狼狽て、主人立花左近の袖を捉へ「餘りにはしたない眞似をなされ、殿さま許りか、御先祖のお名を涜すやうな事があつては相成りません。どうぞお控への程をお願ひ申し上げまするでございます。はーい!」

「えいッ!またしても御先祖か?それ程に申すなら、何やら門前がガヤ〳〵致して居る様子ぢや、急いで見て參れッ!」

「はーい!」

老用人は大きく腰を延すと、落ちついた風で、みしり〳〵と古い椽を踏んで、玄關口の方へ立つて行つた。

丁度その時、左近邸の門前へ、赤岩のかんばんを棒鼻につるした駕が三挺下されて、中からは日明き按摩の道玄がどこで工面したか着流しの紋服、羽織まで着けて殊勝な様子で最初に現れ、後からは影が形に添ふやうに絶へず附き從ふてゐる怪しい老婆。これも小ざつぱりとした姿で、地上へ立つと道玄と顔を見合はせ、頷き合ひながら

「お嬢さま!お千賀さま!お邸へ參りましてございます」

中の駕籠わきへ歩み寄ると、慇懃な調子で言葉をかけた。

駕籠昇が垂を跳ねて、履物を揃える。

いかにも柔和にソツと顔を伏せながら、身を脱くやうに姿を露はす外へ、あつさりと見違える程に襤々しい裝り、昨日の百花園とはまた一段立勝つた美しさである。

バラ〳〵と邸うちから仲間が走り出て

「これは〳〵、先刻から殿さまがお待ちかねでございます。さア少しも早く奥へお通り下せえまし」

「お家來衆で?」と、道玄が態と確める風で、仲間に「また何かとこれからは御厄介の事と存じます。早ふ參らうと思ひながら、つひ年若な女のこと、仕度に暇どり、遲ふなりまして相濟みませぬ」

「何の!その言ひ譯やお詫より、少しも早くお嬢さまのお美しい、そのお姿を殿さまへ御覧に入れて下せえまし。御用人さまは奥と玄關を往つたり來たり、あつしは御門へ幾度見に出掛けたか知れません。殿さまからお叱言の飛沫が、みんなこつちへ遣つてくるんでございますから。嘘はともあれ、まア何ですねえ、お嬢さま!「立派なつや八つの赤兒ぢやなし、お邸へお輿入れも同じではござんせぬか?何の一向に羞かしいことなどあるものですかね!」

「でも……」と、お兼は芝居にしては、恐ろしく念入りに、こだわり、暇どらせた。

そこへ用人鷲尾左内がのこ〳〵と草履を突つかけて立ち現れ

「おう!參り居つたか?」と、獨りでぞく〳〵と恐悦至極の態で、ニコ〳〵と嬉しさうに、おさしみお兼の文金高島田、御守殿風の振袖姿を上下に見おろしながら、合點して呑み込み顔で頻りに首を振り續け「成程お美しいわい。殿さまが御熱心も無理ではござらぬ。さア、どうか奥へお通り下せえまし」

背を押しかねない程に急き立てた。

「ではお千賀さま!御一緒に參りましやう」

と、老婆が醫者のお千賀を裝ふて、乘り込んで來たおさしみお兼の側へ摺り寄つた。

「乳母や!私は羞かしくて……」

と、くれ〳〵と身をくねらせ、外向けた顔へ片袖を、兩の手で蔽ひ隱して、立竦んでみせた。

老婆がこの態に呆れた眼を瞠つたが、道玄がパチ〳〵と眼で押へ襟を枘つて

「乳母やさん、世間馴れねえお嬢さんのことだ、羞かしいのは無理はねえ。無理はねえが、もうお邸の御門前まで來てしまつたのだから、今更そんな我儘を仰しやられねえやうに、お前さんからよく話してみてお昊んなせえよ」

「小父さままで、そのやうな事を仰しやつて、私はこれ、この胸の動機、氣恥かしくてなりませぬ」

はーい、無理ではござり申さぬ」

キネマと演藝

麗人九條武子夫人の『無憂華』の試寫評 來る廿七日から大連封切

▼……九條武子夫人の映畫「無憂華」もうこれだけで充分に宣傳が行届いてゐる作品であるが、さてスクリーンに寫し出された映畫「無憂華」はどんな姿をしてゐるか?

▼……先づ主演者は武子夫人の容貌に似た二人の女性——素人の鈴木京子と三原那智子であるが、この二人が選ばれたことはこの一篇を素直なものにしてゐる、侍女に扮した岡田靜江も芝居をしない路を遮る夫人の傷々しい姿を描き出してゐる、夫人の私生活の斷片がうかゞはれる「いましわれ岐路にぞ立てる明るき路暗き路みゆいづれを踏ん」その他歌集に收められて世に發表された夫人の歌をタイトルに用ひて心の惱みを描き出してゐる。

▼……なぜ夫人を斯く惱ませたか?それは原作にも書いてないのであらう、從つて籌子夫人方が良致男に嫁ぐことを勸める邊も至極あつさりしてゐる、がしかし夫人の惱みが夫君の歸朝で癒され甦生した愛の生活に喜びが巧に語られてゐる。

し、その他のキャストですべてエキストラが成功してゐる、手取り早く言へば素人が作つた映畫らしさに九條武子夫人と結びつけて充分の好感が持てる。

▼……それから所謂御一代記風の宗教映畫の臭味のないこともいゝ、映畫としてはテンポが緩漫ではあるが、それだけ山氣が少くしつくりとしてゐる。

▼……西本願寺や大谷家その他各關係方面に遠慮し乍ら良致男の外遊中十年間の孤閨を守り「これはこれ本心か十年間の虐げられし戀の醉いか」といふ武子夫人の心情をその人間性から描き、睡から生佛さんにして了はずに、その盲ひやうとする心を押へるために信仰の一

▼……それから撮影では日本映畫に珍しく和製天然色の安藤カラーが波羅門物語に挿入されてゐる、劇中劇「洛北の秋」は天然色でなくブル・トーンであるが、また鑛華殿や西大谷その他武子夫人に緣故の深いところをカメラに納め得たこともこの一篇を面白くしてゐる

▼……日露戰爭の場面が長過ぎるとか劇中劇から貧民窟にかけて興行價値をつけすぎたとか言ふのは映畫人のいふことであつて、矢張りあれ位の山がなければ俗惡だけが殘るだらう。そこには製作者の苦心があるところであらうし、大衆の喜ぶところであらうところの九條武子夫人の映畫「無憂華」である。

九條武子夫人『無憂華』 故九條武子夫人、山中峰太郎氏原作、柳原暉子夫人脚色、根津新、後藤岱山監督、河崎喜久三撮影、三原那智子、鈴村京子主演の東亞現代劇超特作品十五卷【寫眞は三原那智子の武子夫人と岡田靜江の侍女幽貴でバックは西大谷】

娛樂演藝大會 睦倶樂部主催

睦倶樂部にては秋季家族慰安の娛樂演藝大會を來る十一月二日午後五時半から滿鐵社員倶樂部大食堂に於て催すが當日のプログラムは左の如くである

▲開會の辭▲童謠舞踊「夢買ひ」「締日傘」▲民謠舞踊「旅人の唄」「紅屋の娘」▲中村吉藏氏作、社會劇「剃刀」(一幕)▲浪速節「題未定」▲民謠舞踊「祇園小唄」▲映劇研究會脚色、喜劇「壽限無」(一幕二場)▲長唄舞踊「越後獅子」▲童謠舞踊「證城寺の狸囃子」▲自作自演「浪速町は四ツ角」▲山本有三氏作、悲劇「嬰兒殺し」(一幕)▲浪花節「乃木將軍」▲長唄「多摩川」▲民謠舞踊「四季の滿洲」▲小唄舞踊「二上り新内」「沓掛時次郎」▲岡英一郎氏作、時代劇「槍持定助」(一幕二場)

女萬歲藝題替 初日以來好評

去る廿一日から歌舞伎座で開演中の千島會一行の女流萬歲は初日以來非常な人氣で期待にそむかず滿座を笑はせてゐるが今日から演藝全部取替へ上演する由

大連 JQAK

十一月廿六日午後五時五十分

▲講話 大阪朝日新聞社員村上寛(以下内地中繼)

▲第八回「音樂名曲講座」ベートヴエン作曲第三交響曲英雄解剖的演奏に就ての解説材料、伊庭孝(特に高級なる音樂愛好者の爲)

▲實演 日本放送交響樂團、指揮ニコライ・シエルブラツト

▲海の夕 尺八「海の宮」角野錦聲 長唄「浦島」杵屋六園太、吹奏樂「觀艦式行進曲」外四 海軍々樂隊(以下大連放送局より)

▲料理獻立

▲天氣豫報

ソナタの循環音樂會(下) 但し哈爾濱でのこと

新井光藏

出演者はゴリドシテイン氏(提琴)デイロン女史(洋琴)であるが、第一循環音樂會を三回に別ち今春長逝した提琴界の耆宿アウエル教授の追悼演奏會とすべく、樂聖ベートヴエンの作品提琴用ソナタ十種を選曲した。

第二循環音樂會は同樣三回に別ち、シユウマン、ブラアムス、グリイグ、フランク、フオレ、レーケ氏等の作品を選んで演奏すると謂ふ

勿論高級なる純粹音樂會であるから一般好樂家の期待も多大である。尚此外一樂期間を通して有名無名の音樂家が續々として競演會を開催するだらうけれど、流石はロシヤの面影を止める、第二のモスコー、ハルビンである。

音樂の蘊奧を究めんとする人々は何も態々羅巴まで出かけなくても、大連から一晝夜で到達するハルビンには良師が待つて居る。各自の欲する先生を選んで專門科目に精進するのが最も功利的な音樂研究法だと思惟する。

筆者の知れる範圍内でゴリドシテイン氏を評するを許さるゝならば音樂家に有勝な衒氣者でなく、懇切であり音樂の師としては百パーセントの資格を具備してゐると思ふ。彼の門下生から天才兒トオリヤ、ボツパ君が輩出された。

ハルビンの音樂はキネマに於ても、オペラに於ても、ダンスホールに於ても斷然優秀である。好むにせよ好まざるにせよハルビン樂壇を眞面目に觀察する人の多くなることを祈つて擱筆する(了)

社説

大觀艦式
海軍條約の效力發生と平和保障

昭和五年特別大演習觀艦式は今二十六日、神戸沖において盛大に擧行せられ、大元帥陛下にはお召艦「霧島」に御坐乘、御親閲あらせらるゝことは長き極みである。今回の大觀艦式は今上陛下、第三三回目の御親閲として有り難く拜する次第であるが、特に今回はロンドン海軍條約、御批准あらせられたる直後の御事とて、その意義の重かつ深なるものが存するのである。

今回、大觀艦式に參列するの光榮を有する艦船は總數一百六十五隻、七十萬三千二百九十五トン、飛行機七十二臺といふ精鋭ぶりを示してゐる。各艦船は九列に整列し、各列の間隔七百五十メートルすなはち五キロメートル長さ九キロメートルの廣大なる海面を埋めて盛儀が施行せられるのである。これ、わが日本が英、米と列び世界の三大海軍國として誇り得る次第であって、日本帝國の國防を完くすると共に、わが國威を宣揚し居るところである。

併しながら一方を顧みんか、かくの如き精鋭を保有することは結局するところ、國家の安全と平和の保持といふことに外ならぬのである。果して然らば、日英米等の大海軍國が相互に協調して製艦競爭を中止し、誠意を披瀝して「海軍休日」を行ふならば、一面また國民負擔の輕減といふことも期し得らるゝ次第である。こゝにおいて、ワシントン條約に引き續き不戰條約等の精神に基き、平和の保障、國民負擔の輕減をモットオに日英米佛伊の代表がロンドンに會し、この精神を高調したことは世界人類の絶えざる願望であったといはねばならぬ。佛伊の兩國は多少、國情を異にする等の關係より して最終のゴールに入るを得なかったことは大に遺憾とせねばならぬところであるが、併し日英米の三國は立派にロンドン條約を成立せしめ、かつ將に批准交換の手續を濟し、近く效力を發生せしめんとしてゐることは世界平和と國民負擔輕減のため大に慶賀せねばならぬところである。

この條約に基き、わが日本のみにても既定計畫よりの節約額五億八百萬圓と稱せられる。この五億八百萬圓を如何に處分するかといふことは政府において折角、苦心研究中である模樣であるが、要するに既定經費五億八百萬圓に對し大藏省主計局案としては海軍補充計畫に三億一千三百萬圓、その他の一億九千五百萬圓はこれを減税に振り向けんとするものゝ如くであるが、海軍側としてはロンドン條約による國防の缺陷を認め、主として航空防禦において補充せんとするものと解せられてゐる。併しながら、かくの如くヨシ條約以外なりとして國防の充實に沒頭せんか再び建艦競爭と同一の結果に陷らぬであらうか。殊に昨今、甚だしき不景氣を傳へる折柄、ロンドン條約の精神を尊重することは最も肝要なる國際的責務ではあるまいか。殊に米國が條約の許す範圍において出來得る限りの海軍計畫を立案しつゝあるが如きは、一の競爭を去って他の競爭に走るものとして餘り感服せぬところであるといはねばならぬ。

何はともあれ、ロンドン海軍條約が將に效力を發生せんとするに際し、わが精鋭なる海軍力を集結し大觀艦式を擧行せらるゝといふことは世界平和の保障の上から甚大なる意義あることを認めざるを得ぬのである。國民負擔の出來る限りの輕減において國防を完全にし世界平和の保障されんことを期せねばならぬ。

失業救濟事業財源は全部公債に求めやう
歳出の殘額は僅に二十六萬圓
追加豫算は全部默殺

【東京特電廿五日發】大藏省原案による歳入歳出の差引は補充計畫及び減税の留保財源を別にして纔に二十六萬八千圓に過ぎず又例年豫定されてゐる**追加豫算財源は今の處全然皆無の狀態**にあるので、今後當然各省から要求される本年度並に明年度の緊急やむを得ざる追加豫算は**全部大藏省において默殺**されることになるだらうと見られてゐる、唯問題は例の内務省所管失業救濟に關する經費で、今回の豫算によれば内務省から要求されることになってゐた失業救濟國庫補助金四百餘萬圓も大藏省にさへ提出されず、本豫算の圈外に置かれてゐることが明瞭になった故に**失業救濟に關する事業は全部公債財源**による他なく今日迄の形勢に鑑みれば此分のみは恐らく例外として追加豫算に計上されるに至るべく、その財源は問題の非募債主義緩和によって全部公債により充當することにし、其特別起債法を制定し來議會の協贊を求むることになるであらう

節約査定方針
各省既定經費の削減率

【東京二十四日發電通】大藏省の昭和六年度豫算歳出節約方針は左の如くである

一、俸給費五分引き、旅費手當、獎勵費、補助費及び普通物件費一割二分
二、割五分節減、普通工事費二割節減繼續費中節約二割五分、繰延二割五分
三、國債利子增加
四、改增改減に屬するもの以外は全部削減
五、昭和六年度各省機密費は三割減

なほ新規要求査定方針左の如し

各省豫算査定内容
新規要求は殆んど削減

【東京二十四日發電通】各省豫算査定概況左の如し（單位千圓）

大藏省 節約總額 六、六六五　節減 四、四八九　繰延 二、一七五

繰延の主なるものは震災復舊費中央官衙建築費、國勢調査費等で新規事項は地租法施行費百七十二萬圓、特許局廳舍新營費二十二萬八千圓

内務省 新規要求總額一千二萬百圓中承認されたるは府縣會議員選擧取締費二十萬圓、關門海峽改良工事費二十五萬圓、九州風水害地方神社復舊費三萬圓國際勞働會議參列費十二萬圓、その他に過ぎぬ大斧鉞を加へられた、事業別に見るに治水事業費一千七百三十二萬圓の要求に對し節約二百五十九萬圓繰延べ四百三十三萬圓計六百九十二萬圓、港灣改良費八百二十五萬圓の要求に對し節約百二十三萬圓繰延べ二百六萬圓計三百三十萬圓、國道改良費三百五十萬圓に對し節約二百五十萬圓、事務費八百九十七萬圓に對し天引百三十四萬圓、事業費十萬圓に對し天引一萬五千圓、人件費（判任以上）九百三十萬圓に對し四十六萬圓を削減、その他北海道拓殖費要求二千八百四十六萬圓中二千七百萬圓の承認である

陸軍省 要求總額二億二千八十餘萬圓に對し三千萬圓以上の巨額の削減を受けた

海軍省 一般豫算に對する節減額は四千九百七十萬圓内經常部二千萬圓、臨時部二千九百七十萬圓で經常部は總て節約、臨時部は節約千五百萬圓、繰延べ一千四百七十萬圓である、新規要求三千萬圓中認められたるは航空隊半隊維持費六十萬圓のみ

商工省 所管明年度豫算新規事項六十五萬圓を認められたるが内譯は輸出補償法規定計畫施行に伴ふ既定計畫增六十二萬圓、單功加俸三萬圓

農林省 新規要求總額五百二十四萬圓中容認額は百七萬圓、節約額は經常部三百九萬圓、臨時部百九十七萬一千圓、計五百六萬二千圓

商工省 新規要求事項悉く削減

遞信省 新規要求總額二千萬圓中承認されたるは四百五萬圓内恩給費は二百五萬圓を占む

司法省 は豫算總額三千四百八十六萬三千圓要求中經常部三千八十萬圓、臨時部五千萬圓計三千百三十萬圓を承認し新規要求は府縣會議員選擧取締費約十萬圓を承認されたのみ

拓務省 新規要求承認事項煙草專賣益金、樺太特別會計繰入金增加二萬二千圓、移植民渡航獎勵費二百六十七萬圓、補助費十萬七千圓、指導獎勵費十八萬四千圓、節約額は十一萬八千圓

國防案と減税割當
今週藏、海兩相間に協議

【東京特電廿五日發】閣議に提出された大藏省の豫算原案によれば歳入は剩餘金の繰入れ、公債を計上されてゐない、從つて全然別として海軍補充計畫及び減税に問題の海軍補充計畫及び減税に充當することになってゐるので萬六千圓の大部分を以て明年度に振り向けられるものである、補充計畫と減税の割當をどうするかは安保海相歸京後、即ち廿七日以後において藏、海兩相間において協議される筈であるが假りに留保財源一千八百餘萬圓を補充計畫に八百萬圓、減税に一千萬圓割當てられるものとせば各省の復活要求承認額を全然別として大藏省原案の明年度豫算總額より減税のため一千萬圓を減じ歳出は補充計畫の八百萬圓を增加し明年度總豫算は歳出入とも十四億千八百餘萬圓となる豫定である

も激減してゐるので政府としては特別の考慮を拂つたのである歳入增加を見込み得るところは無理のない程度に增やしたが歳入全體としては非常な減り方である、この歳入減に對しては政府が非募債主義であらうとなから公債や借入金を以て補塡し得るものではない、故に之を補ふためには歳出の節約による外なく四年度豫算に比すれば實に三億圓以上の節約となった

海遞兩次官に
藏相から説明

【東京二十四日發電通】井上藏相は閣議後小林海軍次官と首相官邸にて會見大藏省査定案につき閣議に報告した通りを説明して安保海相への傳達を求めた、次いで藏相は藏相官邸にて中野、今井田遞信兩次官と會見同樣説明を行ひ小泉遞相への傳達を求めた

首相藏相協力
復活を抑制

【東京二十四日發電通】井上藏相は閣議後濱口首相と會見し今後の各省の復活要求對策を協議した結果首相、藏相協力して各省の要求を押へることゝなった、なほ各省中陸海軍は猛烈に査定案に反對し

四年度に比して實に三倍の節約
井上藏相苦心を語る

【東京二十四日發電通】二十四日の閣議終了後井上藏相は左の如く語った

不景氣のため昭和四年度の歳入は皆無であり、五年度においても不景氣が深刻化し歳入は著しく減少したので歳出も減り、六年度經費の膨脹を……當っても經濟界の狀態がどうなるか豫測を許さぬものがある、明年度歳入見積に當っては從來の如く前三年間の實績に徴したのでは確實であるさいふところから本年度歳入の實數を基礎として見積を立てる外なかった所得税の初め租税收入は各種目に亘つて激減した其他の歳入

減税は一千萬圓
八百萬圓は補充費に

【東京二十四日發電通】既報明年度豫算において歳入は十四億二千八百萬圓、歳出は十四億一千萬圓で千八百萬圓の歳入超過となってゐるが右は海軍補充計畫、減税計畫に割當てられたる財源であって目下井上藏相の手許に在る大藏省原案では内一千萬圓を減税財源に豫定されてゐる

陸軍削減額

【東京二十四日發電通】陸軍省要求豫算に對する節減額は三千百二十二萬圓で内譯左の如し【單位千圓】

經常部	一七、八六六
臨時部	一三、三六二
計	三一、二二八

國家賠償費
復活要求

【東京二十四日發電通】司法省は大藏省査定の結果新規要求費目中改選取締費十萬圓のみとなる模樣なので渡邊法相は二十三日小原次官と協議の末是非とも國家賠償法案の要求費十萬圓を二十四日の閣議で復活せしめんとの意向である

外務新規事業
復活要求

【東京二十四日發電通】外務省來年度豫算中新規要求百萬圓は悉く削除されたが、外務省は通商局大阪出張所新設、カイロ公使館、モンバサ領事館新設の件を復活要求する方針であると

米穀輸入制限
閣議で決定

【東京二十四日發電通】二十四日の閣議は米穀法第二條による米及び籾の輸入制限に關する件中改正の件を決定した

官廳用品統一
需品局を新設

【東京二十四日發電通】井上藏相は二十四日閣議にて官廳用品統一につき左の報告を行った

一、大藏省外局として需品局を新設す
一、印刷局を廢し需品局の一課とす
一、統一すべき官廳用品は用紙、ガソリン、石炭等の消耗品を主とす
一、これ等用品を購入する時は全部需品局の手を經
一、本局は東京、出張所を大阪、京都、名古屋その他に置く

奉天派の行動を監視する南京派
支那も年内は無事か

廿四日入港の扶桑丸で來連した樋三郎氏をサロンに訪ふと最近の支那時局談に花が咲く「自分は南京と上海の間を幾回となく往復して約六ケ月を南支に費した、まあ今のところ支那時局も一段落だらうれだが

今年中は 大丈夫といった程度のもので來春またどう變化するかも解らない、蔣介石氏の人氣が素晴らしいれ、就職將軍だものこゝで昔日の人氣を盛返すだらうい、來る十一月十二日南京で第四次全體會議が開催されるさうだからそれによって故譚延闓氏の後任問題や部長級の人事の入換が行はれるらしい、その時張學良氏が出してゐる幾多の交換條件が協議されるだらうが行政組織變化なぞは恐らく見られまい、その會議には學良氏の出席を希望してゐるが學良氏として應諾して出かける勇氣があるだらうか、今のところ南京政府はジッと奉天派の行動を

監視して ゐるよ、奉派の募兵に目を光らすなんて事もその意味から當然だ、どっちにしても現在は頗る好い狀態にあるが山西派はメチャ〳〵にやっつける意氣込みでゐるらしい、反蔣派の巨頭連亡命說？さあどうかれ、閻氏は既に蔣氏と連絡あり汪氏にしても昔が昔だからそんなにまで突込まれなくても濟むだらう、まあ今度一番つまらない目を見たのが閻氏で餘程の事のない限り再起は不能だ、奉天派の和平通電に對し南京では時機が遲かったといふ向が多い、蔣氏としては張氏と閻氏との間に兵を動かせたかったところでこの間

頗る微妙 な驅引が行はれてゐる、宋子文氏の來滿說も孫科氏の入滿も無かった噂ではなくそんな話はあったんだが餘りに早くこの情報が傳はったので變更をしたのだ、ドイツの投資問題これは充分考へなくてはなるまい、殊に資本が無くても資本同樣の材料がある、次に南方の人達が滿蒙の鐵道問題や產業計畫又は事業ならさいふものに注意してゐる事は恐ろしい事で一寸した噂なぞでもドンドン大きく傳へられてゐる、とにかく

滿蒙問題 に對しては眞劍だよ、永井次官の例の蔣介石氏との間の問題餘り大したものではないと思ふ、蔣氏にしてはおあつらひ向の宣傳材料になったんだからこんな事に新聞なぞが躍り過ぎては全く支那側の手に乘ぜられる事になる、最後に上海邊の不景氣さだが戰爭が一段落つくと時局の動きでどうやら工面してゐた懷工合が苦くなり困ってゐる始末でどうなるか興味のある問題だと思ふ、こんな事からアメリカの投資なぞが宣傳されるのだらう、尙氏は上陸と共に遼東ホテルに投宿したが數日のうちに奉天吉林視察に赴く

蔣介石氏突如洗禮
基督教徒となる

【上海二十四日發電通】蔣介石氏は昨日午後佛租界セーモアロードの宋美齡夫人の母堂邸に入った際突如洗禮を受けてクリスチャンとなった、蔣介石氏の今回の改宗は宋美齡女史其他宋家の一族が昨年來熱心に勸めてゐたのを今次軍事統一が統成した機會に實行したものので國民政府主席のクリスチャン改宗は時ならぬセンセーションを捲き起してゐる

獵官運動に顧軍長
近く奉天へ赴く

廿四日午後天津より入港せる華山丸で山西軍第三十軍長として活躍中だった顧震氏が來連したがたゞよはしの將といった愁ひなただよはし今度こそは大丈夫蔣軍の撃滅に成功すると思ったが駄目だった自分は第三十軍長として濟南攻略には最初に成功したものだったが九月下旬奉天軍の和平通電によって時局が急變し閻氏が山西に引込むまで何も知らずに其ものだった、ある意味で閻錫山氏の態度も面白くないと思ふ自分は已むなく濟南を渡し晉城に部下を集めて一先づ天津に出でそれからこちらに來たものだが奉天にも行くつもりでゐる、奉天に至ったが小崗子朱春山邸に落ちつき赴奉するど、尙奉天行の裏面には獵官運動であるは疑ふを得ないといはれてゐる

閻氏下野せずば經濟封鎖を斷行
鹿鍾麟氏の下野疑問

【北平特電廿五日發】于學忠氏は閻錫山氏が下野せずば經濟封鎖して自滅を待ち、鹿鍾麟氏の下野通電はあり得ないと否認した、閻錫山氏代表張載文氏は近く奉天に赴く由

後の命令を待ってゐた程でとにかく山西軍の引揚げは呆氣ない

石友三氏の重要使命
張氏と會見

石友三氏は二十四日午後五時四十分着北寧線で來奉した、二十五日張學良氏と會見し東北軍に歸屬後の軍費支給、駐防地および山西軍西北軍に對する態度等の諸問題を折衝すべくその結果は關内出動東北軍勢力の增大と、張學良氏對閻馮兩氏の關係を決定するものとして注視されてゐる（奉天電話）

蔣氏汽船で歸省

【上海二十四日發電通】蔣介石氏夫妻は今日午後四時半の汽船で寧波に行き同地から自動車で鄕里奉化に歸るに決定した

日暹通商取極
公文交換

【東京二十四日發電通】懸案の日暹通商取極めは去る廿二日藤田公使と同國政府との間に公文交換を完了した

關東廳辭令（廿四日附）

關東廳事務官　有田宗義
關東廳警務局刑事課長兼務を命ず
伊關東廳囑（二十二日附）　藤内喜市
關東廳遞信書記補　藤野新
依願免本官（二十四日附）

人事

▲戸谷代子氏（大連醫院長夫人）二十四日出帆濟通丸で一行六名と共に天津見物に

景氣はいつ直るか
ドイツ財界權威の觀測（下）
ボルジヒ機械會社社長　ボルジヒ氏の所論

何處へ行っても不景氣の話である、一體何時になったら景氣が直るのであらうか、抑々不景氣の原因は何處に潛んでゐるのか、不景氣退治の名策はないものか、それについてドイツ經濟界の有力者數氏が最近其意見を新聞に公表した左に其要點を紹介しやう

浪費節約が肝要 今日の經濟界の不況については自分は少しも驚かない、我々は既に十年も前から悲觀論者であった世間は我々を指して物事を悲觀し過ぎるといふ、しかし私の悲觀論は理由のある悲觀論であって決して失望的な意味ではない、私は決して希望を捨てた事はないけれどもハッキリ言って置きたいのは、ドイツが今日迄進み來った道は決して我々を現在の困難から救ひ出す道ではないといふ事である、生活諸方面における驚くべき浪費と節儉心の缺除、戰前のドイツ國民は今日の如き生活を維持し得べき地位には立たない筈である、立派な公園、らしい競技場、其他

種々の贅澤な 設備を戰後ドイツは作ったに結構である、だが私にいはせればこれ等は皆身分に適り合はぬ々こんな身分不相應の生活……

……の凡てが浪費を排する事によってのみこの苦境を切り拔けることが出來る、勿論食ふ物や家賃を節約せよといふのではない、日常生活における凡ての浪費を排して勞働賃金が下がれば鐵鋼業は現在以上の人々を雇ひ得るからである、今日の經濟界の崩壞を二ケ月や二ケ月で恢復することは難しい、然し

失望する事は斷 じてない、我は只貸を招いても今日の經濟的な生活をなす事であるそうすれば必ずこの危機に打ち勝つ事が出來やう

我燃料界注目の撫順製油の聲價
岡村滿鐵炭礦部化學課長談

十月五、六の兩日東京丸の内帝國鐵道協會講堂で開催された燃料協會講演會において撫順製油工業につき講演を依囑され上京中であつた撫順炭礦部岡村化學課長は二十三日歸撫して語る

自分は「油母頁岩工業の現況」につき話して來た、全國より斯界の研究家が多數參集した一事は東洋における液體燃料の新興工業たる撫順の

製油工業 が如何に斯界注視の的となってゐるかが察知される、往時に比較すると一般燃料界の製品、それに要する器具等は異常な發達はしてゐるものゝ日本の液體の燃料界は依然として石油、魚油位のもので日本全國の絶對必要なる液體燃料は年額約百三十萬噸であるのに全國十數社の石油會社業を一丸としてその年產額は二十五萬噸内外を出ですその過半は今尙米國、ジャバ、ボルネオ等から輸入を仰いでゐる、しかも石油の資源は既に底が知れてゐる、日本のこの液體燃料界の將來を支配するものは「石炭の液化」と自動車ディーゼル、エンジン、船舶の燃料として產業上は勿論、國防上國運の消長に

重大關係 をもつ重油乃至ガソリンでありその石炭液化乃至重油ガソリンの積極的增產の可能性を有するものはわが撫順である、同講演會後各地を視察して來たが自分の興味をひいたのは東京府下「鶴見」の日本石油會社である、こゝでは原油の輸入を仰ぎ石油揮發油等を精製してゐるがやがては撫順の原油も輕質油化することが有利であると考へつゝある自分には同工場の原油から揮發油化する裝置など非常に參考になりいゝ收穫であった、撫順產の重油は海軍のタンクに既に約七千噸程着いてゐて評判は非常によかったが唯一つ注文があった、それはセール特有の

にほひを 除いて貰ひたいとの事で狹い室で燃すのであるから尤もな注文でありこの點さへ研究すれば撫順產重油の聲價は移るものと思ふ（撫順電話）

司法官會議第三日

全滿司法官會議第三日目は前日同樣法院會議室において午前十時より開催されたが刑事問題に對する協議は二日目を以て打切り當日よりは民事問題に關し土屋高等法院長議長席につき主として登記上に關する討議を行つたが相當議論も出て正午休憩、午後一時三十分再開五泉辯護士會長岡野副會長臨場の上十三項目に亘る關東州辯護士會の提案議案に就き討議を行ひ午後四時十分散會したが、この日關東廳における司法主任會議のため沿線各警察官はいづれも缺席したるため會議場は寥々たるものであった、因に午後六時頃より偕行社における土屋院長、安岡檢察官長

安樂椅子

り、招待の客は當日……して嬉しかったは、……本、横山、名越……らなる祝賀奏演……が橫山夫人で……體ないと思ったか、披露晩餐の餘興として……はかうした場合に……す、祝賀奏演として欲しい……庭以外に水もさゝない……野田さんの祝賀……を偲び得るので……其處に家庭の和やか……取入れたい……今後宴會にはこの……にさうした趣向……り俱樂部の家族會……時代の傾向もこゝに……

廿四日晩ヤマトホテルで、平田驥一郎氏……結婚披露の晩餐が……された、新婦は高橋……務所……たので、……當地における名士……

市況（廿五日）

株式
氣配變らず　無味閑散

休日控へに内地主力株は氣乘薄く東西兩市場共保合を入れたので當市も氣配變らず無味閑散裡に散會

後場引

（表の數値は判讀困難）

特產
人氣添はす　一齊軟弱

前場大豆は奧地安く眺め軟調を示したが後場も一般に氣乘薄く一齊軟弱商狀を辿って大引

◇定期後場（單位錢）

（表の數値は判讀困難）

錢鈔
仕手關係から稍々小戻し

前場標金反騰を入れ軟化した鈔票は後場專ら仕手關係で稍々小戻して大引

◇定期後場（單位錢）

◇現物後場（單位錢）

（表の數値は判讀困難）

商品
三品變らず　當市も閑散

大阪三品の大引は近物百三十八圓二十錢先物百二十三圓三十錢で全然保合を入れ當市も氣乘薄く見送る

市場電報（廿五日）

神戸特產、東京株式（長期）、東京株式（短期）、大阪株式、東京期米、神戸期米、大阪期米、大阪綿糸

（表の數値は判讀困難）

滿洲に於ける兒童保健の問題と兒童愛護の眞諦

大連民政署長　辛島知己

兒童の健康は國民の精神、道德、經濟の健全なる基礎を築くに最も根本的な問題である、一時代に於ける兒童の健康を完全に指導することが出來るならばそれは能く三代に亘る公衆の健康、經濟的能率、道德的品格及國民の正氣、剛健の精神を一擧にして形成することが出來る

で、滿洲に於ける兒童保健の問題はやがて日本民族の滿蒙發展に對する決定的解決を下すべき重大なる事項である、故に兒童健康の根本的權利を樹立することは實に國家永遠の事業で、兒童が正常に生れ、健全に發育し、幸福に成人し不幸なる運命に默從するものなからしめんとする此の愛護デーの運動がどれ丈け效果を收むるかは一に母性の覺醒にかゝるものが多いことを思ふ翼くは此の人道的運動に對し世人の不斷の努力を切望して止まない（寫眞は辛島民政署長）

今回の愛護デーが兒童の健康を中心とし全市的に共同一致して此の目的の達成に努力せられたることは洵に欣快に堪へないところで、兩親や市民に能ふる覺醒と反省は蓋し尠少なるものでなく又兒童愛護運動の十字軍が齎す使命の甚だ重大なる意義を有することを感得するものである。兩親が兒童に對する責任を自覺し、これを健全に育成し、其の傷病及死亡を少なからしむることは餘りに當然なる義務に屬するのであるが、此の當然なることこそが世の兩親に其の智識を缺如するが故に往々にして徹底せず又は全然沒却されて居る、即ち住宅の改良、營養の研究、遊園等公共的施設の完備、醫療機關の普及等が兒童の健康に必要なるは勿論であるが、更に根本的なものは母性の育兒に對する智識を啓發することである、滿洲の風土は自ら日本と其の地理的環境を異にし、大陸的氣候の變化等の關係により衛生思想に乏しい地方民との雜居、健康問題も自ら其の見地から科學的に研究を要するものがある、それには近き將來に於て兒童研究所の如き施設が具現することも必要

溫い愛護の下に
―大連幼稚園兒の遊戯―

兒童愛護デー

こゝろのジャングルヂム

滿洲教科書編輯部　石森延男

こんど轉居したところから、子供遊び場が近くなつたので、子供は、よくそこへでかけてゆく。ブランコやすべり臺やさまざまな遊び道具がそなはつてゐるから、子供は大喜びである。そのなかでもジャングルヂムといふのが、一ばん氣にいつてゐるらしい。これは鐵棒を横に縱にくみあはせた立體的な遊び道具である。

子供は、それへつかまつて、猿の子のやうに上つていつたり、横にそれていつたり、體をなゝめにして、すりぬけたりする。鬼ごつこをして、追はれたり、追つかけたりもする。それが地上のやうに平たくないので追ふものも追はれるものも一通りの難儀ではない。わづかのあひだに、すつかり汗だくになつてしまふらしい。それでも子供らは、あきずに、小島のやうにあそびたはむれてゐる。

ジャングルヂムは、固定された角狀の組立であるが、それへよぢのぼる子供は、さうした數學的形體の意識もなく、鐵棒の冷さや、單調な距離なども意識しない。一たびそれへ上つたとき、たゞちにそれが自分らの家となり、廣場となり、世界となり、友だちとなつてしまふ。四肢が平均に鍛へられ、胴體がほどよく曲られ、背すぢが張られ、五體がすべて、しらずしらずのうちに育てられてゆく「木登りは子供にとつてはなによりいゝ運動だ」と生理學者の言葉を思ひだすが、ジャングルヂムは、木登りにさらに、幅をつけ、奧行を加へた恰好の遊び機械である。

かうした遊び道具が、あちこちにできたことはほんとうに喜ばしい。日本も兒童健康といふことにやつと目ざめてきたのである「健康なる日本は健康なる兒童より」を考へ始めてきたのである。

兒童衛生に關する方面は、榮養學の方から、病理學の方から運動學の方から吟味され研究されつゝあるが、それに反して、兒童精神に關する方面は、いまだに手がかりがないのはどうしたことであらう。兒童心理學があり、兒童藝術學があるにしても、これをわが日本兒童にほどこした實績は、ほとんどないといつてい丶。兒童の理性を伸ばすべき智能教育運動が盛んなるにくらべ、兒童の感情を陶冶すべき教化があまりかへりみられないのは、遺憾にたへない。歐米では早くからこのことは唱へられ、かつ實行されてきてゐる。ラスキンが「勞働のない生活は罪惡であり、藝術のない勞働は動物化である」といふことから、藝術教育を唱び立ち、さらに、モリスがあらはれて、民衆藝術をとなへ、クレーンはそれを祖述してゐたついで、ランゲやクヒトワルクなども、ドイツのためにきびしい兒童感性の教養を主唱してゐる。

わが日本では數年前藝術教育なるものが流行したが、はかなくも自由教育と混線して、つひに、その影が失はれてしまつたほんとうは失はるべきものではないのである。單なる形の上にのみあやまつた藝術理解をしたためにかうした結果になつてしまつた。それではいけない。われわれは、再び、もとにかへつて、正しい子供の本性教育を見直さればならぬ時に迫つてゐる。そして、いかにして、兒童音樂を與へ、兒童文學を創り、兒童繪畫を與ふべきかを計らればならない時なのである。換言すればならぬのである「兒童藝術」を創造しなければ「兒童愛護」とは、單なる兒童慰撫であつてはいけない。また、兒童御機嫌奉仕でもない。兒童のために、よりよきものを與へることである。

もし、ジャングルヂムのやうなものが、かれら兒童の精神の廣場に備へつけられたら、かれらはどれほど幸福になるだらう。かれらは、その心のジャングルヂムへ、想像を登らせ、幻想をからみつかせ、奔放なる素朴さ、清純なる驚異さを乘せて、倦むことを知るまい。そして無意識のうちに、かれらの本性をすこやかに伸ばすことができようとおもふ。

われわれ大人は、この心のヂャングルヂムの設計者となりその建設者となり、土まみれになつて、いとしき兒どもらのために、地べたに立たうではないか。

秋晴れに戯る
鏡ケ池のジャングルヂム

世には子供を産むことを知つて子供を育てることを知らぬ親がある。

◇

たとへ親がどんな境遇にあらうとも子供を産んだ以上は育ての義務を免れることは出來ないと同時に若し産んだ子を育て得ない親であるならばそれは當然子を産む資格を剝脱されなければならぬ。

◇

而して子供を育てるといふことは單に子供に食を與へてやるといふ動物的本能を指すのではなく、そこにはもつと高次な使命がある筈である、即ちその一つは子供に健康を與へてやることであり、今一つは教育を與へてやることである。

◇

然し此の二つの使命は決して親にのみ負はさるべきものではなくて社會も倶に負ふべきものである筈だ、何故ならば子供等は親の子であると同時に我々の後繼者としての貴い國の寶であるからである

腺病質の子供（上）

大連醫院小兒科副醫長　小林盈藏

滿洲には腺病質の子供が多い

私は昨年始めて大連へ參りまして吾々の外來を訪れる子供に接して第一に感じたのは滿洲には腺病性體質を持つた子供の多い事實で御座いました。

吾々はこう云ふ子供の親達からどう云ふ訴へを聞かされるかと申しますと最も多いのは日頃から弱い即ち風邪を引き易いと云ふ事で御座います。顔色が勝れない、どうも肥らない、食事が進まない時には頭痛をよく訴へるとか、元氣がないとか、時々熱が出るとか、盜汗を掻くとか云ふ訴へも耳にするのであります。

然しながらこう云ふ直接の訴へよりも感冒や腸の病氣等他の病氣で醫師を訪れた時、發見さるゝ場合の方がより多いのでございます即ち周圍の方にはこの病氣が餘り病氣として感じられないのでございます。

腺病體質とはどんな病氣か

腺病性體質とは一體どんな病氣であるか。私は先づ病名から御話し至さうと思ひます。學名では之をスクロフロージスと云つて居ります。この學名は病理學者ウイルヒヨウに據りますれば若い豚と云ふ希臘語から來た言葉だと云ひます之はX光線診斷や細菌免疫學の發達しなかつた以前のこの病氣に對する解釋、即ち狹義に見た腺病質が顔面が水腫狀に腫れ特に口唇が厚く腫れて前へ突出で、鼻が大きく、其狀子豚の顔を思はせ、加ふるに頸の淋巴腺が腫脹して豚の頸の樣に太い姿樣から來たもので御座います。

現今では此のスクロフローゼと云ふ言葉が擴められまして必ずしも豬首である事を要せない、鶴の首の樣であつてもこの病名が許されて居るのでございます。

其の爲に近頃に潛伏性結核といふ新しい病名を以てスクロフローゼの許せる範圍内を狹めやうとしてなりますが然し舊い病名はなほ廣く用ひられてゐるのであります

腺病體質と淋巴性體質

此處に腺病性體質をお話する前に淋巴性體質と云ふもの、滲出性體質と云ふものを知つて置いて戴きたい。

淋巴性體質とは持つて生れるもので皮膚の組織が既に普通と異り淋巴管に通ずる皮膚の液體通路が普通よりも廣いのでございます。この爲に皮膚の組織が疎鬆で種々な菌が入り易く、又淋巴液の流れが滯り勝で病原體の侵襲蕃殖に便となり、從つて處々の淋巴腺が腫脹するのであります。

滲出性體質とは矢張り持つて生れた體質で生體の化學的機轉に或缺損がある爲に皮膚や粘膜が特に刺戟され易い、即ち炎症を起し易い狀態になつて居る體質を云ふのであります、解り易く云ひますと皮膚病や鼻、氣管等の加多兒を起し易い體質で御座います。

懸賞童話……選外佳作

お窓に咲いた氷のお花

のぶを

一

美しい春の日でした。

天にも地にも明るい陽の光が一ぱい流れてゐました。森の小鳥たちも街の子供たちも朗かな聲で喜びの唄を歌ひながら樂しさうに遊びたはむれて居りました。

――けれども「小ちやいマ子ちやん」は病氣でした。もうずつと前から病氣でした。マ子ちやんの樣な小ちやい子供が一ケ月も二ケ月も狹苦しいベッドに寢んでゐるのはまあどんなに辛かつたでせう。

だけどマ子ちやんはぢつとおとなしく寢んでゐたのです。

マ子ちやんの部屋からはよくお庭が見えました。其處にはアカシヤや楡、白楊の若木が青々と美しく繁つてゐるのでした。毎朝若いお母さまが窓をお開けになるとすがすがしい朝の空氣やおだやかな陽の光と一緒に小鳥の歌が部屋の中に流れ込んで來て靜かに眠つてゐるマ子ちやんを起すのでした。

「お母さま」とマ子ちやんはベッドの傍で編物をしていらつしやるお母さまに申しました。柳の絮が雪の樣に飛んでゐる朝でした。

「――私何時になつたら起きられるか知ら?」

「さうねえ」考へ深い顔をしてお母さまがおつしやいました。

「まあ夏にでもなつたら……」

二

間もなく白いいゝ匂のするアカシヤの花も散つて夏になりましたマ子ちやんは毎日ベッドの上から蒼い蒼いお空にぽつかり浮いてる白い雲やますます元氣よく繁つてくるお庭の木立などを眺めてゐるのでした。暑い暑い夏の日盛りでした。何處かでミーンミーンと蝉が鳴いてゐました。

「お母さま」とマッ子ちやんは申しました。

「私何時になつたら癒るのか知ら」

「えゝ。もう少し涼しくなつて來たられ……」でも、さうお答へになつたお母さまのお顔は「夏にでもなつたら」とおつしやつた時よりもつともつと淋しさうでした。

三

――その中に何時の間にか寒い寒い日がやつて參りました。寒さに縮じ易い木の葉は風もないのに青いまゝで散つてゆくのでした。もう道を通る人の吐く息も眞白です。マ子ちやんは毎日煤煙で黝く汚れた空や灰色の梢ばつかり眺めて寢んでゐました。もう眼のとゞく限り一枚の緑葉も一寸の蒼空さへも見えないのです。まあほんとうにどんなにマ子ちやんは淋しかつたことでせう。

或晩マ子ちやんは眠る前に何時もの樣にお祈りをいたしました。そしてこんな言葉をつけ加へたのです。

「――どうぞ、天の御父さま。毎日毎日眞黒いお空や灰色の梢ばかり眺めてゐる牧子に、今夜は美しい草花の夢を見させて下さいまし」

丁度その晩は風が大變ひどかつたので雲や煙りはみんな吹き飛ばされて紺色に澄んだお空には星たちが凍つたやうにまたたきもしないで輝いてゐるのでした。ところが――その中の一番大きい星だけがチロチロまたたいてゐるのです。

マ子ちやんにはそれが神樣のおつかひで「よしよしお前の願ひは聞いて上げます」と云つてゐる樣に思はれました。

四

次の朝です。マ子ちやんはお母さまの優しいお聲で眼を醒ましました。

「まあ、牧子や、早くお目を醒まして御覽。お窓の硝子に氷でそれはそれはとても綺麗な草花の模樣が出來てゐますよ」

ほんとうにまあどうでせう!お窓の硝子には草花の模樣が夢の樣に美しく現はれてゐるではありませんか!

それは昨夜マ子ちやんのお祈りをお聞きになつた神樣が美しい草花模樣のスクリーンを拵へて、再びマ子ちやんのお庭に美しい春が還つて來て陽の光が躍つてゐるアカシヤや楡、白楊の若木を揺り起こし春風が雪雲や煤煙を吹き拂ふまで――あの眞黒く濁つた空や冷い色をした梢などがマ子ちやんを淋しがらせない樣にして下さつたのでした。

「まあ、なんて美しいんでせう!」とマ子ちやんは眼をぱつちり開けながら申しました。

「ほんさうに、神樣、有難う御座いました」マ子ちやんはお窓の草花模樣が昨夜の夢の花園とそつくりなのに氣が付いてにつこり笑ひました。

その朝からマ子ちやんの病氣は一日一日と好くなつて參りました。そして若いお母さまの淋しさうなお顔もそれにつれて美しい笑顔に變つてゆきました。

奉天

けふ行はれる各種の競技
本年掉尾の盛況を呈せん

廿六日の日曜日には奉天における本年掉尾の運動界を賑はす各種競技が行はれるが先づ第二回州外柔道劍道爭覇戰は午前九時から滿鐵道場において擧行され、全國軟式野球滿洲豫選大會は午前九時から新グラウンドにおいて又奉天滿倶野球部納會は午後一時半から國際グラウンドにおいて紅白試合が擧行されその他守備隊では午前九時半から銃劍術並に軍刀術競技會が行はれ撫順對教專、醫大對抗陸上競技會も同日午前八時半から擧行される由で近頃珍しい秋晴れの絶好運動日和に惠まれ何れも盛況を呈することゝ期待されてゐる

麻雀大會
來月三日開催

奉日社主催第三回秋季麻雀大會は來る十一月三日の明治節の佳節を卜し溫泉ホテルにおいて開催されるが會費は一人二圓五十錢、四人を一組とし各一組につき麻雀臺を持參されたいと尚車賃として往復廿錢の支給あり組數にも制限ある由で希望者は奉日麻雀係まで至急申込まれたいと

日本側から義捐
遼西の水災に對して

遼西地方の水災は被害極めて甚大なるものあり支那側にては官民各方面に救濟運動盛に行はれてゐるが日本側にても大いにこれに同情し奉天居留民會、商工會議所等が中心となつて有志の義捐金を募集してゐるが既に大洋約五千元の募集の見込み立ち不日現金を支那側救濟當局に交附する筈

自動車組合 公認申請

奉天自動車同業組合では今般遼寧大連に創設されたる公認自動車營業組合同樣の組合を設立することに業者の協議纒まつたので廿二日附を以て滿洲自動車會社を代表者として關東廳に對し右公認組合の認可申請書を提出した、而して同組合は今後現在の同業組合を公認組合として官憲の監督下に法令の遵守と斯業者間の親睦業者の健全なる發展を期せんとするのであるが、目下の組合員は滿洲自動車會社以下十四名で公定賃銀に關しては初め支那顧客の關係で右の中二名は銀建を主張しゐたるも認可申請直前に於て組合員全部金銀兩建にすることに圓滿意見の一致を見たと

山梨前次官

山梨前海軍次官一行は廿四日十九時半着列車で來奉驛には官民多數出迎へありヤマトホテルに入つた

町のニュース

廿六日擧行される全國軟式野球大會滿洲豫選會出場チームは遼陽、本溪湖、鷄冠山、撫順滿倶、天狗、奉天實業、奉天滿倶、醫大の八チームである

◇廿三日夜萩町と南五條交叉點の水道大鐵管が破裂し地上に漏れてゐるのを警官が發見し直に滿鐵から出張修理を開始したため廿四日午前五時から約一時間に亘り全市の斷水が行はれた

◇撫順西十條通鮮人楊希國(四〇)は昭和二年より泰仁醫院の看板を揭げて支那人その他に施藥してゐたる事が判明し醫師法違反として告發された

◇奉天郵便局の受付に大改善のため廿四日から郵便事務並に貯金事務は江の島町側入口に變更された

◇滿洲醫大三、四年生の軍事査閱は廿四日午前八時から三宅參謀長査閱官となり醫大グラウンドに於て各個教練、十時から新公園附近で戰鬪教練並に陣中勤務が行はれ午後一時から一時間半に亘り第五講堂に於て軍事講演會が開かれたが廿五日は教專の査閱がある筈

人事

▲三宅關東軍參謀長　廿三日來奉
▲中村第十九旅團長　同上
▲前田哈爾濱事務所庶務課長　廿三日過奉長春へ
▲八木高女校長　廿三日大連より歸奉
▲河野領事館警察署警部　廿三日內地より歸奉

瓦房店

邦人宅に馬賊

二十三日午後六時五六名の支那人得利寺なる金子農場に現れ表戸の開放を迫るので金子氏は早くも賊と見定め引鐵を下して嚴閉したところ賊は棍棒を以て門扉及硝子窓を破り屋內に侵入せんとするので金子氏は一大事と思ひ護身用のピストルを取出し賊を見掛けて發砲したので賊は一物をも得ずして逃走した、急報に依り所在地派出所及本署より數名の警官急行搜査したるも逃走後で手懸りがなく目下搜査中である

谷專務歸任

朝鮮全道電氣事業視察團に加はり出張中の瓦房店電燈株式會社專務取締役谷保太郎氏は廿日歸任した

四平街

藝術寫眞展覽會
燦然たる傑作を集めて　きのふけふ開く

四平街地方事務所滿洲麗光會主催本社支局後援の下に明二十五、六日の二日間毎日午前九時より午後九時まで中央大街郵便局向ひ角新築家屋に於て開催さるゝ藝術寫眞展覽會は果然全滿の人氣を集中し應募印畫は燦然たる異彩を放つて机上に堆積さるゝの盛觀を呈してゐる、而も審査員淵上白陽氏は日本七大作家の力作五十點を携帶し來りて參考に資する等更秋を飾る展覽會として極度に人氣を沸騰せしめてゐる入選の傑作左の如し

推薦一等(部落小景)四平街吉松彌吉▲同二等(露地を出る老人)大連河內三雄▲同三等一席(靜物)奉天岩本圭之助▲同三等二席(靜物)奉天岩本圭之助▲同四等一席(老人)四平街坂本黎陽▲同四等二席(街頭所見)四平街吉松彌吉▲同五等(二人の勞働者)大連川井幸二郎

特選(イワノフ君の親と子等)ハルビン山根龍造▲同(途上風景)奉天山根晴雄▲同(猫)四平街寺本金一▲同(朝情景)同安武康希▲同(小女)同伊藤起一郎▲同(馬夫)大連赤城弘熊▲同(易者の像)公主嶺藤井堰▲同(沙河鎭風景)奉天岩本圭之助▲同(苦力の話)四平街坂本黎陽▲同(露地小景)長春西澤辰吉▲同(老人の驢馬)奉天岩本圭之助▲同(郊外の朝)同崎村凡爾▲同(夕陽を浴びて)四平街安武康希▲同(靜かな日和)同安武康希▲同(二人の子供)奉天中根春洋▲同(老頭兒の像)奉天吉田玉葉▲同(郊外風景)長春安永珂杜葉▲同(街頭所見)四平街寺本金一▲同(露地)大連河內三雄▲同(無題)公主嶺藤田某▲同(滿洲旅行風景)四平街伊藤起一郎▲同(靜物)奉天崎村凡爾▲同(羊飼)撫順石井憲一▲同(裏町所見)長春西澤辰吉▲同(露地の朝)四平街伊藤起一郎

開原

敎勅記念式
遙拜時刻變更

教育勅語御下賜四十年記念式行事中開原神社々頭に於て擧行の國旗揭揚式、遙拜式並に勅語捧讀式時刻を三十日午前九時に變更決定

語學本試驗

滿鐵の第九回語學檢定本試驗は來る十一月十三日開原實業補習學校に於て施行さるゝが時刻並に受驗者數左の如し

午前九時　四等五名　三等九名
午後一時　二等三名　一等一名

修養團講演會

開原修養團支部にては來る二十七日午後七時より滿鐵倶樂部に於て三上先生の講習會を開催すると

川崎所長出連

川崎所長は本社殖産部並に地方部に事務打合の爲め二十三日大連へ出張歸開は二十六日の豫定である

本願寺主任交代

開原本願寺布教所主任林利創師は今回鞍山布教所主任に榮轉となり月末頃赴任の豫定である、後任は瓦房店布教所西方安師である

鞍山

市場會社の總會
取締役、監査役を選任

鞍山市場會社は有志の發起により愈々設立し二十四日午後一時より實業協會堂において創立株主總會を開催し株主三十數名出席して役員の選擧を行つたが左の通り當選した

▲取締役　相谷彥三郎、三宅玉次郎、神田藤兵衛、叶井貫一、加藤政人
▲監査役　堀磯右衛門、片岡對吉

市場會社上棟式

鞍山市場會社の倉庫は元地方事務所の建物の一部を移轉改造中であつたが二十四日上棟式を行つた、因に落成祝は來月三日頃の豫定である

將校團來鞍

海城野砲聯隊將校團は二十三日午前九時二十五分着列車にて來鞍し製鐵所を見學し午後三時急行にて歸海した

聯絡會議代表

日滿聯絡會議代表十七名は廿四日午前十一時四十五分着列車にて來鞍し製鐵所を視察午後二時急行列車にて大連に向つた

全滿在鄉軍人 射擊大會

全滿の在鄉軍人分會の射擊大會が二十六日大石橋において開催されるので鞍山在鄉軍人分會では既教育一組十五人が團體試合に出場すべく二十四日午後三時より守備隊射擊場において現役下士指導の下に豫行射擊會を行ひ大會に必勝を期してゐると

人妻殺さる

鞍山八卦溝三道街製鐵所大工張玉德の妻女周氏([illegible])は二十三日午後同居の大工陳連興([illegible])のため左胸部を刺され即死したが張が歸宅發見し大騷ぎとなり目下各方面犯人搜査中であるが聞く處によれば前日張に支給された三十圓餘の給料を借用に來り口論の末右兇行に及んだものらしく現金三十圓を奪ひ逃走したものらしい

普蘭店

愈々本署に昇格
警察も同時に獨立

既報の如く普蘭店民政支署は今回愈々本署に獨立した、これと同時に警察も從來の警務課より分離して警察署となり獨立する事となつた、民政署長には前池田支署長事務取扱ひを命ぜられ警察署長には前牧田警務課長補職せられた、尚國惠利正雄氏は民政署庶務課長兼財務課長を命ぜられた

華語試驗合格

前に瓦房店補習學校において施行せられた滿鐵語學(支那語)豫備試驗に當地より左の四名合格したが四名共普蘭店補習學校出身者である

▲一等松本茂川、端俊文▲三等鈴木公雄▲四等外尾次郎

熊岳城

寫眞展
けふクラブで

滿日支局主催、滿鐵社員クラブ熊安部後援の下に廿六日社員クラブ大廣間にて大石橋、瓦房店間の各中間驛をも含む寫眞展覽會を開催廿三日の締切り迄に既に出品二百餘點の多數に上つた、當日は幸ひ日曜日の事とて沿線各地よりの同好者參觀人も多數に上るべく盛況を豫想されてゐる、因に入賞は五賞、一等銀製盃付カップ、二等同中、三等同小、四等銀盃、五等銀メダル、以下選外佳作賞あり賞に人氣の中心となつてゐる

課金納入勵行
當選標語

不景氣の折柄民心に自重心を起さしむべき二つの運動は連續的に當地にも行はれた、一つは警察署の防火宣傳、一つは地方事務所の課金納入勵行運動、當選した勵行標語

一等　納めよ課金守れよ期限
二等　吾等のよい町公費で育つ
三等　納むる公費は土地のため

秋の行樂デー

二十六日の熊岳城寫眞展覽會を始めとし三十日の音樂會卅一日の守備隊の歡迎十一月一日の同將校連の歡迎會二日、三日の二日休みに紅梨林檎の熊岳城名物は出盛りといふので溫泉入湯客は押し寄せるしこゝ數日は又大賑ひを呈するであらう

安東

御親閱式 出席代表
吉村君に決定

關東廳學務課に於ては來る十一月二、三兩日に亘り東京に於て行はるゝ文部省主催靑年の令旨奉戴十周年記念式並に聖上陛下全國靑少年少女代表者御親閱に在滿靑年代表を派遣すべく人選中の處二十日關東州內三名州外三名計六名の靑訓生徒を出席せしむる事となつたが安東靑訓では吉村利隆君が此の光榮ある選に入り二十七日出發する事となつた

眞の模範靑年

別項の如く安東靑訓より吉村利隆君が令旨奉戴十周年記念式に參列の光榮に浴する事となつたが右に關し安東靑訓小池指導員は語る

滿洲には現在關東州內に五ケ所州外に六ケ所の靑年訓練所があるがその六ケ所の內の三名の一人に吉村君の出席する事は安東靑訓の名譽ばかりでなく全安東の名譽であると思ふ吉村代表は非常なる勤勉家で前月までの成績で四百時間が上位であるのに同君は四百八十八時間といふ好績を殘してゐる、其の故を以て推薦した樣な譯であるが關東廳で認められ決定したことは指導員として喜んでゐる次第である

葉煙草の栽培

晩秋に飾られた安奉沿線(七)

難波生

葉煙草栽培に關する組合は、相當以前から組織されて居たさうだが、ドウも折合ひが良くない、結局は金の問題だ、其處で一同が滿鐵會社に産業助成を願ひ出で、昨年から富田廣吉君が、南滿黃煙組合理事として局に當つて居る、組合員は日支鮮の各人を網羅し、專ら金融の斡旋、販路の擴張に力めて居るが、成績は良いらしい、今その會員の分野及び耕作面積を左に擧げて見やう(單位天地)

種別	人員數	面積
日本人	二七	一八三、五
朝鮮人	四七	二三一、五
支那人	三六	一九〇、〇
計	一一〇	六〇五、〇

卽ち百十名の組合員で、六百五天地の面積を耕作して居るが、最も多く栽培して居るのは支那人で、二十七天地、之は地主だ、最低二天地半、平均五天地となるが、それに對して滿鐵から三萬六千圓の助成金と、同額の積立金とを無利子で組合に貸與し、組合から五ケ年賦、日步三錢一厘で融通すること になつて居る、猶此外に組合の保證で滿鐵から貸出す場合は、日步二錢七厘、それに組合の手數料四厘を加算する、三錢一厘の日步は廉くないが、その內から組合費を支出するとあれば、餘り不平はいへぬ譯だ。

◇―◇

富田理事の談によれば、最も骨の折れるのは販賣らしい、昨年は豐作で好かつたが、それでも東亞煙草が差支へて、專賣局に三萬六千貫買上げて貰ひ、今年七月漸く全部が片着いた、本年度の作柄は聊か疑問だが、既に專賣局へ五萬貫を、東亞煙草へ三萬餘貫を約定したとある、厄介なのは借地問題で、支那側は本年から禁止內命を發したとの事に、態々奉天へ出懸けて要路の人に糺したが、幸ひに訛傳である事が判り、且鳳凰城縣知事からも、特にこの點に就ての好意ある說明をきいた、處がこの黃煙組合の外に、純支那人側の栽培組合がある、略同面積の六百天地內外を耕作して居るが、來年度から英米煙草會社がそれを後援するらしいと、何れにしても一段の努力を要するが、內鮮人に取っての ハンデキヤツプは借地料だ、嘗て英米煙草會社へ賣込んだ際、得利寺に比べて高いといふ事であつたが無理もない、後者は總て滿鐵の附屬地內への栽培だ、それに最近は銀の暴落があつて、ドウしたら最善の發展策を講じ得るかと、日夜肝膽を碎いて居ると、夜前から風邪の氣味で三十八度半の發熱を忍んで出動中の富田君は、頭を押へながら熱心に述べ立てた。

◇―◇

こうした說明を聞いて、私は深く鳳凰城在住者と、富田君との立場に同情せざるを得ない、若し同じ資力と、同じ技巧とを以て栽培に從事するとなれば、高い借地料だけ、土着農業者との競爭に負ける事になる、それでは到底日鮮人の立行く筈がない、殊に疑問なのは滿鐵の助成金だ、前に述べたやうに百五名の組合員中、日本人二十七名に對して、支那人は三十六名だ、耕作面積も少しひろい、それが同じやうに助成されるとなれば、支那側はそれだけ丸儲けだ、聊か泥棒に追錢の嫌ひがあると一部の者は陰口をきく、之も理窟ではあるが、そうまでこれ返しては組合當事者の苦心も水の泡であり助成そのものが無用のお節介になる、併し私は種々の實際問題から見て、これ位の事は非難すべきでなく、寧ろ組合の本意と、日本農業者の希望とが吻合して居ないのだと思ふ。

◇―◇

少し無遠慮か知らぬが、考へねばならぬ點は矢張り在住邦人の側にもある、濛山城の視察で發見したやうに、支那人の地主は日本人の借地農を排斥して居らぬ、それが彼等の利益なのだ、且つ官憲側でも、斯うして土地が一般に開發されるをこばむ道理はない、且つ右の地代にしても、目下の技巧狀態では、それだけ餘分にかせぎ出すだけの力は日本側にあり、ツマりは頭の働き一つだ、その證據には、豐作で百圓內外の利益だといはれて居るのに、前に述べたやうに一天地七百五十圓の收穫、卽ち平均經費三百圓を差引き、四百數十圓の利益ある勘定である。

詩春秋

獅鹿道人

藤伯去後轉憶君

經濟國策之提唱。誰提唱之山條氏。山條素是商界雄。政壇今期廟堂士。經濟國策兼國難。卓論宏辭究條理。儒生俗吏何足云。俊傑豈與燕雀羣。憶君總裁滿鐵日。經營滿蒙策偉勳。牛刀割雞技未了。藤伯去後轉憶君。

道人曰く、前滿鐵總裁山本条太郎氏の新著「經濟國策の提唱」は識見博大、抱負雄偉にして天下を風行雷動せしめてゐる。古人云ふ、儒生俗吏は時務を識らず時務を識るは俊傑の士なりと。嘗ては商界に雄名を馳せ今や政壇に於ける廟堂の器たる山條氏は其れ時務を識るの俊傑に庶幾きか。君が前きに滿鐵總裁として牛刀割雞的の技倆を揮ひ以て遂行せんと期せし滿蒙經綸は、本書に於て詳論せる君の懷抱せる經濟大國策の片鱗であつた。嗟呼、滿鐵第一世總裁藤伯去後は復た巨人の滿蒙經綸の叫びを聞かず。今本書を讀んで轉た山条氏を憶ふ諸があろう。

不老不死 仙遊記 (三十一)

竹內克己
淺枝次朗畫

冷の大魔術(二)

柔に明るい秋の月
それにも似たる明るいお顔。
清らに澄む秋の水
それにも似たるすがし心。
そのながし目のゆくところ
お釋迦のみたまも煩腦に。
その一と笑さゝやきは
金剛力士も首を俛る。

ましてや、お釋迦に比すべくもない凡惡なやからであり、金剛力士に比すべくもない好色どものことであるから、この歌のやうな五仙女の出現の前は、嚴世蕃をはじめとし、夏大臣以下のお歷々は、何らの價値もなく、維作もなく魅了され、たゞもう肉色に走る餓鬼に過ぎないのであつた。

五仙女は羽衣かとも思はるゝ華やかな着物をひらひらさして、妙なる聲で、艶かつ唄ふ。一同は無條件に讃嘆するばかりで冷千氷は魔術師氣どりで……

「これよりこれらの仙女として皆さんのお酌を致させまーす」

「ひやひや贊成々々」

えらい人達は美仙女の酌でいい氣もちになり、大杯をあほったこととて大いに醉ッぱらつた。

主人役の嚴だけは醉ひが足らぬ樣なので、冷は一番妖艶な仙女にいいつけて立てつづけに二杯をあほらすと、流石の嚴も醉眼朦朧

「魔術師君、このお孃さんをわしのそばにおきたいが……」

「それは仙女の光榮です、どうぞご隨意に……」

「やあ、嚴大人一人だけ樂むといふのは不公平ですぞ…我々も……」

といふが早いか、家人の見てゐる手前も、體面もかへりみず、各自仙女をだきかゝへ、膝の上にのせて惡ふざけをする。

冷千氷はもうこゝらでよからうと思つたので、連城璧に

「もし大概にして行くことにしよう」

「あれが一國の大臣らのすることかれです……どうもはやあきれたことで……私もたちふくつめこみましたから、いつでもお供致しませう」

冷は手を以て、五仙女を指さすとその容貌が急に變つたばかりではなく、きてゐる着物までが當時流行の、上流社會の服裝になつてしまつた。

いづれもが醉眼をみはつてびつくりして居ると、中にも嚴世蕃の驚きは非常なものである。

それもその筈、今まで仙女と思つてゐたのは、四人までが、自分の妾であつたからである。最も寵愛してゐる第十七夫人をはじめ、第九夫人、第十夫人、第十四夫人であつて、みなだらしのないお客の膝にのせられて居る。

嚴は漸次今までの惡ふざけが、だんだん腦裡に鮮明になつて來ると、もうだまつては居れず、心もはりさける樣な思ひがした。

そして吼ゆるほどの大ごえでわめき立てたのである。

五仙らはその聲にはつと我れに還ると夫ある身が他の男の

嚴も怒るに、怒られず、今までの醜態を思い出して、ぞつとする程のきまり惡さにせめられるのであつた。

妹もはじめてそれと氣が付き、眞赤な顏をし、死ぬ程の恥かしい思いで逃げて行く。

お歷々たちも、主人の嚴にすまないやら、恥しいやら、穴あらば這入りたい氣持ちで、一座は白けわたる。

この時完全に自己をとりもどした嚴の叫び聲が、白けた一座の沈默を破つた。

「こら、ものども、何をぐずぐずして居る、そこの怪しからぬ、魔術師といふ奴を早く引つとらへぬか」

座に侍つてゐたみなみなは、成る程さうだと思ひつき、冷千氷と連城璧の二人を目がけて詰めよつて來る。

冷は連をひつぱつてお客の後方に行き、袖を二三回振つた。

すると總ての人の目は惑亂し、お客を冷と間違へ、打つやら蹴るやら毆るやら、お客の一人がその間違つて居るのに氣づいて

「おい、それは大違いだ、やめろ」と叫ぶ。冷はそのお客を指さすと、みなが其の客に打つてかゝ

嚴だけには冷と連の立つところがよくわかつたので地團駄ふみしてくやしがり

「それも間違いだ、ちがつてる、妖怪はそれ、そのうしろの立つてるぢやないか」

と怒鳴り散らすが、騷亂で誰れも聞くものがない。餘りのことに怒りにふるへる嚴は自ら、つかつかと冷の方より、ひつかゝらんとした一とこぶし、連城璧の突き出した一とたまりもなく、ふつと机の角で後頭部をした、血は流れ、それを又冷と思つて、みんなは毆りつけ、惑亂、擾亂の三重奏に、一家上下への大騷動となつた。

そのまに冷千氷は連城璧をつれて、悠々嚴家の門を出たのであつた。

滿洲優良品 ぜひ國產! 日報推奨

大觀艦式御親閲で 聖上神戸に御入港

奉祝提灯行列や打ちあげ煙火に 御旅情をおなぐさめ

【神戸廿五日發電通】江田島行幸を終へさせられ昨夜安藝灘に御假泊遊ばされた　天皇陛下には神戸沖における大觀艦式を御親閲のため如月、卯月等の供奉艦が從へさせられ二十五日午後三時旗艦陸奥以下の皇艦砲殷々たる中を秋雨煙る神戸港に御入港遊ばされた、御入港と同時に御座所にて一木宮相安保海相以下に單獨拜謁を賜ひ午後六時半霧島に御移乘、同夜は秋雨しげき神戸港に御假泊七十萬市民の熱誠こめた奉祝提灯行列、海上打ち上げ煙火等に御旅情を御慰め遊ばされた

銀價の暴落に伴ひ お金の僞造が增加

防彈具をつけても勇敢であれ 司法主任會議で警告

關東廳警務局では二十四日午前九時から目下全滿司法官會議に出席中の各署司法主任を同廳に召集し司法主任會議を開催、中谷警務局長の訓示後有出保安課長議長となり左記の如き事項につき注意を促し次いで刑事課の新設等に伴ふ各署の希望を聽取して午後四時閉會したが第一項については出口保安課警部より昭和四年中の趨勢につき詳細説明し第五項について近時銀相場下落に伴ひ邦貨僞造犯增加の傾向にあるので特に注意するやう第七項の防彈衣の利用については警察官の士氣沮喪せぬやう留意するやう警告し、第九項について同廳内保安課分室の指紋寫眞搜査に關する實狀を見學した

一、強盗犯罪の趨勢と防犯に就て
二、管外馬賊動靜に關する件
三、馬賊名簿の調製と之が手入に關する件
四、犯罪手口の研究に就て
五、僞造犯罪の搜査に就て
六、犯罪搜査經過報告に就て
七、防彈衣の利用に就て
八、警備電鈴の施設に就て
九、指紋及寫眞利用に關する件

絶頂を極める 上海の繁榮

地價も人口增加に從つて騰貴 今ぢや世界第六位

【上海特電廿四日發】上海の繁榮は一九三〇年に至りその絶頂を極めるに至つたといはれる、即ち人口は一九二〇年、百五十八萬人、一九二八年には二百七十一萬人、僅々八年間において百十三萬人の增加を見て、この比例で推すと一九三〇年末には約三百萬となり、この增加率はニューヨークの繁榮最高期にも見られぬ素晴らしい高度なもので

現在は　ニューヨーク、ロンドン、ベルリン、パリ、シカゴについで世界第六位の都會となつてゐる、一方繁榮のバロメーターともいはれる地價も人口に匹敵し、十年前の倍となり、上海の銀座南京路の地價二百坪（七千二百六十平方フィート）が二十萬兩を遙かに超える有樣で、日本人の住む呉淞路でさへも二百坪十萬兩の値を唱へ、上海黄金時代である、然し上海の繁榮期は絶頂に達しこれ以上の膨脹繁榮はこゝ數年の如くではあるまいと見られてゐる

鐵橋空中防備の 戰鬪演習始まる

廿五日から卅日まで六日間 平壤飛行隊が鴨綠江に於て

平壤飛行第六聯隊戰鬪機隊の鴨綠江鐵橋を中心とする空中防備の戰鬪演習はいよく廿五日より卅日まで決行されるが、戰鬪機の國境鐵橋防備演習は今回が初めてでその經過並に成果に對し多大の期待を寄せられて居る、參加の戰鬪機は二十六日先づ四機だけ空輸により來着、二十九日まで滯在するほか別に三機は演習期間中隨時平壤隊より飛來し即日歸還する事となつて居るので都合七機が國境の上空に入亂れて猛烈なる演習を行ふわけでその壯觀は豫想するに餘りがある、なほ演習日程は左の通り

▲二十五日地上部隊到着、飛行場設備▲二十六日戰鬪機四機空輸來着、演習開始▲二十七日戰鬪演習▲二十八日同上▲二十九日同上空輸歸還▲三十日飛行場撤去、地上隊歸還（安東電話）

法立決勝戰 法政辛勝

【東京二十四日發電通】法立野球決勝戰は二十四日午後二時半より神宮球場に法政先攻で開始八回表に至つて法政漸く一點を得一對零で法政辛勝す、閉戰四時六分、バツテリー法政若林、一倉、立教縄岡、百瀬

京鐵ラグビー軍 來月大連に來征

滿鐵、大倶と對戰する

日本チームのカナダ遠征、六勝一引分の好成績等々に刺戟されてラグビーフットボールは破竹の勢ひを以てスポーツ界に躍進しウインター、スポーツの王座を占むるに至つた、滿洲でも漸く盛となりOB倶樂部の設立等ある折から朝鮮鐵道局ラグビー部の遠征を迎へて左記スケヂユールの下に滿鮮對抗ラグビー戰が擧行される

▲十一月二日午後二時　對滿鐵戰　大連運動場において
▲十一月三日午後二時　對大連倶樂部戰　大連運動場において

滿鐵語學試驗

滿鐵語學檢定試驗本試驗ロシヤ語の部は十一月七日から十七日まで大連、奉天、長春、ハルビンの四ケ所で、日本語の部は十一月四日から廿日まで大連及び沿線各地でそれぐ施行されることゝなつたが、詳細規定は廿四日および廿五日の滿鐵社報で發表になつた

食糧難の國際列車

數日間パンと果物で飢を凌ぐ 無責任なシベリア線

【ハルビン二十四日發電通】本日ハルビン着歐亞連絡國際列車で日英米人旅客三十名來着したが、その談によればロシヤ鐵道當局は右列車シベリア横斷の途中食堂車に故障が生じたといふ理由でこれを切離したまゝ放任し旅客食糧券もろくく配給せず途中各驛では食糧難のため容易に買求せず一般乘客は露支國境滿洲里驛まで食糧難に襲はれ途中數日間秘密裡に農民より購入したパンと果物で飢をしのいで來たと、ロシヤ鐵道の無責任にいづれも憤慨してゐる、なほ原因は食糧難にあるらしくシベリア經由旅客は時にかうした不安に襲はれることがある

講演やラヂオで 趣旨を徹底

兒童愛護デー第二日

兒童愛護デー二日目の二十五日は午前十時から沙河口大正小學校に於て子供の保健と榮養に關し前日同樣滿鐵衛生課長金井章次並に金子甚藏兩博士の講演あり、午後七時からは「兒童デーの夕べ」のラヂオ放送が行はれ田中市長の挨拶に次いで同長濱社會課長の講話、大正小學校丸山訓導の「一口水」と題する童話および銀鈴少女會の童謠等があり兒童愛護の趣旨を充分に徹底せしめた

記念放送の順序

濱口首相は廿七日夜

【東京二十四日發電通】二十七日の日英米三國批准書寄託式當日行はれる三國首相、大統領の軍縮放送は大體左の如く決定した

▲濱口首相　日本時間二十七日午後十一時五十分より十分間
▲フーヴァ大統領　日本時間二十八日午前零時二分より十五分間
▲マクドナルド首相　日本時間二十八日午前零時十九分より十分間
▲松平大使　日本時間二十八日午前零時三十六分より十分間

大連實滿OB軍 球界掉尾の爭覇

けふ午後滿倶球場で

慶大、法大等東都六大學の最強チームを迎へた一九三〇年度の滿洲野球界も漸く閉ぢんとする時本社では實業滿倶兩後援會の後援を得て二十六日午後一時より滿倶球場において球界最初の試みたる大連實業團對滿洲倶樂部のOB野球戰を擧行することになり二十四日兩軍關係者集合の上メンバーを交換の結果左の如く決定した、兩チームともかつてはファンの讃仰の的となり選手にして斯界に貢獻せる人々を以て組織されたもので必ずやファンを熱狂せしむるであらう

（實業OB）宮平　田田　清滿　大安　福中　池田平
（滿倶OB）林中　藤園　上野　條川　村神　玉田
小竹　岸伊　石井　大南　北小　二兒　森
監督　投手　投手　捕手　一　二　三　遊　外　同　同　同
崎田　中淺　水田　柴藤　山島　永中尾

藤井民政署課長

夫人の病氣保養のために 勇退内地引揚を希望

大連民政署藤井財務課長は夫人病氣のため近く民政署を辭し内地へ引揚るとの噂がある、同氏夫人は長らくの病氣で殊に冬期は滿洲の土地に適せず毎年内地へ歸省保養するを例としてゐたが氏としては一層のことこの際勇退して家族同伴氣候の好い内地へ引揚げやうかといふのである、右に關し氏を民政署に訪ふと

まだ辭表は出してゐませんが、適當の時期に辭めさせて貰ひたいとは署長に申出てをります

と前提して左の如く語つた

早いですネ、何處から聞いたのですか、實は妻が病氣なので毎冬内地へ歸へしてゐましたが、月給取が毎冬妻を内地へ歸して保養さす事も堪え難い財政上の苦痛があるしまた理財官としての前途も長くはないし一面後進の途を開く必要もあるのでこの際一層の事内地へ引き揚げて了ふかと決心したのです、しかしこの儘辭めて了つたんでは生活に差し支へるので内地の方に何か適當な就職口でもありはしまいかと搜してゐます、民政支署が獨立したので人事異動の際内地の人と入れ替るつて？さうなつて呉れゝば結構だと思ひますがソレにした處でもまた廳内から拔擢したとしても後任の決るまでの時期の問題です、大連民政署には地方課長を振り出しに庶務課長を經て現在の財務課長まで六年半をりました、大連は私の人となりを圓熟せしめた尊い土地でして、例令この地を去つたとしても忘れるやうな事はないでせう

市で屎尿競賣

大連市と志岐組との屎尿契約解除の件はさきの市會を通知したので二十四日志岐組に對し通知を發したが今後の屎尿處分に關して現在北崗子糞池にある六、七萬擔と本年度内三月三十一日分までを加へ二十四、五萬擔は公入札に附し賣却する事となつた、入札希望者は衛生課にて詳細問合せられたいと

宋子文氏母堂

日本へ轉地療養

【上海二十四日發電通】宋子文氏の母は令息令孫に守られて轉地療養のため今朝發グランド號で日本へ向つた

馮庸大學の 籠球、蹴球兩選手

廿五日大連軍と試合

二十五日擧行される日華對抗籠球及び蹴球に出場する奉天馮庸大學籠球、蹴球選手一行四十二名は二十四日十七時着列車で王育生監督に引率されて滿鐵運動會岡部平太氏、滿協林出主事その他日本側監督、選手、支那側多數運動關係者の盛な出迎へを受けて着連直に中華青年會館に投宿したが王育生氏は語る

四十二名中選手が三十六名で他は私の方の學校の教授や應援の人々です、私達は勝敗なんかを度外視してをります、競技をやつてをります間に知らず知らずに感ずる兩國の融和のために私達はこの種の大會を盛にやつて頂きたいと思ひます、幸に岡部さんが私達の學校によくコーチに來て下さいますから今後は度々やらせて頂きます、籠球は餘り大したことぢやありませんが蹴球の方は私の方の學校スポーツの中心をなしてをります、東北でもよい勝負をやられたのでこゝですから私の方もうんと頑張る考へです

尚同大學校長馮庸氏も一行と同行して來連ヤマトホテルに投宿した

秋田高女燒く

【秋田二十四日發電通】秋田縣立秋田高等女學校は二十四日午前十一時半出火し二階建校舍全部を燒き零時十分鎭火した

支那移民排斥

【メキシコシチー二十三日發電通】ソーラ州立法當局は二十三日議會に支那人移民禁止法案の提出を要求した

不思議の小銃彈

【サンフランシスコ廿二日發電通】當地駐在グアテマラ總領事ソアアニノ氏は廿二日午後執務中窓硝子を破つて來た小銃彈に危ふくあたるところだつた、警官檢證の結果向ひ側の日本總領事館から撃つたものだといふので日本側も大騷ぎをやつて調べたが何等心當りなく不思議とされてゐる

瓦斯ストーヴ展

南滿瓦斯會社ではストーヴの期節に入つたので瓦斯ストーヴの陳列會を常盤橋の本社内で二十六日より二十八日まで毎日午前九時より午後八時まで開催することゝなつたが煖房器具のほか各種炊事器具の特價販賣、ガス器具、樂燒の實演等をも行ふと

撫順の三人組追剝

奉天で大格鬪の上捕はる 天華旅館に投宿せるを嗅出されて

廿四日夕奉天加茂町派出所の西村巡査が同町六番地天華旅館に廿三日より投宿せる五人組支那人あり拳銃二挺、歩兵銃の彈丸十七發所持しをるを發見し司法刑事隊は同旅館に張込み午後七時何知らぬ顔で歸館せる三人の支那人を大格鬪の上逮捕した、右は黒山縣生れ吳連生（三）山東省生れ李英海（二〇）河北省生れ馬景瑞（三）と稱し廿日午後四時ごろ撫順東公園表忠碑附近で撫順神社より歸途にあつた邦人鈴木富太郎（五九）を縛り上げ猿轡まではめて洋服、時計、靴等を奪ひ丸裸にして逃走せる外、各所で數回にわたる強盗を働いてゐた兇賊と判明し目下引續き取調べ中であるが、その贓品は奉天の某質店に全部入質してゐた、なほ殘る二名も近く逮捕されん【奉天電話】

廿錢の宿料さへ 拂へない慘めさ

いよく窮迫の邦人失業者 社會館のお客減る

大連市内の旅館業者が不景氣をかこつけふこのごろ、木賃ホテルの市社會館宿泊所も同じ様に宿泊人が昨年より一割方減少して經營されてゐる、昨年十月は毎日四十九人平均の宿泊人があつたが本年同月は平均四十五人くらゐ、ところが同じ親類筋だが無料で泊めてくれる智光院にはこの頃毎日七十人前後の宿泊人があり昨年より二倍半の激增振りを示してゐる、これは明かに市内にルンペン生活を送る邦人失業者の懷工合が愈々窮迫して社會館の二十錢の宿泊賃も拂へなくなつたためである、現に今まで社會館に泊つてゐた連中が續々智光院に移つて行く、市宿泊料の一年の揚り高は大體三千三百圓許りあり裕に宿泊所の維持費以上の料金をとつてゐるといふので宿泊賃値下の聲が喧しく叫ばれて來た

州内兒童の 書畫展

大連青年團が 來月初旬に

大連青年團に於ては教育勅語御下賜四十年並に青年團令旨拜戴十年記念事業として來る十一月一、二、三の三日間に亘り三越樓上に於て州内小學校兒童の書畫展覽會を開催するが、なほ一般の書道部も設け同好者の出品を大いに歡迎、因に題は隨意だがなるべく教育勅語中より選文又は明治天皇御製によられたいと締切は三十日申込は大連市役所内大連青年團宛のこと、なほ委しくは同團に問合はされた

東鐵奉天出張所復活

東支鐵道管理局の奉天出張所は露支紛爭後閉鎖されてゐたが露支協定によりこれを復活することゝなり所員露支人各三名も既に來着し去る十一日から事務を開始したので副所長バビアンスキー氏は二十日日本總領事館及び滿鐵方面を歴訪挨拶した【奉天電話】

ルイス大統領幽閉さる

【リオデジヤネイロ二十四日發電通】ブラジル政府顚覆に成功した革命委員會は新政府組織を急いでゐるが二十四日ルイス大統領は遜任せしめられ幽閉された、當地市内の騷擾はなほ鎭靜せず市内六新聞社は暴民に襲はれアノイテ新聞社内は水浸しに遭つた

永井次官旅程

目下南支旅行中の永井外務政務次官は本月二十六日上海より青島に到着、同地に二泊して濟南天津北平を視察し十一月十日までに奉天を經て京城へ赴く豫定である【奉天電話】

不景氣風を拔く 逢廓の非常口

大連逢坂町に新らしく非常通路が出來た、朝鮮料理店の並んだインウツな小路を西へ一直線に約廿メートル、頑丈な岩丘を切り開いて金刀比羅神社正面の大鳥居前につき拔けてゐるのも皮肉である、この非常通路は一朝有事の際に四面險岨に圍まれた場所柄最も大切なものではあるが、正門から正々堂々？と出入し難い粹客連にとつてもまた一大福音たるに相違ない、數年來の不景氣風に惱み拔いた樓主連がお座敷のホール化やサービスの改善に死にもの狂ひとなつて對策を講じてゐる今日、實は不景氣の惡瓦斯を拔く非常口と觀る方が當つてゐるかも知れない、いよく完全に出來あがるのは十一月の末近くの豫定ではあるが、未完成と雖も粹客の通行を禁止してゐるわけではない、この通路からお稻荷の祭資大數會に通ずる石段も出來る筈で金光さんともに御利益をこゝから擲かうと言ふわけ、不景氣病に對する大手術である、

【寫眞は出來上り掛いた非常口】

父安承生儀豫て病氣の處養生不相叶十月十六日死去致候間此段生前辱知諸彦に謹告仕候
追て十一月二十日廿一日午後二時より香取町廿六番地双聚福油坊に於て告別式執行共翌廿二日午前同所出棺歸里に送り本籍相營み候

男　安立

友人總代
田中千吉　高崎弓彦　寺田虎次郎　本多兵一　赤塚彌太郎
張本　劉仙　邵愼　麗睦　許萬
賢貴庶政洲亨堂亭

海の唄 「九四」

仲林貞一 作 林淳一 畫

奇 禍（一）

その日に限って眞野工學士は、會社の設計圖や、その他いろいろな重要書類のはいってゐる手提を會社の受付へ預けて、何か快心の笑みを誘はれるやうに泛べながらビルディングを出た。

午後の陽ざしもまた可成高い。

「會社の奴等、俺の工學士といふ肩書を物珍しげに誇らかに弄ぶ甘いインテリ位に思ってるかも知れないが……」

と、獨りごちながら、眞野は熾烈的に照り付ける眞夏の太陽を浴びて、舗道を濶歩した。

有樂町驛から省線に乗り込むと列車の片隅で手にした夕刊を微笑のうちに讀み終へた。

「明日は、いよ〳〵除籍願だ。闘ひのプロローグだ。いよ〳〵俺も明日から完全に失業者の仲間入りだ」

眞野は再び明るく笑った。

眞野は、このエレベエターカンパニーに入社した間隙から、豐田社長の令嬢である久仁子の家庭教師として、晩の仕事の片手間に數學を教えてやってゐた關係から、途方もない社長のお氣に入りになってゐた。

で、かうした關係からの繋がりがあつたゞけに、いつか彼は久仁子に對して、家庭教師以外の或ものを感じるやうになって來た。

その頃、女學校を出てお茶の水女子師範の理科に席を置いた久仁子も、眞野の聰明な頭腦に敬慕といふ言葉以外には、形容の出來ない位、眞野に敬服してゐた。

だが、もともと久仁子は父の豐田久兵衛が實業界に頭のやうな手を延ばして往生際を知らない白髪をふり立てゝ泳いで行く姿が何となく厭ましく、無智な慘めさとしか考へてゐなかったので、久仁子はわざ〳〵理科へ這入って、鬼ッ兒の野道を歩まうとしたのだから、眞野の聰明さには共鳴は出來たが、眞野の無心にまで滿足な解答を與へようとはしなかった。

「眞野さん！貴方が私に戀を打明けた時から、私の貴方に對する尊敬の心は煙のやうに消えて行って了ひましたわ……あいつ、あんな生意氣なことを云ひやあがったっけ。それは俺も二の句がなかったが、それを親爺に話すなんて、それほど低能だとは思ってゐなかったなあ……」

眞野は車の動搖につれて、出任せにそんなことを獨りごとしてゐた。

それからの眞野は、まるで別人のやうに默ってゐた。

かうしたことが眞野の今度の社の爭論の導火線となって火蓋を切ってゐたのだ。

夕刊の一面には、トップ記事となって、豐田社長の大森の分工場が突然爭議を開始したといふことが、極號活字の見出しで出てゐたのだ。

そして、眞野は、その爭議の中心人物として、本社との連絡係をやってゐた。

いつか省線は、阿佐ヶ谷驛へ着いてゐた。

眞野は大急ぎで、自宅へ歸って行くと、妻の京子が、何時にない眞野の歸りの早いのに、有頂天に喜んで。晩卓を賑はさうと勝手廻りに奔走し始めた。

「京子！お前勞働者とか失業者とかの妻になって見る氣はないかね？」

薄いホームドレスを輕く着た京子が輕く笑ひながら

「どうして、そんなことをお訊きになりますの？」

と、眞野をふり返った。

「いや、どういふわけが、あるとか、ないとか云ふんぢやないんだがね」

眞野は何か空想に生きた藝術家がするやうに、廊下をあっちこっちと豹のやうに歩き廻ってゐた。

「貴方！どうかなすったんぢやありませんの？」

京子は何か驚異に襲はれた時のやうな恐怖が、自分を不安にして行くを堪らない氣持でこらへてゐる時のやうに、眞野の姿を讀めてゐた。

「いや、どうもしないよ……アハ、ハ！」

新刊紹介

▲現代（十一月號） 經濟難局打開の鍵、三大實行問題、官立大學擁下論（田中貢）馬鹿々々しい恩給制度（瀏切善兵衛）更生の秘策（高島米峰）白色奴隷解放論（賀川豐彦）私の學生時代（七氏）其他面白い記事滿載（五十錢、東京本郷大日本雄辯會講談社）

▲刀劍と擬定（十月號）（東京澁谷刀劍保存會本部）

▲日支（十月特輯號） 滿蒙問題の觀點（卷頭言）滿蒙の鐵道と日本（末木儀太郎）滿蒙に於ける鐵道の現勢、中國鐵道の企業組織、鐵の近況（士屋計左右）新支那を斯く賑す（根岸佶）其他（五十錢、東京麴町區飯田町日支問題研究會）

ポマードの智識

ポマードが近來婦人の結髪にも使はれる様になって來た。ポマードの知き優秀な品質のものは安完で毛を養ひ美髪の目的を果すことが出來る。ポマード使用家に取り大なる福音とも云ふべき、こんど御クリーナー（御除けが發明されたので之を利用すれば極く手輕に而かも完全に綺麗に清淨になる御クリーナーは東京の本舗伊東胡蝶園で特別サービスとして胡蝶園ポマード一個（九十錢）買った方に無代進呈してゐる